

香川県立保健医療大学

年報

2022

目 次

1. 名称・沿革等	1～2
(1) 名称	
(2) 大学の構成	
(3) 所在地	
(4) 沿革	
2. 組織図	3
3. 基本理念・教育目標・3つのポリシー	4～15
(1) 基本理念	
(2) 保健医療学部の教育目標	
(3) 看護学科の3つのポリシー	
(4) 臨床検査学科の3つのポリシー	
(5) 助産学専攻科の教育目標	
(6) 助産学専攻科の3つのポリシー	
(7) 保健医療学研究科の基本理念・目的	
(8) 保健医療学研究科の3つのポリシー	
4. 教育内容	16～24
(1) 保健医療学部	
①教養教育	
②臨床検査学科	
(2) 助産学専攻科	
(3) 保健医療学研究科	
(4) 実習施設	
(5) 学年暦	
5. 教職員の状況	25～29
(1) 役職員	
(2) 教職員数	
(3) 教員の研究内容	
(4) 教員の研究業績	
6. 学生の状況	30～34
(1) 入学者選抜試験及び入学者の状況	
(2) 学部・専攻科・大学院在学生の状況	
(3) 出身県別学部学生数	
(4) 令和4年3月卒業生・修了生の進路	
(5) 国家試験の合格状況	
(6) 奨学生の状況	
(7) 学生相談	
(8) 課外活動	
7. 図書館の状況	35
(1) 運営状況	
(2) 図書館資料の整備状況	
(3) 利用状況	
8. 地域との連携・広報・情報公開	36～37
(1) 地域連携推進センター事業	
(2) 公開講座	
(3) 施設開放	
(4) オープンキャンパス	
(5) 高校等への出張講座	
(6) 委員等への就任及び講師等の派遣	
(7) 情報公開	
9. 財務状況	38
(1) 令和4年度 歳入歳出予算	
(2) 外部資金の受け入れ状況	
10. 施設の状況	39～40
(1) 敷地面積	
(2) 建物	
(3) 建物配置図	
11. 研究活動	41～67
12. 管理運営	68～87

名称・沿革等

(1) 名称

香川県立保健医療大学 (平成16年4月開学)

(2) 大学の構成

【保健医療学部】

●看護学科

入学定員：70人

卒業後に取得できる資格：看護師国家試験受験資格
保健師国家試験受験資格（選択制）
（令和元年度以前の入学者）

●臨床検査学科

入学定員：20人

卒業後に取得できる資格：臨床検査技師国家試験受験資格
在学中に取得できる資格：健康食品管理士認定試験受験資格
（所定科目の履修者）
遺伝子分析科学認定士（初級）認定試験受験資格
食品衛生管理者・食品衛生監視員任用資格

【助産学専攻科】

入学定員：10人

卒業後に取得できる資格：助産師国家試験受験資格
受胎調節実地指導員（看護師資格を有する者）
新生児蘇生法講習会修了認定資格（選択制）

【保健医療学研究科】

●看護学専攻（博士前期課程）

入学定員：25人

- 研究コース：5人
- 実践者養成コース（公衆衛生看護学）：10人
修了後に取得できる資格：保健師国家試験受験資格
- 実践者養成コース（助産学）：10人
修了後に取得できる資格：助産師国家試験受験資格
受胎調節実地指導員（看護師資格を有する者）
新生児蘇生法講習会修了認定資格

●看護学専攻（博士後期課程）

入学定員：2人

●臨床検査学専攻（博士前期課程）

入学定員：3人

●臨床検査学専攻（博士後期課程）

入学定員：2人

(3) 所在地

香川県高松市牟礼町原281番地1

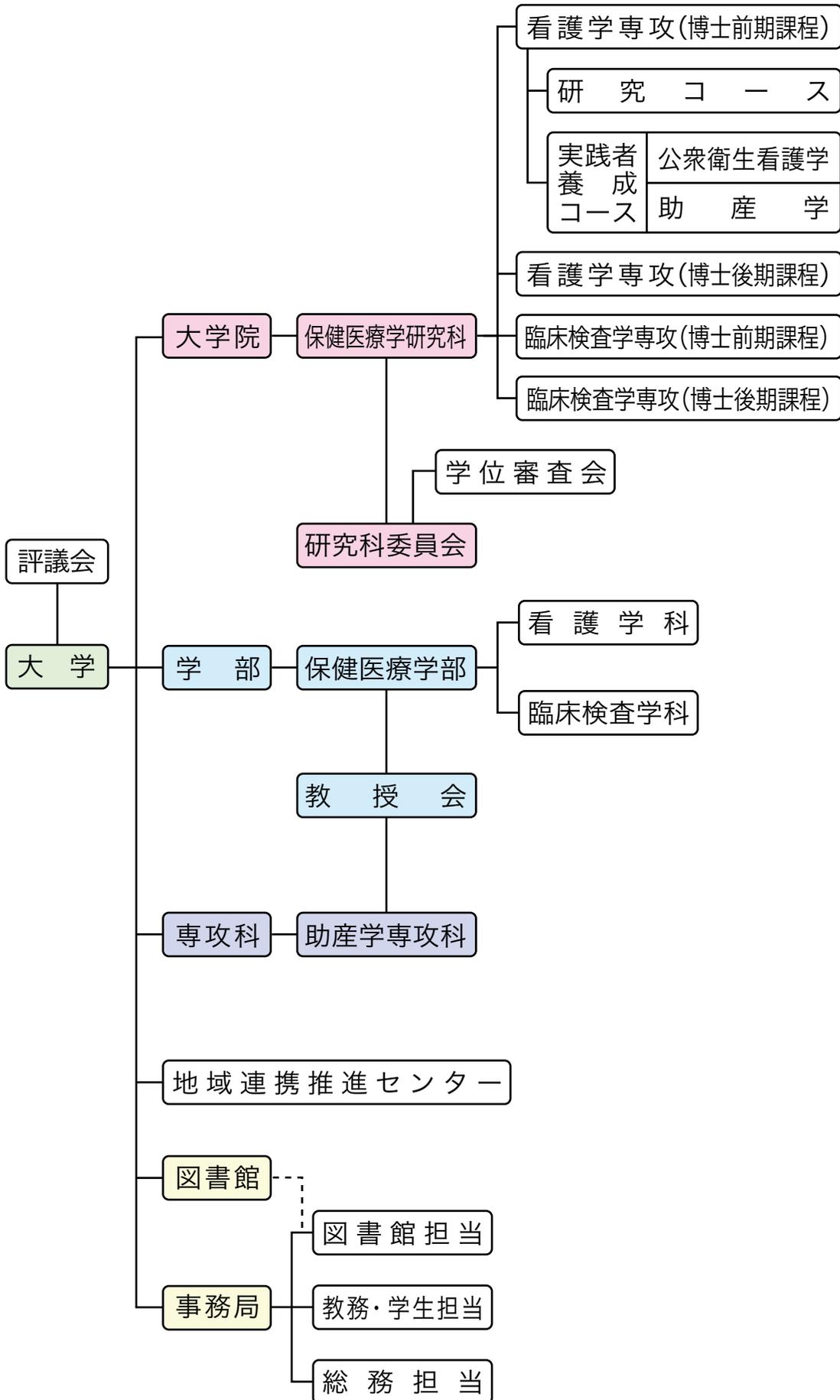
(4) 沿 革

①香川県立医療短期大学

- 平成 3年 3月 「香川県21世紀長期構想」事業計画で医療従事者の教育機関整備の検討を記述
- 平成 7年 4月 県立医療短期大学設立準備室設置
- 10月 県立医療短期大学整備基本構想策定協議会設置
- 平成 8年 2月 県立医療短期大学整備基本構想策定
- 12月 牟礼町原地区に設置決定
- 平成 9年 10月 建築工事起工式
- 12月 県立医療短期大学設置準備委員会設置
- 平成10年 4月 文部大臣へ県立医療短期大学設置認可申請
- 12月 文部大臣設置認可
県立医療短期大学設置条例公布
- 平成 11年 4月 県立医療短期大学開学(第1期生入学)
- 平成14年 4月 県立医療短期大学専攻科設置
- 平成19年 3月 県立医療短期大学閉学

②香川県立保健医療大学

- 平成12年 6月 香川県新世紀基本構想で県立医療短期大学の4年制大学への移行について検討を記述
- 平成13年 5月 香川県立医療短期大学4年制化検討委員会設置
- 11月 香川県立医療短期大学4年制化検討委員会提言
- 平成14年 5月 大学設置基本構想策定委員会設置
- 11月 県立保健医療大学設置基本構想策定
県立大学設置準備委員会設置
- 平成15年 4月 文部科学大臣に県立保健医療大学設置認可申請
- 11月 文部科学大臣設置認可
- 12月 香川県立保健医療大学設置条例公布
- 平成16年 4月 県立保健医療大学開学(第1期生入学)
- 平成20年 3月 県立保健医療大学第1期生卒業
- 平成21年 4月 県立保健医療大学大学院保健医療学研究科(修士課程)設置
保健医療学部看護学科入学定員を50名から70名に増員
- 平成23年 3月 大学院保健医療学研究科第1期生修了
- 4月 大学認証評価機関から「大学基準に適合している」との認定を受ける
地域連携推進センターを設置
- 平成24年 4月 助産学専攻科を設置
看護学科学部教育に保健師選択制導入
看護学科3年次編入学制度の廃止
- 平成25年 4月 大学院保健医療学研究科に専門看護師コース(精神看護)を設置
- 平成29年 4月 大学院保健医療学研究科保健医療学専攻(修士課程)の学生募集停止
大学院保健医療学研究科に看護学専攻(修士課程)、臨床検査学専攻(博士前期課程)及び臨床検査学専攻(博士後期課程)を設置
- 平成31年 4月 大学院保健医療学研究科に看護学専攻(博士前期課程)及び看護学専攻(博士後期課程)を設置
- 令和 2年 4月 看護師基礎教育の4年制を開始
- 令和 4年 4月 大学院保健医療学研究科看護学専攻博士前期課程に実践者養成コース(公衆衛生看護学)及び(助産学)を設置



(1) 基本理念

香川県立保健医療大学は、生命の尊厳を畏敬する深い人間愛を基盤として、教育、研究、地域貢献を推進します。

生涯にわたる知の探究と自己の能力を開発していく力を有し、地域の保健医療をリードする人材を育成します。

国際的視野を有し、保健医療の発展に寄与する先駆的研究を進めます。

地域のニーズに応える保健医療に関する情報発信や教育研究拠点として活動します。

これらを通じ、「県民に一目置かれる大学」として、人々の健康で心豊かな未来を拓きます。

(2) 保健医療学部の教育目標

- 1 高い倫理観と教養を備えるとともに、深い人間愛に基づいて生命の尊厳を重んじることができる人間性豊かな人材を育成する。
- 2 看護学・臨床検査学に関する専門的知識・技術に基づいた総合的判断力を備え、実践することができる人材を育成する。
- 3 科学的思考力に基づいた豊かな創造性と探究心を持ち、生涯にわたり自らの能力の向上に努め、社会環境の変化や医療の高度化・多様化に適切に対応できる人材を育成する。
- 4 保健・医療・福祉における他の専門職と連携協働して、自らの役割と社会的使命を果たすことができる人材を育成する。
- 5 地域や国際社会の特性や問題を広い視野で理解し、多様な保健・医療・福祉の課題に適切に対応し、保健医療の向上に主体的に貢献できる人材を育成する。

(3) 看護学科の3つのポリシー

①ディプロマ・ポリシー（卒業の認定に関する方針）

看護学科では、以下に示された能力を卒業までに修得することを重視して成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認め、学士（看護学）の学位を授与する。

- 1 一人ひとりの人間を総合的に理解し、互いに成長し合える関係形成ができる基礎的能力を身に付けている。
- 2 人の尊厳と権利を擁護する看護について探究し、倫理的判断に基づいて行動できる基礎的能力を身に付けている。
- 3 看護の対象と状況を的確にアセスメントし、根拠に基づく看護が実践できる基礎的能力を身に付けている。
- 4 看護の実践・研究・教育の場で、将来、論理的に課題を探究し対応できる基礎的能力を身に付けている。
- 5 看護の対象を取り巻く保健・医療・福祉チーム員の役割を理解し、人々と連携協働しリーダーシップが発揮できる基礎的能力を身に付けている。
- 6 常に変化する社会に関心を寄せ、地域における看護の課題を探究し、新たな看護を創造できる基礎的能力を身に付けている。
- 7 看護を学ぶ自分と真摯に向き合い、看護専門職として誇りと責任をもって実践し成長し続ける基礎的能力を身に付けている。

②カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

看護学科では、ディプロマ・ポリシーの実現を目指して、以下の方針（考え方）でカリキュラムを編成する。

進級に関しては、各学年で定められた単位を修得する必要がある「進級制」を採用する。

- 1 看護学の学修が、基礎から応用および専門に向けて、段階的に積み上がるように科目編成するとともに、看護学周辺領域の学修が、看護学の学修に関連づけられるように科目を設定し配置する。

全科目は、＜基礎科目群＞と＜看護専門科目群＞に大きく区分する。

＜基礎科目群＞は、「自然」「人間」「社会」「情報」「外国語」「健康」に区分する。

＜看護専門科目群＞は、「看護学総論」「看護技術論・臨床推論」「看護過程論」「健康レベル別看護論」「発達段階別看護論」「メンタルヘルス看護論」「地域・在宅看護論」「看護発展論」「看護学実習」「看護ゼミナール・看護研究」に区分する。

- 2 看護実践能力が4年間で「基礎－応用－統合」と着実に獲得できるように看護学実習を配置する。

1年次前期から「看護学導入実習」（1週間）によって看護を学ぶ動機づけを図り、2年次修了までに看護実践能力の基礎形成が確実になるように「看護技術論実習」（2週間）と「看護過程論実習」（4週間）を配置する。

3年次は、対象と場の特性に応じて展開できる看護実践能力に発展させるために「発達段階別看護論実習」（母性、小児、老年を各2週間）と、「メンタルヘルス看護論実習」（2週間）「在宅看護学実習」（2週間）を配置する。

4年次は、これまでに獲得してきた知識・技術と経験を「健康レベル別看護論実習」（3週間）と「看護学総合実習」（3週間）に統合させる。

- 3 1年次から4年次までの看護学実習前後に演習を配置し、看護師が行う「臨床推論・臨床判断」について事例を使って学修し、他の演習および実習の学びと統合させながら「根拠に基づく基礎実践能力」の獲得につなげる。演習は、学年を超えた学生同士・教員・臨床看護師の構成で行い、「連携協働する能力」「成長し続ける能力」の獲得につなげる。
- 4 地域貢献への志向性を培うために、1年次から、地域包括ケアと看護の役割拡大への関心及び理解が段階的に深まるように科目設定を行い、3年次以降に、「連携協働する能力」と「地域の看護を創造する能力」に発展させる。さらに、学生が主体的に、県内外の地域で暮らす人々に対する健康ボランティア活動を計画して実施する「地域健康サポーター実習」を2年次～4年次の自由時間内で実践する。
- 5 学生の自律性と創造性が発揮できるように、自己学修、グループ討議、発表会など多様な学修形態を採り入れるとともに、個人およびグループによる学修時間が確保できるように科目時間数設定と時間割編成を行う。

また、1年次「看護ゼミナールⅠ」で課題探求能力の基礎作りを行い、3年次「看護ゼミナールⅡ」と、4年次「看護研究」の課題探求能力の発揮につなげるようにする。

③アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- 1 科学的思考力を発展させる基礎学力を有している人
- 2 人間に関心があり、人との関わりに喜びを感じる人
- 3 状況判断ができ主体的に行動できる人
- 4 地域の看護実践の発展に貢献したい人

(4) 臨床検査学科の3つのポリシー

①ディプロマ・ポリシー（卒業の認定に関する方針）

臨床検査学科では、以下に示された能力を卒業までに修得することを重視して成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認め、学士（臨床検査学）の学位を授与する。

- 1 豊かな人間性と高い倫理観を身に付けている。
- 2 臨床検査に必要な専門的な知識・技術と実践能力を身に付けている。
- 3 臨床検査学発展のために、自らの能力の向上に努め、データ管理能力や科学的思考力を用いて研究できる基礎的能力を身に付けている。
- 4 国際感覚を備え、臨床検査を通して、地域社会に広く貢献できる能力を身に付けている。
- 5 医療・環境・食品・保健分野などで、他職種と連携しながら、幅広く活躍できる能力を身に付けている。

②カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

臨床検査学科では、ディプロマ・ポリシーの実現を目指して、以下の方針（考え方）でカリキュラムを編成する。

進級に関しては、各学年で定められた単位を修得する必要がある「進級制」を採用する。

- 1 臨床検査学学修の効率化を目指して、基礎科目群から臨床検査専門科目群へと積み上がる科目構成とするとともに、臨床検査に関連する領域の学修も含め、社会において幅広く活躍できる能力も培える科目配置とする。

全科目は、＜基礎科目群＞と＜臨床検査専門科目群＞に大きく区分する。

＜基礎科目群＞は、「人文科学」、「社会科学」、「自然科学」、「外国語」、「情報科学」、「健康科学」、「総合科目」及び「専門基礎」に細区分する。

＜臨床検査専門科目群＞は、「分析検査学」、「形態検査学」、「検査情報解析検査学」、「総合検査学」、「臨地実習」に細区分している。

- 2 基礎科目群として、高い倫理観をもつ豊かな人間性を養うために哲学、倫理学などの人文科学系科目と、社会学、経済学などの社会科学系科目を配置し、さらに高等学校での学習内容を確認し、専門領域への橋渡しとする目的で、物理学、化学、生物学などの自然科学系科目と生理学、生化学などの専門基礎科目を配置する。また、情報化社会への対応のために検査データ管理に必要な情報科学を配置した。国際的視野を持って活動できる人材育成のため、英語と中国語を配置しており、特に、英語学習では、基礎英語、英会話、医療英語、文献などの読解力を養う。専門基礎科目は、健康、疾病、病態を広く理解するとともに、人体の構造と機能を系統的に理解し、臨床検査についての専門知識、技術、医療チームとしての役割、他職種との連携を学修する目的で科目を構成する。

また、国際的視野を広げるために国際保健論を設け、他職種との連携能力を修得するために、組織論と地域チーム医療論を配置している。

- 3 臨床検査専門科目群は、専門的知識・技術、科学的思考と研究能力を修得するため、検査結果や実験結果を総合的・多角的に判断分析、管理運営する基礎的能力及び検査技術を修得する目的で科目構成する。早期に学習への興味やモチベーションを高めることを目的として、検査学概論、臨床検査体験実習、臨床医学Iなどの科目を配置している。また、医療の高度化や安全管理・社会環境の変化に対応すべく、検診検査学、生殖補助医療技術論、リスクマネジメント、健康食品学などの科目も履修可能であり、臨床検査技師の業務範囲の拡大内容についても修得できるように、医療安全管理学を中心に学内実習・演習を充実させている。

臨地実習前には、臨地実習到達度評価を実施し、実習に必要な知識、技能や接遇能力を習得しているかの確認を行う。

臨地実習は、臨地実習ガイドラインをもとに、実習施設との綿密なプログラム確認を行うことにより、総合的実践能力を高められる内容の科目編成とする。さらに、卒業研究は、少人数制で実施することで、科学的思考力、研究能力、及びデータ管理能力が高められる指導を行う。また、所定科目履修者は在学中に、健康食品管理士、遺伝子分析科学認定士及び食品衛生管理者・食品衛生監視員の資格取得が可能な科目体制を設けている。

③アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- 1 論理的思考に必要な基礎学力を有している人
- 2 責任感と協調性があり、主体的に行動できる人
- 3 知的好奇心が旺盛で、科学的な観察力を持つ人
- 4 臨床検査技術を基盤に、地域の多様な分野で活躍したい人

(5) 助産学専攻科の教育目標

- 1 性と生殖における生活上の健康問題について、女性のライフステージ各期の健康水準を診断し支援するウィメンズヘルスケア能力を養う。
- 2 妊娠・分娩・産褥・新生時期の健康水準を診断し、マタニティサイクル各期が自然で安全に経過し、育児が健全に行えるよう支援するマタニティケア能力を養う。
- 3 変動する社会のニーズや医療の進歩に対応できる能力と科学的根拠に基づいた質の高い専門的知識・技術及び助産実践能力を養う。
- 4 母子保健医療チームの一員として他職種と協働しながら対象者と家族が生活する地域の課題に積極的に取り組み地域社会に貢献できる姿勢を養う。
- 5 助産師としてのアイデンティティを育み、生涯を通じて自己の資質の向上を図る姿勢を養う。

(6) 助産学専攻科の3つのポリシー

①ディプロマ・ポリシー（卒業の認定に関する方針）

助産学専攻科では、以下に示された能力を修了時まで修得することを重視して成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に対して、修了を認める。

- 1 女性の一生における性と生殖に関する健康課題に対して支援するためのウィメンズヘルスケア能力を身に付けている。
- 2 妊産褥婦と新生児に対して安全・安心な助産ケアを提供でき、育児が健全に行えるよう支援するためのマタニティケア能力を身に付けている。
- 3 助産師としての役割や自身の行動に責任を果たす能力、豊かな人間性及び高い倫理観を身に付けている。
- 4 変動する社会のニーズや医療の進歩に対応できる能力、科学的根拠に基づいた知識・技術及び基礎的助産実践能力を身に付けている。
- 5 他職種と協働し、地域で生活している母子の健康に貢献できる能力を身に付けている。
- 6 生涯にわたり自己の資質の向上に努める能力と助産師としてのアイデンティティを身に付けている。

②カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

助産学専攻科では、「基礎領域」、「実践領域」、「実践関連領域」の3つの柱で構成し、助産師に必要な基本的能力（コア・コンピテンシー）を倫理的感応力、マタニティケア能力、ウィメンズケア能力、専門的自律能力と位置づけ、これらの能力が修了時に修得できるように科目配置する。

- 1 「基礎領域」では、助産の対象である母子及びその家族について、人間、環境、社会の側面から理解するための科目や助産学を探究する科目を配置し、学生が自主的な学習意欲に基づいて学ぶ。

学修課題への取組みと達成状況、レポート及び筆記試験によって総合的に評価する。

- 2 「実践領域」では、講義、学内演習、実習を通じて、妊産褥婦及び新生児とその家族を支援する助産の実践に必要な基本的な知識・技術を中心に学ぶ必修科目を配置する。

筆記試験のみでなく、演習課題への取組みと達成状況、レポート及び助産技術試験で評価する。

特に実習科目は、助産師として必要な基礎的助産実践能力を獲得するために重要な科目である。

「助産学実習Ⅰ」では、妊娠分娩産褥期及び新生児期を継続して1事例受け持つ実習とするため、入学後早期から実習を開始し、病院及び助産所において継続した助産ケアについて学ぶ。

「助産学実習Ⅱ」では、分娩介助を中心に、病院において妊産褥婦及び新生児に対する助産実践について学ぶ。規則により正常な分娩を10例介助することが修了要件となっており、実習期間内に介助できない場合は補習実習を行う。

「助産学実習Ⅲ」では、病院及び助産所の助産管理、「助産学実習Ⅳ」では、ライフサイクル全般の女性への健康支援の実際について学ぶ。

実習科目については、実習施設の実習指導者の意見も得て、評価表に基づいて総合的・客観的に基礎的助産実践能力を評価する。

さらに、継続事例への関わりを事例研究としてまとめることで科学的思考能力を養い、評価表に基づき研究能力を評価する。

- 3 「実践関連領域」では、卒業後に卓越した助産実践能力を獲得することを目的として選択科目を配置する。

「総合ヘルスケア論」では、経験豊かな助産師により助産技術を学ぶ。

また、「母子保健活動論Ⅱ」では、国際的な母子保健活動の実際や民間団体による母子保健活動の講義から助産師に求められている課題や他職種との連携について学ぶ。

「助産学実習Ⅴ」では、地域で生活している母子の健康支援方法について学ぶ。

さらに、「新生児蘇生法講習会（専門コース）」の修了認定資格を得ることが可能となるよう、「新生児学・乳幼児学特論Ⅱ」では、新生児救急蘇生における助産師の役割について学ぶ。

③アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- 1 看護学の基盤を有し、助産学を追究する姿勢をもっている人
- 2 自分の行動に責任を持ち、生命の誕生に真摯に向き合える人
- 3 助産師として、地域で生活している母子の健康に貢献することを目指す人

(7) 保健医療学研究科の基本理念・目的

人々の健康と自立の支援を基本理念として、保健医療の分野においてより高度で専門的な学術理論及び実践能力を修得するとともに、包括的な判断能力と指導力を有する高度専門職業人を育成することにより、保健・医療・福祉が連携した質の高い総合的サービスを提供し、高度な専門知識を持ち、新規かつ独創的な研究成果を発信する研究能力を持つ教育者・研究者を育成することにより、地域の保健医療の質向上、人々の健康増進、ひいては、健康長寿社会の推進や次世代育成支援に寄与する。

(8) 保健医療学研究科の3つのポリシー

看護学専攻

①ディプロマ・ポリシー（修了の認定に関する方針）

◆博士前期課程

修了要件となる単位を修得するとともに、必要な研究指導を計画的に受けた上で修士論文（課題研究論文）を作成し、保健医療学研究科看護学専攻が行う修士論文（課題研究論文）の審査及び最終試験に合格し、下記の条件をすべて満たす者に修士（看護学）の学位を授与する。

【研究コース】

- 1 研究課題を探求し、研究目的に応じた方法を用いて成果を生み出す能力を有する。
- 2 看護の実践と研究において、倫理的判断と行動が遂行できる能力を有する。
- 3 専門領域の研究知見と看護実践の動向を把握し、批判的に検討し統合する能力を有する。
- 4 他者との討論を通して、自己と他者およびチームの成長につなげる能力を有する。

【実践者養成コース】

・公衆衛生看護学

- 1 地域における健康とQOLの向上及び社会の安寧に寄与することを使命とし、専門職業人としての責務を果たせる知識・技術・態度を生涯にわたり研鑽し続けるプロフェッショナルとしての能力を有する。
- 2 地域や地域住民を対象として包括的視点で的確にアセスメントし、科学的根拠に基づいた公衆衛生看護実践ができる能力を有する。
- 3 公衆衛生看護学を探求するとともに、地域における実践課題を見出し、課題解決に向けて研究を遂行する能力を有する。
- 4 地域における健康とQOLの向上や地域社会の安寧を目指し、関係機関・関係者と連携・協働体制を構築して地域社会の変革を推進する能力を有する。
- 5 急速に変化する社会状況に対応して、保健師に求められる役割を認識し、地域社会の発展に寄与できる能力を有する。

・助産学

- 1 助産師としての高い倫理感を持ち、高度な専門職として対象者のニーズに対して応答できる能力を有する。
- 2 安全で対象者に満足のいく助産ケアの提供のために、科学的根拠に基づいた自律した助産実践を行う能力を有する。
- 3 助産実践を変革させるうえでの課題を見出し、解決に向けて研究を遂行する能力を有する。

- 4 助産学領域の実践上の課題に向けてマネジメント力を発揮し、組織および多職種と連携・協働できる能力を有する。
- 5 社会の動向を踏まえ地域の母子保健活動を推進するために、全ての女性、乳幼児、家族の健康増進に向けて支援できる能力を有する。

◆博士後期課程

看護学専攻博士後期課程に3年以上在籍し、専門共通科目(必修)6単位、専門科目(選択)2単位、演習科目(必修)2単位、特別研究科目(必修)6単位の合計16単位を修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格することとし、加えて、博士論文に関する副論文1編を、査読制度のある学術雑誌に単著又は共著筆頭の原著論文、研究報告、総説のいずれかとして発表すること(印刷中の論文については、その旨を記入し、アクセプトされたことが分かる証明書を添付する)とする。これらの要件を全て満たす者に博士(看護学)の学位を授与する。

単位認定および論文審査にあたっては、以下の学位授与方針(ディプロマポリシー)に基づいて厳格かつ適切な評価を行う。

- 1 専門領域における独創的な研究を行い、新たな看護の知を創造する能力を有する。
- 2 科学的考察や議論を深めて、新たな看護の見解を論述する能力を有する。
- 3 自らの研究について、その真価を問うために社会に発信する能力を有する。

②カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)

◆博士前期課程

【研究コース】

専門共通科目16単位以上(必修6単位、選択10単位以上)と専門領域科目4単位以上、特別研究10単位で編成する。

専門共通科目は、広い視野で看護実践やその課題を捉えられる看護研究の基盤となる12科目「先端医学論」「チーム医療特論」「保健統計学特論」「生命・医療倫理論」「英論文作成概論」「看護理論」「看護と哲学」「質的研究方法論」「量的研究方法論」「地域包括ケア特論」「看護政策特論」「看護教育学特論」を配置する。

専門領域科目は、看護実践の探求と基礎的研究能力を育成するために各専門領域において「特論」「演習」「特別研究」を配置する。

専門領域は、「基盤開発看護学領域」「地域看護学領域」「精神保健看護学領域」「療養支援看護学領域」「次世代育成看護学領域」の5領域で構成し、看護実践の質の向上と変革をめざす。

- 1 基盤開発看護学領域では、あらゆる看護の対象と場における共通基盤である「看護専門職として成長・発展」および「エビデンスに基づく看護」について探求する。
- 2 地域看護学領域では、地域における今日的課題を考察すると共に、地域で生活する個人・家族・集団および地域を対象とした看護実践において、生活の質の向上に貢献できる看護実践力や方策を探求する。
- 3 精神保健看護学領域では、メンタルヘルスに健康問題を持つ本人と家族を取り巻く人々が、その人らしい生活が生き生きと送れ、生活の質の向上を支援する看護実践を探求する。
- 4 療養支援看護学領域では、疾患や加齢により療養しているあらゆる健康レベルの本人や家族を対象として、臨床における対象者の生活の質を高める看護実践・開発を探求する。
- 5 次世代育成看護学領域では、次世代を育成する看護の観点から、周産期の妊産褥婦を含め広く女性を対象とした健康支援や子どもや家族の発達支援を探求する。

特別研究は、研究課題となる専門領域科目の特論と演習における学習に連動した研究を遂行し、専門性を深く探求した修士論文を完成とする。

【実践者養成コース】

・公衆衛生看護学

1 公衆衛生看護実践能力の育成（基礎—応用）

個人、家族、集団、地域の関連を理解し、理論と実践を連動する公衆衛生看護実践力を育成する。個別の健康課題から集団の健康課題、地域の健康課題へと視点を個別から集団、地域へと拡大するとともに包括的アセスメントが根拠に基づいてできる公衆衛生看護実践力が身につくように、4種類の実習を段階的に配置する。

- ①1年前期に公衆衛生看護実践能力の基礎となる知識・技術・態度を学修し、それを応用して実践力を身に付けるために「公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ」を1年次後期に配置し、地域診断と公衆衛生看護展開過程を学ぶ。
- ②1年後期から2年前期にかけて、「公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ」が終了した後、「地域包括ケア実習Ⅰ」を配置し、乳児のいる世帯1例を受け持ち自律した個別支援能力を身に付け、個別支援から家族支援さらに地域づくりへと発展する過程を学修する。1年間継続した訪問実習することで関係形成や個別のマネジメント、更に地域マネジメントへの展開について段階的に実践力を身につける。
- ③2年前期に「地域包括ケア実習Ⅱ」を配置し、これまでの実習経験を活かし（応用）、小豆島をフィールドとして、地域特性を把握した上で健康危機管理を視点として地域診断を行い、地域住民が安心して暮らせる地域を目指し、既存の地域包括ケアシステムを再検討し、関係機関や関係者と連携・協働するマネジメントの実際を学ぶ。

2 研究力（研究的思考・手法）の育成（基礎—応用）

- ①1年前期に、看護研究の基礎となる科目を学習し、研究的思考・手法を理解する。
- ②1年後期に基礎的知識を「公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ」または「地域包括ケア実習Ⅰ」の実習において応用し公衆衛生看護実践の課題を探究する。

3 公衆衛生看護実践と研究的思考・手法の統合（統合）

- ①公衆衛生看護学特論、演習において「公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ」や「地域包括ケア実習Ⅰ」での公衆衛生看護実践の課題を探究し、研究的思考・手法を活用して実践の課題を研究課題へと洗練し、2年前期に研究計画書を作成する。
- ②研究計画書に基づいて、データ収集し分析する課題研究過程を学修し、その結果から公衆衛生看護実践（実習）上の課題解決に反映する研究過程を学習し、実践と研究を統合した成果として課題研究論文を作成する。

・助産学

助産学では、責務遂行能力、助産実践能力、課題探求解決能力、連携・協働力、地域貢献力を修得できるように課題研究科目、専門共通科目、専門領域科目（実践コース共通科目を含む）に加えて、助産師国家試験受験資格取得に必要な科目を以下のような共通方針に基づいて配置している。

- 1 助産実践上の知識、技術、専門職としての態度の修得レベルをあげるため、ローリスク妊婦ケアと10例以上の正常分娩介助後、経験した事例をもとにシナリオを作成し、徹底したシミュレーション学習を行う。
- 2 周産期の臨床思考を身につけるために段階的に助産実践能力の客観的評価を実施する。知識、技術、態度の目標到達レベルの確認のために実習前：助産実践能力の客観的評価と実習後：助産実践能力の客観的評価および修了前：助産実践能力の客観的評価を行う。

- 3 妊娠・分娩・産褥・育児期を継続して支援する能力を養うため、1年次から実習を設置し、継続事例のうち1例は1年間受け持つ。
- 4 高度な周産期母子医療に対応した実践能力を修得するために、ハイリスク妊産褥婦ケアを含めた特論や演習科目を強化する。
- 5 研究科における研究方法論(量的研究・質的研究)や看護理論、英論文作成概論等を1年次から履修できるようにし、研究を行うための基礎的知識を活用し、仮説を構築、検証することや、実践上の課題を解決できるようにする。
- 6 公衆衛生看護学との合同科目の履修により、課題探究、多職種連携・協働についての実践を学ぶことができるようにする。
- 7 香川県の課題を把握するため、香川県全域で実習を行い、地域包括医療・ケアについて学ぶ機会をつくる。

◆博士後期課程

以下の4項目を教育方針(カリキュラムポリシー)として定め、体系的で適切な教育課程を編成する。

- 1 博士後期課程における看護学の専門領域は、地域包括ケアの推進に資する看護実践に役立つモデルの開発研究を目指し、「実践開発看護学領域」とする。
- 2 教育課程は、研究の基盤的知識を養う「専門共通科目」、看護学特別研究につながる「専門科目」と「演習科目」、博士論文を完成させる「特別研究科目」の4つの科目群で構成する。
- 3 「専門科目」の特論、「演習科目」の特別演習の学修を体系的に履修するコースワークが、「特別研究科目」のリサーチワークに統合するように科目を配置する。
- 4 授業は、人と論理的・対話的に議論することで、組織内で政策提言ができるリーダー能力の育成を意図した展開方法とする。

③アドミッション・ポリシー(入学者の受入れに関する方針)

◆博士前期課程

博士前期課程では、基本理念・目的を達成するため、次のような資質を備えた人を求める。

- 1 生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と洞察力をもつ人
- 2 看護の課題を科学的に探究し、エビデンスを活用する専門性をもち、リーダーシップの発揮を志す人
- 3 看護実践や教育・研究に対する真摯な構想力や想像力、実践力を高めようとする人
- 4 看護学の発展に寄与できるアイデンティティを形成し、知識基盤社会の発展を目指して真理の追究を志す人

◆博士後期課程

実践科学としての看護学に対する深い学識を持つ自立した研究者として、看護実践に役立つモデルを独創的に開発し、研究成果を地域に還元することで、地域の看護実践の向上と変革に貢献できる教育者又は看護実践の組織的指導者を育成する。これによって、地域の看護の質向上及び県民の健康と福祉に寄与する。

この教育目的を達成するために、以下の3項目を受け入れ方針とする。

- 1 専門領域の深い知識と看護研究の基本的能力をもち、看護実践の向上と変革に貢献する独創的な研究に取り組める「論理的思考力」と「柔軟な発想力と創造性」を有している人
- 2 地域の看護実践の向上と変革に使命感をもち、研究成果に基づく政策提言ができる組織的指導者を目指したい人

- 3 看護学の発展に貢献する意志をもち、看護学の研究を創造的に推進できる教育者を目指したい人

臨床検査学専攻

①ディプロマ・ポリシー（終了の認定に関する方針）

◆博士前期課程

修了要件となる単位を修得するとともに、必要な研究指導を計画的に受けた上で修士論文を作成し、本研究科が行う修士論文についての研究の成果の審査及び最終試験に合格し、下記の条件をすべて満たす者に臨床検査学の修士学位を授与する。

- 1 国際専門誌の読解力を備え、全国学会でも研究を発表する能力があること。
- 2 研究テーマに自主性や独創性があり、研究仮説の立案から実証までのすべての過程の説明能力を有すること。

◆博士後期課程

修了要件となる単位を修得するとともに、必要な研究指導を計画的に受けた上で、主論文（1編）を英文で作成し、査読制度のある国際又は全国学会誌に投稿、査読を経て単著又は共著筆頭の原著として発表する（印刷中の論文については、その旨記入し、アクセプトされたことが分かる証明書を添付する）。なお、主論文に関連する副論文（申請者が筆頭著者・共著者に入っている論文）の添付が望ましい。論文審査及び最終試験に合格し、下記の条件をすべて満たす者に臨床検査学の博士学位を授与する。

- 1 臨床検査学領域における問題を発見し、解決に導く能力を有し、自ら研究仮説の立案、研究の遂行、仮説の実証ができること。
- 2 自らの研究について、社会への説明能力があり、国際又は全国学会誌に研究成果を発表できること。

②カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

◆博士前期課程

臨床検査学専攻は、病態機能検査学及び病因解析検査学の2領域で構成する。

専門共通科目 12 単位以上（先端医療学、保健医療福祉論、チーム医療特論の必修6単位、選択6単位以上）、専門領域科目8単位以上（選択した特別研究が属する領域科目から特論2単位及び演習2単位、さらに他の領域科目も含め4単位以上）、特別研究 10 単位の合計 30 単位以上を修得する。

- 1 病態機能検査学領域では、神経系、循環器、呼吸器、腎機能など種々の生理機能検査や病理学的・細胞学的検査に基づく病態の解析法について、より専門性を深め、病態を解析・診断するための臨床検査学について学修する。
- 2 病因解析検査学領域では、病原微生物、生体防御に関わる免疫系、生体の代謝に重要な生化学的マーカー、遺伝子・染色体及びその関連物質等、病気を引き起こす要因について、より専門性を深め、病因を解析するための臨床検査学について学修する。
- 3 食品などの健康科学分野において、科学的な検証システムの構築などを通して人々の健康志向への対応や、社会医学分野における保健医療福祉に貢献できる方法について学修する。
- 4 膨大な量の検査情報を効率よく管理し、病態解析や病因解析に有効に利用するための検査情報管理法や検査部の管理運営法についても専門性を深め、検査部門における管理指導的役割について学修する。

- 5 特別研究は、研究課題となる専門領域科目の特論と演習における学修に連動した研究を遂行し、専門性を深く探究した修士論文を完成とする。

◆博士後期課程

保健医療学研究科の教育研究理念、臨床検査学専攻の教育目的に則って、臨床検査学の学術的基盤に基づいた高度な専門性と学際性とのバランスを図り、研究領域における教育・研究の深化と発展を目指し、さらにこれを科学的に究めて新規かつ独創的な研究成果を発信できる人材、すなわち、臨床検査学の高度な専門的能力と広範な専門知識、更に科学的検証能力を備えた人材を育成するために、以下のような方針に基づいてカリキュラムを編成する。「専門共通科目」、「専門科目」と「臨床検査学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」で構成し、「専門共通科目」は、1年次の前期に、臨床検査に関する幅広い研究テーマの研究課程における研究方法論を学修する1科目(「臨床検査学研究方法論」)を必修科目として、「専門科目」は、後期に高度医療専門職に必要とされる能力の獲得を目指し、研究領域の教育研究について学修する4科目(「病原因子解析検査技術論」、「病理病態検査技術論」、「神経生理機能検査技術論」、「遺伝子検査技術論」)を選択科目として、それぞれ配置する。「専門共通科目」必修2単位、「専門科目」選択2単位以上の計4単位以上の修得とする。さらに個々の研究テーマについて独創的な視点から、研究仮説及び計画の立案、実験・解析・考察、仮説の立証を通して学位論文を完成させる。「臨床検査学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」は、3科目6単位の必修科目として配置する。

- 1 「臨床検査学研究方法論」は、臨床検査に関する幅広い視野を有する教育者・研究者を育成するために、臨床検査に関する幅広い研究テーマに関する質の高い国際専門雑誌の英語論文抄読を行い、仮説の立案から仮説の科学的な検証に至るまでの研究課程における研究方法論について学修する。
- 2 「病原因子解析検査技術論」は、細菌感染症に対して抗菌薬を用いない全く新しい治療法の開発に繋げるための宿主-病原微生物相互作用研究やⅢ型分泌機構研究について学修する。
- 3 「病理病態検査技術論」は、消化器癌や乳癌等における癌の分子病理細胞診断に必要な技術と知識を深め、細胞接着因子の発現と上皮間葉転換による癌の浸潤、転移、悪性度に関する分子機構の解析について学修する。
- 4 「神経生理機能検査技術論」は、神経変性疾患における活性酸素の役割や天然化学物質の生体内情報伝達機構への影響とその作用機序について学修する。
- 5 「遺伝子検査技術論」は、遺伝子検査技術、遺伝学の基礎知識を更に深め、効率的な遺伝子検査の開発や遺伝子情報に関する情報リテラシーについて学修する。
- 6 「臨床検査学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」は、必修の3科目6単位とし、開講は通年、1年次はⅠ、2年次はⅡ、3年次はⅢを配置し、それぞれ研究過程並びに博士論文作成過程の進度別に明示した3段階の到達水準を達成して進む順序性を設定する。満たない場合は、学修期間は4年、5年と延長する研究指導体制とする。
- 7 専門的な研究を深化させるための「学術セミナー」を各年次に実施する。「学術セミナー」では、院生が特別研究や博士論文作成過程での課題を発表し、院生間並びに教員と院生間において相互に討論を重ね、多様な観点からの専門的な研究並びに学際的な観点からの研究の深化を図ることを目的とする。また、特色として、専門分野における豊かな学識を有する者を招聘しグローバルな視点から、教育・研究への動機づけが得られる教育研修を企画し、多様な観点から専門的な研究指導と学際的な研究指導が受けられる体制とする。

③アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

◆博士前期課程

臨床検査学専攻博士前期課程では、基本理念・目的を達成するため、次のような資質を備えた人を求める。

- 1 生命を尊重し、いたわりの心をもつ人
- 2 臨床検査に関する基本的な知識・技能・態度を有している人
- 3 臨床検査学の領域におけるさまざまな課題についてリサーチマインドを持って探求し、解決に努力する人
- 4 新たな臨床検査技術の開発に向けた研究を行いたい人

◆博士後期課程

臨床検査学専攻博士後期課程では、基本理念・目的を達成するため、次のような資質を備えた人を求める。

- 1 臨床検査学の高度な専門知識と科学的検証能力の獲得に強い意欲を有する人
- 2 臨床検査学領域における問題解決能力を備え、独創的な技術基盤の構築に向け強い意欲を有する人
- 3 基本的な英語力を更に高め、国際専門誌の読解力や投稿への強い意欲を有する人
- 4 臨床検査学領域における教育者・研究者を目指す人

(1) 保健医療学部

①看護学科

看護学科では、人の尊厳の擁護と科学的思考力を中核とする看護実践能力を身につけ、看護専門職として地域の人々の健康で幸福な生活の実現に貢献する、自律性と創造性が発揮できる人材の育成を目指している。

<基礎科目群>は、人間の本質と生命の尊厳を学び、豊かな人間性と倫理観を醸成するとともに、課題を見出して学問的探求を行い、主体的に問題解決できるための基礎的能力を身につける科目群である。この科目群は、教育目的に示した『人の尊厳、科学的思考、人の健康と生活の基盤形成』を担うため、自然・人間・社会・情報・外国語・健康に区分し科目を配置する。

<看護専門科目群>は、『確かな看護実践能力を身につけ、看護専門職として地域の人々の健康で幸福な生活の実現に貢献する』ために、看護学の専門的知識・技術を基礎から応用へと段階的に学修する科目群であり、以下に区分する。看護学実習は、看護実践能力が4年間で「基礎－応用－統合」と着実に獲得できるように配置、また1年次の「ゼミナール」で課題探求能力の基礎を作り、3年次「看護ゼミナールⅡ」、4年次「看護研究」へと課題探求能力の発揮につなげる。

授業科目

(令和4年4月1日現在)

基礎科目群	自 然	生物学、化学、物理学
	人 間	教育学、心理学、哲学、健康科学、健康スポーツ、障がい論、生命倫理
	社 会	社会学、法学、経済学、史学、文化人類学、医療倫理学、社会保障論
	情 報	情報リテラシー、看護情報学、看護統計
	外 国 語	英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、中国語Ⅰ・Ⅱ
看護専門科目群	健 康	人体の構造と機能Ⅰ～Ⅳ、疾病と治療Ⅰ～Ⅴ、病理学概論、臨床薬理、臨床栄養、医療とME機器、臨床心理学、臨床検査ラボラトリー
	看 護 学 総 論	看護学概論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、看護教育、看護管理
	看護技術論・臨床推論	看護技術論Ⅰ～Ⅵ、総合看護技術演習Ⅰ・Ⅱ、臨床推論演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
	看 護 過 程 論	看護過程論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ
	健 康 レ ベ ル 別 看 護 論	プライマリーヘルスケア、慢性期ケア、急性期ケア、リハビリテーション看護、緩和・エンドオブライフケア、健康レベル別看護技術演習
	発達段階別看護論	成人看護学概論、老年看護学Ⅰ・Ⅱ、母性看護学Ⅰ・Ⅱ、小児看護学Ⅰ・Ⅱ
	メンタルヘルス看護論	精神保健看護学Ⅰ・Ⅱ
	地域・在宅看護論	地域看護学Ⅰ・Ⅱ、離島看護学Ⅰ・Ⅱ、在宅看護学Ⅰ・Ⅱ、地域包括ケア論
	看 護 発 展 論	家族看護、がん看護、チーム医療、看護における代替療法、訪問看護論 看護政策論、災害看護、看護職のメンタルヘルス、地域保健論 リプロダクティブ・ヘルス、異文化看護
	看 護 学 実 習	看護学導入実習、看護技術論実習、看護過程論実習、在宅看護学実習 発達段階別看護論実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、メンタルヘルス看護論実習 健康レベル別看護論実習、看護学総合実習、地域健康サポーター実習
看護ゼミナール・看護研究	看護研究方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、看護ゼミナールⅠ・Ⅱ、看護研究	

令和元年度入学生：保健師教育課程選択者は、別途、公衆衛生看護論の科目群を履修する

②臨床検査学科

本学では、臨床検査学修の効率化を目指して、基礎科目群から臨床検査専門科目群へと積み上がる科目構成とするとともに、臨床検査に関連する領域の学修も含め、社会において幅広く活躍できる能力も培える科目配置としている。臨床検査の総合的な実践能力を修得するため、臨床検査体験実習、基礎検査技術学演習をはじめ、多くの専門科目の実習や臨地実習を行っている。

また、医療の高度化・多様化に対応するため、先端医療技術学、臨床遺伝子検査学、生殖補助医療技術論など、幅広い高度な技術を学習するとともに、保健・医療・福祉の分野で活躍できる基礎的能力を習得するため、環境・食品検査学、健康食品学、食品衛生学、薬理学、地域チーム医療論、検診検査学、リスクマネジメントなどについても受講できる体制をとっている。

さらに、科学的思考力や課題解決能力を習得する目的で、教養講座・香川、専門ゼミナール、卒業研究を通じ、少人数によるゼミ形式の教育を入学から卒業に至るまで一貫して行っている。

授業科目

(令和4年4月1日現在)

基礎科目群	人文学	日本語表現法、哲学、史学、心理学、倫理学
	社会科学	法学、教育学、社会学、経済学、文化人類学
	自然科学	物理学、物理学実験、化学、化学実験、生物学、生物学実験
	外国語	英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、中国語Ⅰ・Ⅱ
	情報・健康科学	情報科学Ⅰ・Ⅱ・演習、健康科学、健康スポーツ
	総合科目	教養講座・香川
	専門基礎	解剖学、解剖学実習、生理学、生理学実習、生化学Ⅰ・Ⅱ、生化学実習、生命科学概論、微生物学、病理病態学、検査機器概論、薬理学、公衆衛生学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、食品衛生学、環境・食品検査学実習、社会福祉学、瀬戸内圏環境論、国際保健論、組織論、地域チーム医療論、医療統計学Ⅰ・Ⅱ、人間工学、医用電子工学、医用電子工学演習、医療情報処理学
臨床検査専門科目群	分析検査学	臨床化学検査学、生体試料分析検査学、病態化学分析検査学 生体試料分析検査学実習、一般検査学、一般検査学実習、放射性同位元素学 分子生物学、分子生物学実習、臨床遺伝子検査学、臨床遺伝子検査学実習 生体防御検査学、高感度分析検査学、高感度分析検査学実習、 輸血・移植検査学、輸血・移植検査学演習、輸血・移植検査学実習
	形態検査学	微生物検査学、細菌検査学実習、ウイルス・真菌検査学実習、医動物検査学演習 病理病態学演習、病理検査学、病理検査学実習、血液検査学Ⅰ・Ⅱ 血液検査学実習、顕微鏡技術論、写真技術論
	検査情報解析検査学	生体画像情報検査学、生体制御機能検査学、生体機能検査学実習Ⅰ・Ⅱ 臨床医学Ⅰ・Ⅱ、病態生理機能検査学、病態代謝機能検査学、 検査精度保証管理学、検査分析システム学、検査情報解析学、 臨床検査管理運営学
	総合検査学	検査学概論、臨床検査学体験実習、基礎検査技術学演習、専門ゼミナール 臨床検査関係法規、先端医療技術学、医療安全管理学、検診検査学 生殖補助医療技術論、リスクマネジメント、遺伝子分析科学 健康食品学、健康食品学関係法規、卒業研究
	臨地実習	臨地実習前技能到達度評価、臨床検査総論臨床実習、病理組織細胞学臨床実習、 臨床生理検査学臨床実習、臨床化学検査学臨床実習、臨床血液検査学臨床実習、 臨床微生物検査学臨床実習、臨床免疫検査学・輸血移植免疫検査学臨床実習

(2) 助産学専攻科

安全で質の高い助産ケアを提供するためには、助産師に「倫理的感応力」、「マタニティケア能力」、「ウィメンズヘルスケア能力」、「専門的自律能力」の4つの基本的能力（コア・コンピテンシー）が必要とされている。助産学専攻科では、これらの能力を修了時に獲得できるよう基礎領域、実践領域、実践関連領域の3領域の授業科目を配置している。

基礎領域では、助産の対象である母子およびその家族や地域について、人間、環境、社会の側面から理解するための科目や、助産学を探究する科目を設け、学生が自主的な学習意欲に基づいて選択履修できるようにしている。実践領域では、助産の実践に必要な基本的な知識・技術を習得するために講義、学内演習、実習を通じて学ぶ必修科目を配置している。実践関連領域では、卓越した助産技術や今日的課題を学ぶための選択科目を配置し、専門的能力の獲得を目指している。

香川県が認定した必修科目を履修することにより、助産師国家試験受験資格以外に受胎調節実地指導員の資格が得られるほか、選択する科目により新生児蘇生法講習会「専門コース」の修了認定を得ることができる。

授業科目

(令和4年4月1日現在)

基礎領域	助産学概論、性と生殖の形態と機能、新生児学・乳幼児学特論Ⅰ 母子と家族の心理、女性と社会学、生殖生命倫理
実践領域	助産診断技術学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・演習、母子保健活動論Ⅰ、助産管理 助産学研究、助産学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
実践関連領域	総合ヘルスケア論、母子保健活動論Ⅱ、新生児学・乳幼児学特論Ⅱ、助産学実習Ⅴ

(3) 保健医療学研究科

<看護学専攻博士前期課程>

○研究コース

博士前期課程では、エビデンスのある看護実践を創造する基本的研究能力を身に付け、専門性の高い看護実践能力を持ち、リーダーシップとマネジメント力を発揮し、地域の保健医療活動や後輩育成に貢献できる人材を育成することを教育目的とし、専門領域は、基盤開発看護学、地域看護学、精神保健看護学、療養支援看護学、次世代育成看護学の5領域で構成し、看護実践の質の向上と変革をめざす。

授業科目 (看護学専攻 博士前期課程)

(令和4年4月1日現在)

専門共通科目			
	先端医学論※	チーム医療特論※	保健統計学特論
	生命・医療倫理論※	英論文作成概論	看護理論
	看護と哲学	質的研究方法論	量的研究方法論
	地域包括ケア特論	看護政策特論	看護教育学特論
専門領域科目			
基盤開発看護学領域	基盤看護学特論	基盤看護学演習	
地域看護学領域	公衆衛生看護学特論	公衆衛生看護学演習	
	在宅看護学特論	在宅看護学演習	
精神保健看護学領域	精神保健看護学特論	精神保健看護学演習	
療養支援看護学領域	臨床実践看護学特論	臨床実践看護学演習	
	老年看護学特論	老年看護学演習	
次世代育成看護学領域	ウイメンズヘルス看護学特論	ウイメンズヘルス看護学演習	
	小児看護学特論	小児看護学演習	
特別研究科目			
	看護学特別研究		

※は臨床検査学専攻と合同授業科目

○実践者養成コース

・公衆衛生看護学

公衆衛生看護学の学修が、基礎から応用および課題研究との統合に向けて、段階的に「基礎 - 応用 - 統合」へと積み上げ着実に科学的根拠に基づく高度な公衆衛生看護実践能力が獲得できるように科目配置する。

公衆衛生看護実践能力や研究力の育成、さらに公衆衛生看護実践力と研究力を統合した課題研究の取り組みは、段階的「基礎 - 応用 - 統合」プロセスで進める。

授業科目 (看護学専攻博士前期課程実践者養成コース 公衆衛生看護学)

(令和4年4月1日現在)

専門共通科目		
	研究コースと同科目	
専門領域科目		
地域看護学領域	公衆衛生看護学特論	公衆衛生看護学演習
公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論	公衆衛生看護技術論Ⅰ・Ⅱ
	公衆衛生看護活動展開論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	公衆衛生看護管理論Ⅰ・Ⅱ
	保健医療福祉行政論	保健医療福祉行政論演習 疫学
	保健統計学	公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ
実践者養成コース共通	地域包括ケア実習Ⅰ・Ⅱ	
特別研究科目		
	課題研究Ⅰ・Ⅱ	

※は臨床検査学専攻と合同授業科目

・助産学

助産学では、責務遂行能力、助産実践能力、課題探求解決能力、連携・協働力、地域貢献力を修得できるように課題研究科目、専門共通科目、専門領域科目（実践コース共通科目を含む）に加えて、助産師国家試験受験資格取得に必要な科目を共通方針に基づいて配置する。

授業科目（看護学専攻博士前期課程実践者養成コース 助産学）

（令和4年4月1日現在）

専門共通科目		
	研究コースと同科目	
専門領域科目		
次世代育成看護学領域	ウィメンズヘルス看護学特論 ウィメンズヘルス看護学演習	
助産学	助産学概論 助産実践概論 周産期学・女性学特論 新生児学・乳幼児学特論 助産実践学特論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 助産実践演習Ⅰ・Ⅱ 地域母子保健活動論 助産管理 助産学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	
	実践者養成コース共通	地域包括ケア実習Ⅰ・Ⅱ
	特別研究科目	
	課題研究Ⅰ・Ⅱ	

※は臨床検査学専攻と合同授業科目

＜看護学専攻博士後期課程＞

博士後期課程では、実践科学としての看護学に対する深い学識を持つ自律した研究者として、看護実践に役立つモデルを独創的に開発し、研究成果を地域に還元することで、地域の看護実践の向上と変革に貢献できる教育者又は看護実践の組織的指導者を育成する。

看護学の専門領域は、地域包括ケアの推進に資する看護実践に役立つモデルの開発研究を目指し、「実践開発看護学領域」とする。授業は、人と論理的・対話的に議論することで、組織内で政策提言ができるリーダー能力の育成を意図した展開方法とする。

授業科目（看護学専攻 博士後期課程）

（令和4年4月1日現在）

専攻共通科目		
	看護理論学 看護学発展論 看護研究方法特論	
	専門科目	演習科目
実践開発看護学領域	基盤看護科学特論 地域在宅看護科学特論 精神保健看護科学特論 療養支援看護科学特論 次世代育成看護科学特論	実践開発看護学特別演習
特別研究科目		
	看護学特別研究	

<臨床検査学専攻博士前期課程>

保健医療学研究科の教育目的、臨床検査学専攻の教育目的に則って、臨床検査技師の役割と機能が拡大・多様化するなかで、高度先進医療への対応と新しい検査技術の開発、感染症や生活習慣病などの疾病予防と健康増進に貢献できる高度専門職業人としての臨床検査技師を育成するための方針に基づいてカリキュラムを編成する。

授業科目 (臨床検査学専攻 博士前期課程)

(令和4年4月1日現在)

専門共通科目			
	先端医学論※	保健医療福祉論	チーム医療特論※
	生命・医療倫理論※	検査総合管理学	医療情報管理学
	食理学	検査研究方法論	
専門領域科目			
病態機能検査学領域	生体機能検査学特論	生体機能検査学演習	病態解析検査学特論
	病態解析検査学演習	病理病態検査学特論	病理病態検査学演習
	血液病態検査学特論	血液病態検査学演習	
病因解析検査学領域	病原因子検査学特論	病原因子検査学演習	生体防御検査学特論
	生体防御検査学演習	生体化学検査学特論	生体化学検査学演習
	遺伝子検査学特論	遺伝子検査学演習	
特別研究科目			
	臨床検査学特別研究		

※は看護学専攻と合同授業科目

<臨床検査学専攻博士後期課程>

保健医療学研究科の教育研究理念、臨床検査学専攻の教育目的に則って、臨床検査学の学術的基盤に基づいた高度な専門性と学際性とのバランスを図り、研究領域における教育・研究の深化と発展を目指し、さらにこれを科学的に究めて新規かつ独創的な研究成果を発信できる人材、すなわち、臨床検査学の高度な専門的能力と広範な専門知識、更に科学的検証能力を備えた人材を育成するための方針に基づいてカリキュラムを編成する。

授業科目 (臨床検査学専攻 博士後期課程)

(令和4年4月1日現在)

専門共通科目	
	臨床検査学研究方法論
専門科目	
病態機能検査学領域	病理病態検査技術論 神経生理機能検査技術論
病因解析検査学領域	病原因子解析検査技術論 遺伝子検査技術論
特別研究科目	
	臨床検査学特別研究Ⅰ、臨床検査学特別研究Ⅱ、臨床検査学特別研究Ⅲ

(4) 実習施設

【保健医療学部】

①看護学科（文部科学省承認施設）

（令和4年4月1日現在）

◎看護学導入実習・看護過程論実習・看護技術論実習

香川県立中央病院、高松赤十字病院、屋島総合病院、香川県済生会病院、高松医療センター（以上、高松市）、香川県立白鳥病院（東かがわ市）、香川大学医学部附属病院（三木町）

◎発達段階別看護論実習Ⅰ（母性看護学）

屋島総合病院、ぼっこ助産院、わはは・ひろば高松、特定非営利活動法人ゆうゆうクラブ、よつばウィメンズクリニック（以上、高松市）、さぬき市民病院（さぬき市）

◎発達段階別看護論実習Ⅱ（小児看護学）

高松赤十字病院、かがわ総合リハビリテーションセンター、高松市立牟礼保育所、高松市立田井保育所、高松市はらこども園、高松市立太田保育所、高松市立鶴尾保育所、光華幼稚園（以上高松市）

◎発達段階別看護論実習Ⅲ（老年看護学）

屋島総合病院、香川県済生会病院、かがわ総合リハビリテーション病院（以上、高松市）

◎メンタルヘルス看護論実習（精神保健看護学）

訪問看護ステーションビートかがわ、訪問看護ステーション ANSA（以上、高松市）
香川県立丸亀病院、三船病院（以上、丸亀市）、就労支援事業所わかたけ、地域活動支援センターわかたけ（以上、坂出市）、福栄なごみの会（東かがわ市）

◎在宅看護学実習

高松訪問看護ステーション、訪問看護ステーションこくぶ、訪問看護ステーションかけはし、訪問看護ステーション・福、訪問看護ステーションQちゃん、訪問看護ステーションなつめ、ゆりかごナースセンター、しもむら歯科医院、在宅診療敬二郎クリニック（以上、高松市）
訪問看護ステーションどんぐり、訪問看護ステーションたきのみや（以上、綾川町）
まんのう町国民健康保険造田歯科診療所、指定訪問看護ステーションナースネット（まんのう町）

◎公衆衛生看護学実習、看護学総合実習（保健師教育課程選択学生）

香川県保健福祉事務所（小豆、東讃、中讃、西讃）及び管内市町
高松市保健所、高松市保健センター、高松市地域包括支援センター、株式会社タダノ（以上、高松市）

◎看護学総合実習

各領域において実施

②臨床検査学科

◎各臨地実習

香川県立中央病院、高松赤十字病院、高松市立みんなの病院、キナシ大林病院、りつりん病院（以上、高松市）、回生病院（坂出市）、四国こどもとおとなの医療センター（善通寺市）、三豊総合病院（観音寺市）、香川大学医学部附属病院（三木町）

【助産学専攻科】（文部科学省承認施設）

◎助産学実習Ⅰ～Ⅴ

香川県立中央病院、高松赤十字病院、屋島総合病院、ぼっこ助産院、高松市保健センター（以上、高松市）、香川大学医学部附属病院（三木町）

【大学院保健医療学研究科 看護学専攻博士前期課程 実践者養成コース】 （文部科学省承認施設）

<公衆衛生看護学>

◎公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ

香川県保健福祉事務所（小豆、東讃、中讃、西讃）及び管内市町
高松市保健所、高松市保健センター、高松市地域包括支援センター、株式会社タダノ（以上、高松市）

◎地域包括ケア実習Ⅰ

高松市保健センター、香川県立中央病院、高松赤十字病院（以上、高松市）

<助産学>

◎助産学実習Ⅰ～Ⅴ

香川県立中央病院、高松赤十字病院、ぼっこ助産院（以上、高松市）
香川大学医学部附属病院（三木町）

◎地域包括ケア実習Ⅰ

高松市保健センター、香川県立中央病院、高松赤十字病院（以上、高松市）

※新型コロナウイルス感染症の影響により、実習施設、実習計画が変更されることがある。

(5) 令和4年度 学部・専攻科・大学院 学年暦

前 期								行事
	日	月	火	水	木	金	土	
4						1	2	入学式4/5 新入生オリエンテーション4/5~4/8 健康診断 4/13午後
	3	4	5	6	7	8	9	
	10	11	12	13	14	15	16	
	17	18	19	20	21	22	23	
5	24	25	26	27	28	29	30	GW 4/29~5/5
	1	2	3	4	5	6	7	内科検診 (4年生・院生・ 専攻科生) 5/11 内科検診 (3年生) 5/18 博士前期課程中間報告会 5/18 内科検診 (2年生) 5/25 内科検診 (1年生) 6/1
	8	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28		
6	29	30	31	1	2	3	4	内科検診 (1年生) 6/1
	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
7	26	27	28	29	30	1	2	
	3	4	5	6	7	8	9	
	10	11	12	13	14	15	16	
	17	18	19	20	21	22	23	
8	24	25	26	27	28	29	30	夏季休業 2~4年生 8/15~9/30 夏季休業 1年生 8/22~9/30
	31	1	2	3	4	5	6	
	7	8	9	10	11	12	13	
	14	15	16	17	18	19	20	
9	21	22	23	24	25	26	27	夏季休業 1年生 8/22~9/30
	28	29	30	31	1	2	3	
	5	6	7	8	9	10		
	12	13	14	15	16	17		
	19	20	21	22	23	24		
	25	26	27	28	29	30		

(凡例) : 土・日曜、休日 : 休業日

後 期								行事
	日	月	火	水	木	金	土	
10							1	博士後期課程 臨床検査学専攻学術セミナー
	2	3	4	5	6	7	8	
	9	10	11	12	13	14	15	
	16	17	18	19	20	21	22	
11	23	24	25	26	27	28	29	開学記念日 10/20 (休) 榎欏祭 11/5
	30	31	1	2	3	4	5	
	6	7	8	9	10	11	12	
	13	14	15	16	17	18	19	
12	20	21	22	23	24	25	26	博士後期課程 看護学専攻学術セミナー
	27	28	29	30	1	2	3	
	4	5	6	7	8	9	10	
	11	12	13	14	15	16	17	
1	18	19	20	21	22	23	24	冬季休業 12/23~1/3
	25	26	27	28	29	30	31	
	1	2	3	4	5	6	7	
	8	9	10	11	12	13	14	
2	15	16	17	18	19	20	21	卒業・修了判定結果揭示 (4年生・専攻科生) 論文発表会 2/16
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30	31	1	2	3	4	
	5	6	7	8	9	10	11	
3	12	13	14	15	16	17	18	修了判定結果提示 (大学院生) 春季休業 3/1~3/31 卒業式・修了式 進級判定結果揭示 (1~3年生)
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	1	2	3	4	
	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31			

令和4年3月現在のものであり、新型コロナウイルス感染症の影響により、行事等が変更または中止となることがある。

5

教職員の状況

(1) 役職員

(令和4年5月1日現在)

学 長	井伊 久美子
副 学 長	平川 栄一郎
研 究 科 長	
学 生 部 長	
図 書 館 長	平木 民子
看 護 学 科 長	片山 陽子
臨床検査学科長	多田 達史
専 攻 科 長	野口 純子
看護学専攻長	松村 千鶴
臨床検査学専攻長	奥田 潤
事 務 局 長	河西 浩一
事 務 局 次 長	杉 秀和



(速水史朗「人」1999年)

(2) 教職員数

(令和4年5月1日現在、単位：人)

区 分	学長・副学長	教授	准教授	講 師	助 教	助 手	計
学 長	1						1
副 学 長	1						1
保健医療学部	看護学科	13	6	6	6	1	32
	臨床検査学科	5	2	4	4		15
助産学専攻科		1	1				2
計(教員)	2	19	9	10	10	1	51

区 分	学長・副学長	教授	准教授	講 師			計
保健医療学研究科	[2]	[18]	[9]	[4]			[33]

区 分	事務局長	事務局次長	副主幹	主任	主任主事 主 事	会計年度 任用職員	計
事 務 局	1	1	1	6(2)	1	(6)	10(8)

合 計							61(8)
-----	--	--	--	--	--	--	-------

※保健医療学研究科の[]内の人数は学部との兼務者であり、教授には学長及び副学長を含む。
事務局の()内の人数は定数外職員。

(3) 教員の研究内容

【学長・副学長】

領域	教員	研究内容
地域看護学	井伊久美子	1. 地域包括ケア推進のための看護提供体制に関する研究 2. 公衆衛生看護活動方法論の構築に関する研究
形態検査学	平川栄一郎	1. 癌の分子病理診断 2. 癌の浸潤と転移に関する分子機構の解析

【保健医療学部】

①看護学科

領域	教員	研究内容
基礎看護学	平木 民子	1. 看護職者の能力開発に関する研究 2. 反省的看護実践に関する研究
	松村 千鶴	1. 看護技術が生体に及ぼす影響に関する研究 2. 簡便で効果的な清潔ケア技術の開発に関する研究
	筒井 邦彦	1. 看護領域における超音波検査の有用性の研究 2. 死後の画像検査の研究
	小林 秋恵	1. 包括的脳卒中予防の看護実践に関する研究 2. 看護職者の多職種連携協働能力に関する研究
	新井恵津子	1. リンパ浮腫患者の看護支援に関する研究 2. 糖尿病患者の周手術期看護支援に関する研究 3. 術後がん患者間の相互作用に関する研究
	重兼 望	1. 新人看護職員の教育支援に関する研究 2. 看護職におけるピアグループに関する研究
	横井麻衣子	1. 高度医療を要する患者のせん妄に関する研究 2. 看護職者の育成に関する研究
成人看護学	近藤真紀子	1. 病いと共に生きる患者とその家族への支援に関する研究 2. ハンセン病と医療倫理に関する研究 3. 幼い子供をもつがん患者とその家族への支援に関する研究 4. 看護師のグリーフケアに関する研究 5. 看護実践の理論化・概念化に関する研究
	岩本 真紀	1. がんサバイバーのストレスに関する研究 2. がんサバイバーへの意思決定支援に関する研究
	森田公美子	1. がんとともに生きる人のQOLを維持する看護支援に関する研究 2. 乳がん体験者と家族への看護支援に関する研究 3. 外来・在宅でのがん看護のあり方に関する研究 4. がん看護に携わる看護師の看護実践能力の可視化に関する研究
	岡西 幸恵	1. がんサバイバーへの看護支援に関する研究 2. 頭頸部がん患者の看護支援に関する研究
母性看護学	木戸久美子	1. 周産期の抑うつ（父親および母親）とその関連要因の研究 2. 在留外国人女性のリプロダクティブヘルスに関する研究 3. 育児支援に関する研究 4. マタニティケア領域におけるシミュレーション教育に関する研究
	植村 裕子	1. 母性看護学および助産学教育に関する研究 2. 女性の健康支援に関する研究 3. 子育て支援に関する研究

領域	教員	研究内容
小児看護学	舟越 和代	1. 障がい児とその家族の看護に関する研究 2. 小児看護学教育に関する研究 3. 子どもの健康行動と認識に関する研究
	三浦 浩美	1. 子どもの健康行動と病気の認識についての研究 2. 小児看護学教育に関する研究 3. 子育て支援についての研究 4. 子どもの感情表出と健康に関する研究
	松本 裕子	1. 先天代謝異常症の子どもとその家族に関する研究 2. 新生児マススクリーニングに関する研究 3. 小児看護学教育に関する研究 4. 子育て支援についての研究
老年看護学	吉本 知恵	1. 高齢者の病院からの移行を支援する看護に関する研究 2. 認知症高齢者の支援に関する研究 3. 老年看護学教育に関する研究
	竹内 千夏	1. 脳卒中後遺症をもつ在宅療養高齢者の看護支援に関する研究 2. 認知症高齢者への支援に関する研究 3. 老年看護学教育に関する研究
	平井智重子	1. 高齢者の健康支援に関する研究 2. 老年看護学教育に関する研究
在宅看護学	片山 陽子	1. Advance Care Planning (ACP) ・意思決定支援に関する研究 2. エンドオブライフケアに関する研究 3. 訪問看護に関する研究 4. 在宅看護学教育に関する研究
	岡田 麻里	1. 訪問看護師の地域看取りケアの振り返りに関する研究 2. 頸髄損傷者のセルフマネジメントに関する研究 3. 一人暮らし高齢者の居場所づくりに関する研究 4. 多職種連携のための継続看護マネジメントに関する研究
	諏訪亜季子	1. 重症児（者）と高齢者家族等の多重介護支援に関する研究 2. 難病や障害をもつ児とその家族への子育て支援に関する研究
	渡邊 朱美	1. 訪問看護師が行うグリーフケアに関する研究 2. 在宅療養者と家族の非常時の備えに対応した連携に関する研究
精神看護学	則包 和也	1. 精神疾患をもつ人への治療的な看護の研究 2. 認知行動療法を活用した看護の研究
	土岐 弘美	1. 認知症を抱える人や家族の支援に関する研究 2. 精神の病を抱える人や家族の支援に関する研究 3. 看護職者のメンタルヘルスの支援に関する研究
	多田羅光美	1. 精神障がい者の支援に関する研究 2. 精神科看護師の職務満足に関する研究 3. 精神科看護師の Quality of life に関する研究

領域	教員	研究内容
地域看護学	辻 よしみ	1. 保健医療サービスに関する研究 2. 保健師の人材育成に関する研究 3. 公衆衛生看護学教育に関する研究
	佐々木純子	1. 地域での連携についての研究 2. 在宅ケアに関する研究 3. 訪問看護ステーションの管理運営に関する研究
	植原 千明	1. 保健師の地区活動に関する研究 2. 住民の自主グループ化支援に関する研究
	藤村保志花	1. 行政保健師の役割に関する研究 2. 児童虐待に関する研究
医学英語・ 応用社会科学	南 貴子	1. 海外における生殖補助医療を巡る法制度と家族についての研究 2. 安楽死を巡る法制度についての研究 3. 英語教育
情報・統計学	比江島欣愼	1. 臨床研究における evidence 導出に関する統計学・疫学の利用について ① カウンターファクチュアルモデルに基づくデータ分析手法の開発 ② 診療情報や保健情報の2次利用 ③ 深層学習の利用 ④ 医療従事者への統計ユーザー教育の方法と実践 2. 感染制御分野における統計学・疫学の活用法 3. 医療機関における患者安全と医療サービスの評価

②臨床検査学科

領域	教員	研究内容
情報解析検査学	樋本 尚志	1. 肝疾患における自己抗体の臨床的意義 2. 肝疾患における糖・脂質代謝異常と微量元素との関連
	徳原 康哲	1. 先天性代謝異常症の病態・病因・検査法に関する研究 2. 次亜塩素酸ナトリウム五水和物を用いた新規臨床検査法の開発
	大栗 聖由	1. 脳波解析を用いた新たなバイオマーカーの開発 2. 横隔膜超音波検査を用いた呼吸筋に関する研究
	小河 佳織	1. 肩こりにおける新しい生体情報解析法の開発 2. 腹部超音波検査の描出法に関する研究
形態検査学	奥田 潤	1. 緑膿菌の内因性血液感染機構の解析 2. III型分泌機構に着眼したエドワジエラ症原因細菌の病原機構解析 3. 感染症検査キットの性能評価に関する研究
	池亀 彰茂	1. 造血器腫瘍に対する新規抗体薬の効果解析 2. 敗血症における単球の機能に関する研究 3. 髄液中白血球に対する簡易検査法の開発
	末澤 千草	1. <i>Edwardsiella tarda</i> の病原性に関する研究 2. 緑膿菌の病原性に関する研究 3. 感染症検査キットの性能評価に関する研究
	森西 起也	1. 癌の分子病理診断 2. 大腸癌における核内受容体を対象とした研究
	近藤 明宏	1. 血液細胞の機能および検査法に関する研究 2. 自動血球分析装置における検査項目の臨床的有用性に関する研究

領域	教員	研究内容
分析検査学	岡田 仁	1. ビリルビン光化学反応に関する研究 2. 早産児ビリルビン脳症の予防に関する研究 3. 小児血液がん疾患に関する臨床的研究
	多田 達史	1. 糖尿病と動脈硬化に関する臨床的研究 2. 自動分析装置の臨床に関する研究 3. 社会的ストレス関連マーカーの研究
	太田 安彦	1. DPP- IV発現の機序に関する研究 2. 糖尿病患者における DPP- IV 活性値測定自動化について
	山崎 未来	1. エピゲノム情報に基づく新たなバイオマーカー開発 2. 母体のフルクトース摂取が次世代に及ぼす影響
解剖生理学	古山 達雄	1. 脈管形成における寿命関連遺伝子の関与 2. 神経新生における寿命関連遺伝子の関与
	新美 健太	1. 脈管系の発達過程に関する形態的研究 2. 内皮細胞におけるフォークヘッド転写因子の生理学的機能の検討 3. 中枢神経系の発達過程に関する形態的研究

③助産学専攻科

領域	教員	研究内容
助産学	野口 純子	1. 超音波検査と妊婦の健康支援に関する研究 2. 子育て支援に関する研究 3. 助産師の役割と助産ケアに関する研究 4. 助産学教育に関する研究
	石原 留美	1. 褥婦の健康支援に関する研究 2. 子育て支援に関する研究 3. 性アイデンティティの生涯発達に関する研究 4. 助産学教育に関する研究

(4) 教員の研究業績

(期間：令和3年4月～令和4年3月、単位：件)

区分	学術論文等									学会発表					主催学会等	講演等		
	著書 〔欧文〕	著書 〔和文〕	原著 〔欧文〕	原著 〔和文〕	総説 〔欧文〕	総説 〔和文〕	研究報告 〔欧文〕	研究報告 〔和文〕	その他 〔欧文〕	その他 〔和文〕	国際学会			国内学会				
											特別講演	シンポジウム等	一般演題	特別講演			シンポジウム等	一般演題
看護学科		3	5	7	1	2	1	3		9			8	3	4	27	8	68
臨床検査学科			14	2	2	2	1	3	3	2			2		3	31	2	
教養部			1													1		
助産学専攻科															1	1		5
合計		3	20	9	3	4	2	6	3	11			10	3	8	60	10	73

6

学生状況

(1) 入学者選抜試験及び入学者の状況

年度	学科・研究科	試験区分	募集人員 (人以内)	出願者数 (人)	受験者数 (人)	合格者数 (人)	倍率	入学者数(人)			
								県内	県外	計	
令和4年度	保健医療学部	看護学科	推薦	35	49 (1)	48 (1)	35 (0)	1.4	35 (0)	0 (0)	35 (0)
			一般(前)	25	104 (14)	93 (13)	28 (7)	3.3	8 (0)	19 (6)	27 (6)
			一般(後)	10	164 (17)	56 (4)	11 (0)	5.0	1 (0)	7 (0)	8 (0)
			計	70	317 (32)	197 (18)	74 (7)	2.6	44 (0)	26 (6)	70 (6)
		臨床検査学	推薦	10	11 (4)	11 (4)	9 (4)	1.2	9 (4)	0 (0)	9 (4)
			一般	10	33 (7)	30 (7)	13 (2)	2.3	3 (0)	8 (2)	11 (2)
			計	20	44 (11)	41 (11)	22 (6)	1.9	12 (4)	8 (2)	20 (6)
		合計	推薦	45	60 (5)	59 (5)	44 (4)	1.3	44 (4)	0 (0)	44 (4)
			一般	45	301 (38)	179 (24)	52 (9)	3.4	12 (0)	34 (8)	46 (8)
	計		90	361 (43)	238 (29)	96 (13)	2.5	56 (4)	34 (8)	90 (12)	
	助産学専攻科		10	33 (0)	28 (0)	5 (0)	5.6	2 (0)	1 (0)	3 (0)	
	保健医療学研究科	看護学専攻 (博士前期課程)	一般選抜 社会人選抜	25	17 (0)	17 (0)	16 (0)	1.1	11 (0)	5 (0)	16 (0)
		研究コース	一般選抜 社会人選抜	5	4 (0)	4 (0)	4 (0)	1.0	2 (0)	2 (0)	4 (0)
		実践者養成コース (公衆衛生看護学)	一般選抜 社会人選抜	10	2 (0)	2 (0)	2 (0)	1.0	2 (0)	0 (0)	2 (0)
		実践者養成コース (助産学)	一般選抜 社会人選抜	10	11 (0)	11 (0)	10 (0)	1.1	7 (0)	3 (0)	10 (0)
		看護学専攻 (博士後期課程)	一般選抜 社会人選抜	2	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1.0	0 (0)	1 (0)	1 (0)
臨床検査学専攻 (博士前期課程)		一般選抜 社会人選抜	3	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1.0	1 (1)	0 (0)	1 (1)	
臨床検査学専攻 (博士後期課程)		一般選抜 社会人選抜	2	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1.0	1 (1)	0 (0)	1 (1)	
令和3年度	保健医療学部	看護学科	推薦	35	49 (1)	49 (1)	35 (1)	1.4	35 (1)	0 (0)	35 (1)
			一般(前)	25	77 (5)	71 (5)	27 (3)	2.6	13 (2)	11 (1)	24 (3)
			一般(後)	10	126 (7)	40 (3)	13 (1)	3.1	6 (0)	5 (1)	11 (1)
			計	70	252 (13)	160 (9)	75 (5)	2.1	54 (3)	16 (2)	70 (5)
		臨床検査学	推薦	10	16 (4)	16 (4)	10 (1)	1.6	10 (1)	0 (0)	10 (1)
			一般	10	25 (7)	18 (5)	10 (2)	1.8	0 (0)	10 (2)	10 (2)
			計	20	41 (11)	34 (9)	20 (3)	1.7	10 (1)	10 (2)	20 (3)
		合計	推薦	45	65 (5)	65 (5)	45 (2)	1.4	45 (2)	0 (0)	45 (2)
			一般	45	228 (19)	129 (13)	50 (6)	2.6	19 (2)	26 (4)	45 (6)
	計		90	293 (24)	194 (18)	95 (8)	2.0	64 (4)	26 (4)	90 (8)	
	助産学専攻科		10	16 (0)	15 (0)	10 (0)	1.5	7 (0)	1 (0)	8 (0)	
	保健医療学研究科	看護学専攻 (博士前期課程)	一般選抜 社会人選抜	5	4 (0)	4 (0)	4 (0)	1.0	4 (0)	0 (0)	4 (0)
		看護学専攻 (博士後期課程)	一般選抜 社会人選抜	2	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1.0	0 (0)	1 (0)	1 (0)
		臨床検査学専攻 (博士前期課程)	一般選抜 社会人選抜	3	4 (2)	4 (2)	4 (2)	1.0	3 (2)	1 (0)	4 (2)
		臨床検査学専攻 (博士後期課程)	一般選抜 社会人選抜	2	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0 (0)

※()内は男子学生(内数)。合格者数には追加合格者数を含む。

(2) 学部・専攻科・大学院在学生の状況

① 学生定員及び在学生数

(令和4年5月1日現在)

区 分	修業 年限	入学定員	収容定員	学 生 数						
				区分	1年	2年	3年	4年	計	
保健 医療学 部	看護学科	4年	70人	280人	計	71人	70人	70人	68人	279人
					男	6人	5人	2人	5人	18人
					女	65人	65人	68人	63人	261人
	臨床検査学科	4年	20人	80人	計	21人	20人	19人	22人	82人
					男	7人	2人	2人	3人	14人
					女	14人	18人	17人	19人	68人
	合 計	/	90人	360人	計	92人	90人	89人	90人	361人
					男	13人	7人	4人	8人	32人
					女	79人	83人	85人	82人	329人
助産学専攻科	1年	10人	10人	計	3人	/	/	/	3人	
				女	3人	/	/	/	3人	
保健 医療学 研究科	看護学専攻 (博士前期課程)	2年	25人	50人	計	16人	8人	/	/	24人
					男	0人	0人	/	/	0人
					女	4人	8人	/	/	12人
					実践者養成コース (公衆衛生看護学)	10人	20人	男	0人	0人
	女	2人	0人	/	/			2人		
	実践者養成コース (助産学)	10人	20人	女	10人	0人	/	/	10人	
	看護学専攻 (博士後期課程)	3年	2人	6人	計	1人	1人	5人	/	7人
					男	0人	0人	1人	/	1人
					女	1人	1人	4人	/	6人
	臨床検査学専攻 (博士前期課程)	2年	3人	6人	計	1人	4人	/	/	5人
					男	1人	2人	/	/	3人
	女	0人	2人	/	/	2人				
	臨床検査学専攻 (博士後期課程)	3年	2人	6人	計	1人	1人	0人	/	2人
					男	1人	0人	0人	/	1人
女					0人	1人	0人	/	1人	
合 計	/	32人	68人	計	19人	14人	5人	/	38人	
				男	2人	2人	1人	/	5人	
				女	17人	12人	4人	/	33人	

②退学者の状況

学 科		令和2年度					令和3年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	計	1年次	2年次	3年次	4年次	計
学 部	看護学科	2人	1人	0人	0人	3人	0人	0人	0人	0人	0人
	臨床検査学科	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
助産学専攻科		0人	/	/	/	0人	0人	/	/	/	0人
保健医療学研究科		1人	0人	0人	/	1人	0人	0人	0人	/	0人
計		3人	1人	0人	0人	4人	0人	0人	0人	0人	0人

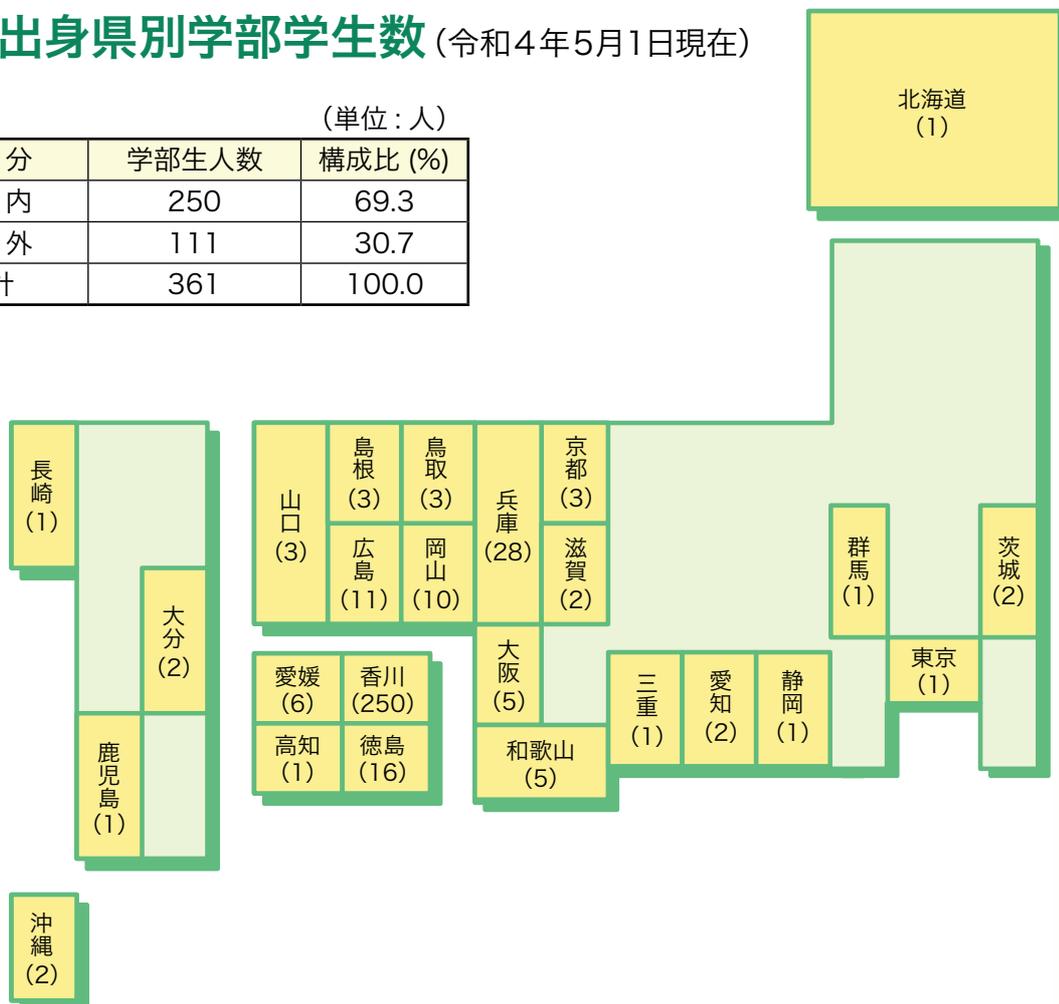
③休学者の状況

学 科		令和2年度					令和3年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	計	1年次	2年次	3年次	4年次	計
学 部	看護学科	2人	2人	0人	0人	4人	0人	1人	0人	0人	1人
	臨床検査学科	0人	1人	0人	0人	1人	1人	0人	0人	0人	1人
助産学専攻科		0人	/	/	/	0人	0人	/	/	/	0人
保健医療学研究科		0人	1人	0人	/	1人	0人	3人	0人	/	3人
計		2人	4人	0人	0人	6人	1人	4人	0人	0人	5人

(3) 出身県別学部学生数 (令和4年5月1日現在)

(単位:人)

区分	学部生人数	構成比 (%)
県内	250	69.3
県外	111	30.7
計	361	100.0



(4) 令和4年3月卒業生・修了生の進路

学 科 等		看 護 学 科			臨床検査学科		助産学専攻科	保 健 医 療 学 研 究 科	合 計	
		看護師	保健師	その他	臨床検査技師	その他	助産師			
就 職	県 内	香川県、香川県立病院	7人	1人				1人	9人	
		市町、市町立病院	2人	4人		1人		2人	9人	
		国、独立行政法人	2人			2人		1人	5人	
		大学附属病院	7人					1人	8人	
		高松赤十字病院	14人					1人	15人	
		その他の病院、施設	3人			7人	1人		11人	
		小 計	35人	5人		10人	1人	6人	57人	
	県 外	都道府県、都道府県立病院 地方独立行政法人	2人						2人	
		市町村、市町村立病院 地方独立行政法人	5人	1人		1人			7人	
		国、独立行政法人	2人					1人	1人	4人
		大学附属病院	4人					1人	3人	8人
		日本赤十字社関連施設	2人							2人
		その他の病院、施設等	4人			3人		1人		8人
		小 計	19人	1人		4人		3人	4人	31人
計		54人	6人		14人	1人	9人	4人	88人	
現 職 継 続							8人		8人	
進 学				8人		1人			9人	
そ の 他				1人		0人	1人		2人	
合 計				69人		16人	9人	13人	107人	

(5) 国家試験の合格状況

区 分	令和2年度			令和3年度		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
看 護 師	71人	71人	100.0%	68人	68人	100.0%
保 健 師	21人	21人	100.0%	20人	20人	100.0%
助 産 師	8人	8人	100.0%	9人	9人	100.0%
臨 床 検 査 技 師	20人	18人	90.0%	16人	15人	93.8%

(6) 奨学生の状況

日本学生支援機構奨学生状況

		令和2年度					令和3年度				
		貸与				給付	貸与				給付
		一種	二種	併用	計		一種	二種	併用	計	
看護学科	1年	8人	5人	4人	17人	12人	16人	6人	2人	24人	13人
	2年	17人	6人	0人	23人	10人	7人	4人	3人	14人	13人
	3年	17人	5人	6人	28人	10人	16人	5人	0人	21人	10人
	4年	18人	10人	1人	29人	7人	17人	5人	5人	27人	9人
臨床検査学科	1年	2人	1人	2人	5人	4人	4人	2人	0人	6人	2人
	2年	2人	4人	1人	7人	1人	2人	1人	2人	5人	5人
	3年	4人	1人	0人	5人	2人	1人	5人	1人	7人	1人
	4年	2人	1人	1人	4人	1人	4人	1人	0人	5人	2人
助産学専攻科		1人	1人	1人	3人		2人	1人	0人	3人	
保健医療学 研究科	1年	3人	0人	0人	3人		1人	0人	0人	1人	
	2年	0人	1人	0人	1人		3人	0人	0人	3人	
	3年	0人	0人	0人	0人		0人	1人	0人	1人	
計		74人	35人	16人	125人	47人	73人	31人	13人	117人	55人

(7) 学生相談

学生相談室利用状況

施設の名称：学生相談室

開室時間：予約制

スタッフ：臨床心理士 1名（非常勤）、学内相談員 5名（教職員兼務）

年間相談延件数：令和2年度 46件 令和3年度 10件

(8) 課外活動

① サークル活動（令和4年3月現在）

・学生団体名

バレーボールサークル、バドミントンサークル、茶道部、軽音楽サークル、手話サークル、フットサルサークル、吹奏楽サークル、軟式野球サークル、図書サークル（ビブリア）、香川県青年赤十字奉仕団サークル、災害医療サークル、バスケットボールサークル、ヨガサークル、アウトドアサークル、The ☆ダンスサークル、テニスサークル、EIES(English and international Exchange Society)、マンガ研究会、卓球サークル、写真部、セカンド・ハンド・ユース、ハンドメイドサークル、箏サークル

- ・団体数計 23 団体
- ・サークル登録延人数 271 人
- ・後援会補助金額（予定） 1,200,000 円

② その他

令和2、3年度においては、大学祭と新入生宿泊研修の開催を中止した。

図書館の状況

(1) 運営状況

- 開館時間：通常……9時～21時30分
土曜日……9時15分～13時
長期休業期間中など……9時～17時
短縮開館時……9時～19時
- 休館日：日曜、長期休業期間中の土曜日、祝日、資料整理日、開学記念日（10月20日）、年末年始
- 閲覧室の面積：475㎡
- 座席数：閲覧席84席、視聴覚ブース6席
- 収納可能冊数：開架 4万冊
書庫 6万冊

(2) 図書館資料の整備状況

(令和3年度末現在)

区分	図書(冊)				雑誌(種)			視聴覚資料 (点)
	和書	洋書	小計	蔵書 合計	購入 和雑誌	購入 洋雑誌	オンライン ジャーナル	
受入数	1,744	7	1,751	79,918	89	0	1	1,808

(3) 利用状況 (令和3年度)

開館日数：267日

貸出冊数				貸出人数			
学生	教職員	学外者	合計	学生	教職員	学外者	合計
5,828冊	1,727冊	36冊	7,591冊	2,889人	803人	20人	3,712人

相互利用		参考調査
依頼	受付	
189件	0件	189件

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学外者の利用を4月1日から11月2日及び1月21日から3月31日まで中止した。

(1) 地域連携推進センター事業

【地域住民交流事業】

①健康サポーター養成講座

- 日時 令和3年8月～11月
- 場所 保健医療大学
- 内容 講義「ボランティア活動とは何か、ボランティア活動のための基本姿勢」
健康課題をテーマにした企画・ポスター作成、発表
健康測定等フィールド活動

②ふるさと学習

- 日時 令和3年10月27日(水)
- 場所 牟礼南小学校
- 内容 ふるさと学習「福祉に関する授業」

【専門職支援事業】

①かがわメンタルヘルス研究会

- 日時 令和3年12月17日(金)
- 内容 講演会 (Web開催)
テーマ「こころの病気を理解して自身のセルフケアに役立てよう」

②地域子育て支援研究会

- 日時 令和3年7月9日(金)
- 場所 高松市はらこども園子育て支援センター「にこにこキッズセンター」
- 内容 ミニ講座、子育て健康相談

③地域の魅力づくりのための保健・医療・福祉スタッフへの支援事業

- 日時 令和4年2月6日(日)
- 内容 セミナー (Web開催)
テーマ「子どもの成長と発達をめぐる環境の現状と課題」

④かがわ訪問看護学びあい塾

- 日時 令和3年11月22日(月)、令和3年12月20日(月)、令和4年2月28日(月)
- 内容 事例検討と在宅ケアについて
テーマ「“最期まで口から食べる”を支援するー終末期緩和ケアの実践ー」

⑤多職種連携学びあい塾

- 日時 令和3年5月25日(火)、令和3年6月29日(火)、令和3年7月27日(火)、
令和3年9月28日(火)、令和3年10月26日(火)
- 内容 事例検討とチームアプローチについて

⑥Living in Japan Kagawa研究会

- 日時 令和4年2月4日(金)
- 内容 留学生のかかわり方について

⑦地域の臨床検査技師スキルアップ支援事業

- 日時 令和4年2月20日(日)
- 内容 二級臨床検査士資格認定試験対策：講義・演習

(2) 公開講座 ～ テーマ『健やかに生きよう』～

【第1回】令和3年10月25日(月)

香川県社会福祉総合センター

講座内容	講師	参加者数
寿命の話	教授 古山 達雄	40人
“自分らしく生きるを語る”と “大切な人の心に贈り物をのこす”	准教授 岡田 麻里	

(3) 施設開放

①見学受け入れ

	小学校	中学校	高等学校	計
令和2年度	0件	0件	0件	0件
令和3年度	0件	0件	0件	0件

②施設貸出

	テニスコート	グラウンド	大講義室	一般講義室	体育館
令和2年度	0件	86件	0件	0件	0件
令和3年度	0件	84件	1件	3件	0件

③図書館学外者利用

	入館者数	貸出者数	貸出冊数
令和2年度	97人	60人	104冊
令和3年度	26人	20人	36冊

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学外者の利用を4月1日から11月2日及び1月21日から3月31日まで中止した。

(4) オープンキャンパス (Web 開催)

- 日時 第1回 令和3年7月10日(土) 12:30～14:00 115名参加
- 第2回 令和3年8月28日(土) 13:30～15:00 55名参加

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大学祭併催のミニオープンキャンパスは中止

(5) 高校等への出張講座 (令和3年度) (延べ人数)

高校等へ出向いた本学教員数 看護学科15人、臨床検査学科5人

(6) 委員等への就任及び講師等の派遣 (令和3年度) (延べ回数)

	看護学科	臨床検査学科	教養部	助産学専攻科	学長・副学長	計
国・県・市町の審議会及び関係諸団体の委員・役員等への就任	28	2	0	4	11	45
講演・研修の講師等 (非常勤講師は除く。)	98	3	0	9	8	118

(7) 情報公開

①情報公開条例に基づく情報公開請求

令和2年度請求 0件 令和3年度請求 0件

②個人情報保護条例に基づく入学試験の口頭による開示請求

令和3年度入学試験 67件 令和4年度入学試験 71件

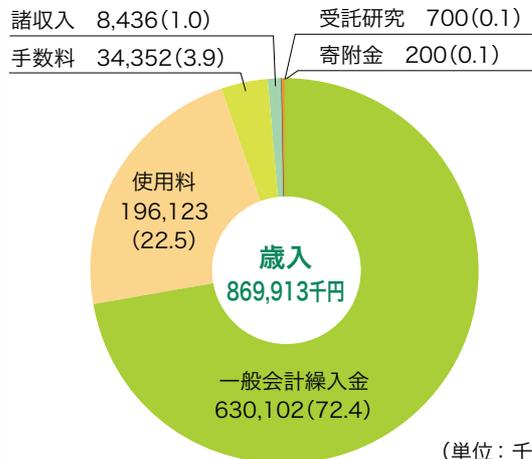
財務状況

(1) 令和4年度 歳入歳出予算

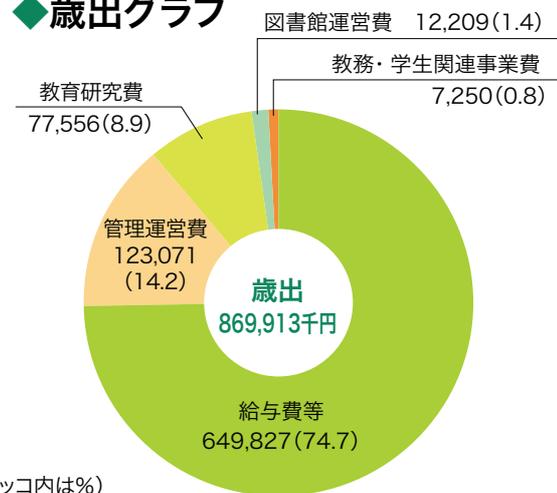
歳入	科目等		金額
	使用料	授業料等	196,123千円
	手数料	入学選考料、入学金等	34,352千円
	寄附金		200千円
	諸収入		8,436千円
	受託研究		700千円
	一般会計繰入金		630,102千円
	歳入合計		869,913千円

歳出	科目等		金額
	給与費等		649,827千円
	管理運営費		123,071千円
	教育研究費		77,556千円
	図書館運営費		12,209千円
	教務・学生関連事業費		7,250千円
	歳出合計		869,913千円

◆歳入グラフ



◆歳出グラフ



(2) 外部資金の受け入れ状況

区分	令和3年度			
	新規申請	採 択		金額
		新規	継続	
科学研究費助成事業	18件	7件	18件	28,916千円
厚生労働科学研究費補助事業			1件	10,000千円
国立研究開発法人科学技術 振興機構からの受託研究			0件	0千円
奨学寄附金			1件	500千円
受託研究			2件	715千円
学外共同研究			2件	2,550千円

10 施設の状況

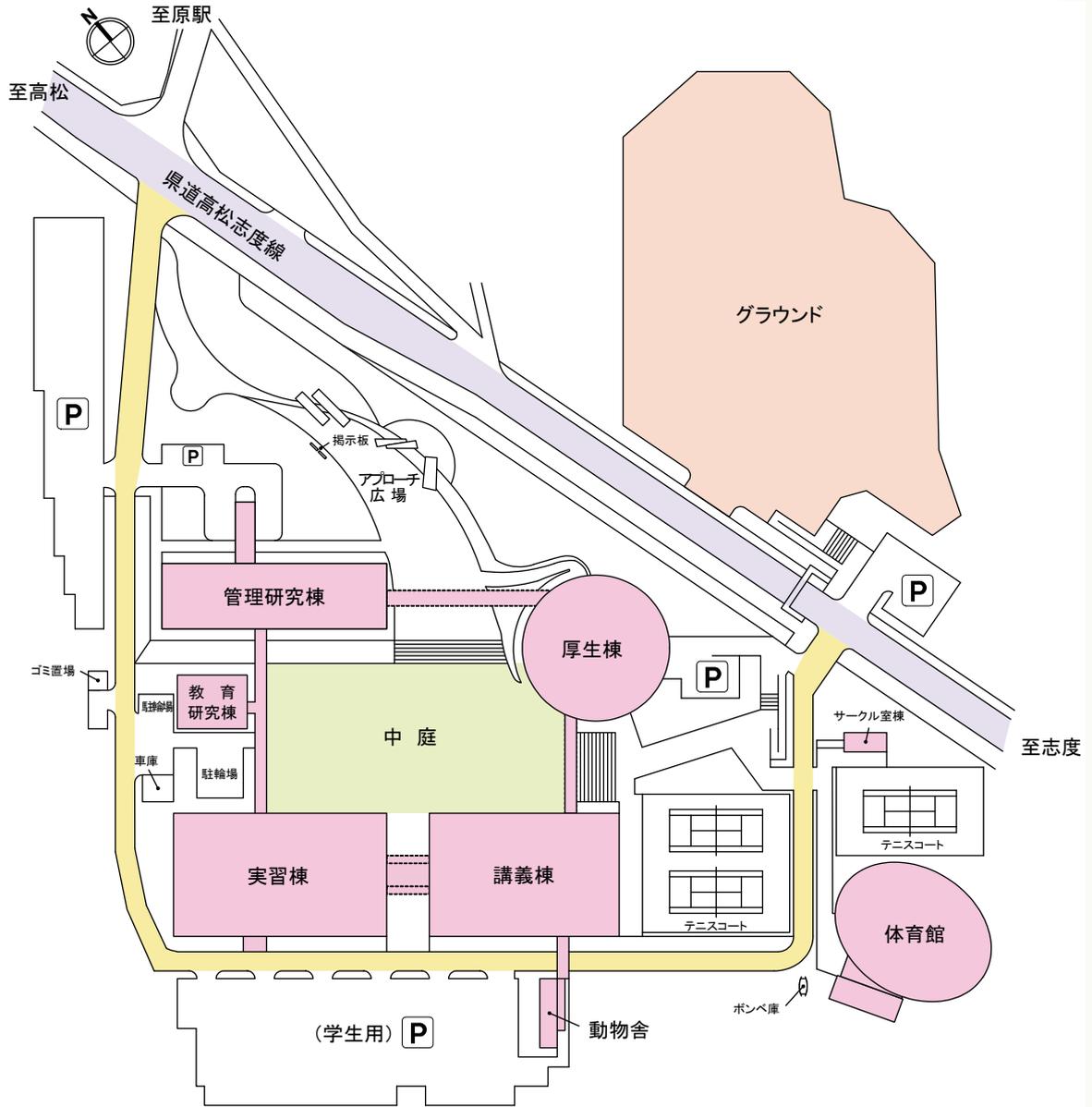
(1) 敷地面積

50,750.56m² (校舎敷地 38,173.56m²、運動場用地 12,577m²)

(2) 建 物

区 分		用 途	面 積
管理研究棟		学長室、副学長室、研究室、事務室、会議室、講師控室、保健室、進路・学生相談室、応接室等	2,653.50m ²
教育研究棟		講義室、教材作成印刷室、大学院生研究室等	243.90m ²
講義棟	1・2階	講義室、情報処理教室等	4,718.55m ²
	3階	大講義室、臨床検査学科研究室等 (実習室、準備室、顕微鏡観察室等)	
実習棟	1・2階	看護学科研究室等(実習室、準備室、展示室等)、 学生更衣室	5,005.20m ²
	3階	臨床検査学科研究室等(実習室、準備室、標本室等) 大学院生研究室	
厚生棟		図書館、学生ホール・食堂、サークル室、音楽室、 和室等	1,982.15m ²
体育館		アリーナ、ステージ、シャワー室、更衣室、 器具庫等	1,168.05m ²
動物舎		飼育室、実験室等	99.40m ²
サークル室棟		サークル室、倉庫等	62.24m ²
車庫			54.42m ²
駐輪場			100.78m ²
ゴミ置場			26.71m ²
ガスボンベ庫			5.83m ²
計			16,120.73m ²

(3) 建物配置図



11.研究活動（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

2021年度研究業績（著書）

所属	研究者	年度	和文・欧文	書名・タイトル	記述ページ	原著名・编者 (訳本の場合)	出版社	出版地 (都道府県名)	出版年月
看護学科	植村裕子	2021	和文	予想看護国試問題でパワーアップ	266-271	内藤直子編集	サイオ出版	東京都	2021年8月
看護学科	土岐弘美	2021	和文	看護師国家試験2022 ラビッドスタデイ	298-317	编者:法橋尚宏	EDITEX	東京都	2021年8月
看護学科	近藤真紀子、 岡西幸恵	2021	和文	ハンセン病者が生きた美しき島 大島ー自然と語り対話する哲学者 脇林清の半生と写真集	全ページ	脇林清(編), ハンセン病倫理研究会, 国立療養所大島青松園, 国立療養所大島青松園入所者自治会(監修)	風間書房	東京都	2022年3月

2021年度研究業績 (原著等)

所属	研究者	年度	区分	和文・欧文	タイトル	掲載誌名	巻(号)	記述ページ	発行年
看護学科	Chiaki Uehara, Nobuyuki Miyatake, Masaki bando, Shuhei Hishii, Hiromi Suzuki	2021	原著	欧文	Relationship between the Number of Deaths due to Renal Failure and Meteorological Parameters in Japan: An Ecological Study	香川県立保健医療大学雑誌	13	29-37	2021
看護学科	Kumiko Kido, Kumi Fujita	2021	原著	欧文	Correlation between Child Behavior and Depression in Mother with Autism Spectrum Disorders Child	Journal of Maternal and Child Health	6(4)	475-485	2021
看護学科	Kumiko Kido, Ayana Hirai, Yuka Kasai, Anna Tamura, Yuko Uemura	2021	原著	欧文	Menstruation, Hygiene Practice and Menstrual Distress in Female Undergraduate Students	Women, Midwives and Midwifery	2(1)	29-39	2022
看護学科	Akemi Mitani, Mayumi Ono, Junko Maeda, Kumiko Kido	2021	原著	欧文	Perinatal depression in men during partner's pregnancy: A cross-sectional study in Chugoku region of Japan	International Journal of Nursing & Clinical Practice	9	1-6	2022
看護学科	Shima Sakai, Hiroko Nagae, mitsunori Miyashita, Yoko Katayama, nozomi harasawa, Takako Iwasaki, Mari Ito	2021	原著	欧文	Developing an Instrument to Assess the Readiness for Advance Care Planning	Journal of Pain and Symptom Management	63(3)	374-386	2022
看護学科	三木佳子、澤井尚子、高木良重、前川厚子、法橋尚宏、國方弘子、土岐弘美	2021	原著	和文	皮膚・排泄ケア認定看護師が実践するセクシュアリティに関する治療的コミュニケーション技術：会話分析による抽出	日本創傷・オストミー・失禁管理学会誌	25(1)		2021
看護学科	多田羅光美	2021	原著	和文	過去20年間の日本における職務満足度研究の動向・精神科看護師と一般科看護師の比較	インターナショナルNursing Care Research	20(1)	101-110	2021
看護学科	三木佳子、澤井尚子、高木良重、前川厚子、法橋尚宏、國方弘子、土岐弘美	2021	原著	和文	皮膚・排泄ケア認定看護師が実践するセクシュアリティに関する治療的コミュニケーション技術：会話分析による抽出	日本創傷・オストミー・失禁管理学会誌	25(1)	1-9	2021
看護学科	土岐弘美、國方弘子、多田羅光美	2021	原著	和文	自由に行動できない体験から創出した精神科看護支援～コロナ禍における性誠意看護学内実習の一演習から～	インターナショナルNursing Care Research	20(4)	59-71	2021
看護学科	仁科祐子、谷垣静子、長江弘子、岡田麻里	2021	原著	和文	2年以上の勤務経験を有する新卒訪問看護師における自律的判断の様相	日本看護科学学会	41	683-691	2021
看護学科	今井多樹子、岡田麻里、高瀬美由紀	2021	原著	和文	新人看護師が複数患者を同時に受け持つ体制下で直面する多重課題対応不全を生み出す主要因子	日本看護研究学雑誌	44(2)	195-209	2021
看護学科	濱崎彩子、片山陽子	2021	原著	和文	認知症高齢者重症度別の意思決定支援内容と実施状況	ホスピスケアと在宅ケア	29(3)	184-190	2021
看護学科	Kumiko Kido, Yuko Uemura, Keiko Matsumura	2021	総説	欧文	The proposal of an instructional design model for maternity nursing in Japan-Simulation-based education for improving clinical judgement	International Journal of Nursing Education	13(4)	20-29	2021
看護学科	江口美希、國方弘子	2021	総説	和文	反すうの概念分析	日本看護科学学会誌	41	160-165	2021
看護学科	森田公美子	2021	総説	和文	多発性骨髄腫患者のがんとともに生きる経験の文献レビュー	日本がん看護学会誌	35	322-329	2021

2021年度研究業績 (原著等)

所属	研究者	年度	区分	和文・欧文	タイトル	掲載誌名	巻(号)	記述ページ	発行年
看護学科	Hiromi Toki, Hiroko Kumikata, Yurie Fujiwara, Shin Fujisawa	2021	研究報告	欧文	Assessment of the Effectiveness of Hand Therapy for Elderly People with Dementia	Open Journal of therapy and Rehabilitation	10	25-37	2022
看護学科	土岐弘美 國方弘子 多田羅光美	2021	研究報告	和文	自由に行動できない体験から創出した精神科看護支援 - コロナ禍における精神看護学内実習の一演習から -	インターナショナルNursing Care Research	20(4)	59-71	2021
看護学科	森田公美子	2021	研究報告	和文	将来の乳がん発症を考慮して両側リスク低減乳房切除術を選択した女性の経験-質的研究論文のメタ統合	日本ウーマンズヘルス学会誌	20 (2)	39-50	2022
看護学科	多田羅光美、土岐弘美	2021	研究報告	和文	コロナ禍におけるハイブリッド型精神看護学内実習の学修成果と課題	インターナショナルNursing Care Research	21 (1)		2022
看護学科	神田かなえ、高嶋伸子、辻よしみ、大西美智恵、星川洋一、横山勝教、藤川愛、他	2021	その他	和文	デルファイ法を用いた死の質	香川県環境保健福祉研究	24(1)	13-18	2021
看護学科	多田羅光美、山越恭平、山本純平、山本浩喜	2021	その他	和文	勉強会実施によるリカバリー学習に有効な学習方法の検討-アンケートとインタビューの結果から -	月刊 精神科看護	vol.48	56-63	2021
看護学科	岡田麻里、片山陽子、諏訪亜季子	2021	その他	和文	対話型オンライン学修を用いた在宅看護額実習の取り組みと評価- COVID-19感染予防対策を契機に実装した教育システム発展のために -	香川県立保健医療大学雑誌	12	57-65	2021
看護学科	中村恵子、岩本真紀、岡西幸恵、内海知子	2021	その他	和文	外来化学療法を継続している進行がん患者が生き方を決めるまでに抱く思い	日本看護学会論文集：急性期看護・慢性期看護	51回	189-192	2021
看護学科	國方弘子、吉永尚紀、岡田佳詠、長井麻希江、白石裕子、中野真樹子、北野進、則包和也	2021	その他	和文	地域精神障害者を支えるためのCBTを活かしたケア	認知療法研究	15(1)	22-30	2022
看護学科	森田公美子	2021	その他	和文	両者ががんである側面からみた夫婦の関係性の様相	香川県立保健医療大学雑誌	13	65-72	2022
看護学科	植原千明、藤村保志花、辻よしみ、佐々木純子、高嶋伸子	2021	その他	和文	第1波新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 流行下に実施した公衆衛生看護学実習の効果と課題	保健師教育	6(1)	89-96	2022
看護学科	小池愛弓、岡田麻里、長江弘子、仁科祐子、坂井志麻、片山陽子、乗越千枝、谷垣隼子、酒井昌子、彦聖美	2021	その他	和文	継続看護マネジメント教育プログラムにおける看護職の学びの特徴	日本在宅ケア学会誌	25 (2)	216-224	2022
看護学科	小池愛弓、岡田麻里、長江弘子、仁科祐子、坂井志麻、片山陽子、乗越千枝、谷垣隼子、酒井昌子、彦聖美	2021	その他	和文	継続看護マネジメント教育プログラムにおける看護職の学びの特徴	日本在宅ケア学会誌	25 (2)	216-224	2022
臨床検査学科	Kawamoto S, Koyano K, Ozaki M, Arai T, Iwase T, Okada H, Itoh S, Murao K, Kusaka T.	2021	原著	欧文) Effects of Bilirubin Configurational Photoisomers on the Measurement of Direct Bilirubin by the Vanadate Oxidation Method.	Ann Clin Biochem	58(4)	311-317	2021

2021年度研究業績 (原著等)

所属	研究者	年度	区分	和文・欧文	タイトル	掲載誌名	巻(号)	記述ページ	発行年
臨床検査学科	<u>Takashi</u> <u>Himoto</u> , <u>Shuhei</u> <u>Yamamoto</u> , <u>Kaho</u> <u>Morimoto</u> , <u>Satoshi</u> <u>Tada</u> , <u>Shima</u> <u>Mimura</u> , <u>Koji</u> <u>Fujita</u> , <u>Joji</u> <u>Tani</u> , <u>Asahiro</u> <u>Morishita</u> , <u>Tsutomu</u> <u>Masaki</u>	2021	原著	欧文	Clinical impact of antibodies to Sp100 on a bacterial infection in patients with primary biliary cholangitis	J Clin Lab Anal	35	e24040	2021
臨床検査学科	<u>Akishige</u> <u>Ikegami</u> , <u>Tatsuya</u> <u>Morinishi</u> , <u>Sadatsugu</u> <u>Tani</u> , <u>Kouta</u> <u>Nakatomi</u> , <u>Shuichi</u> <u>Harada</u> .	2021	原著	欧文	Development of "Fluid Checker HAYASHI"—a staining solution for measuring cerebrospinal fluid cell counts	International Journal of Analytical Bio-Science	9(4)	37-45	2021
臨床検査学科	<u>Shinichi</u> <u>Tanaka</u> , <u>Yasunori</u> <u>Tokuwara</u> , <u>Sho</u> <u>Hosokawa</u> , <u>Hiroyuki</u> <u>Ohsaki</u> , <u>Tatsuya</u> <u>Morinishi</u> , <u>Tamami</u> <u>Yamamoto</u> , <u>Norihiro</u> <u>Teramoto</u> , <u>Eiichiro</u> <u>Hirakawa</u>	2021	原著	欧文	Overexpression of the PPAR- γ protein in primary Ta/T1 non-muscle-invasive urothelial carcinoma.	Molecular and clinical oncology	16(2)	36	2022
臨床検査学科	<u>Tatsuya</u> <u>Morinishi</u> , <u>Yasunori</u> <u>Tokuwara</u> , <u>Kazuki</u> <u>Kajihara</u> , <u>Shunsei</u> <u>Kawakami</u> , <u>Shinichi</u> <u>Tanaka</u> , <u>Hiroyuki</u> <u>Ohsaki</u> , <u>Toru</u> <u>Matsunaga</u> , <u>Emi</u> <u>Ibuki</u> , <u>Eiichiro</u> <u>Hirakawa</u>	2021	原著	欧文	Peroxisome proliferator-activated receptor- α expression is associated with histological type in human gastric carcinoma.	Molecular and clinical oncology	16(2)	51	2022
臨床検査学科	<u>Oguri</u> <u>M</u> , <u>Okanishi</u> <u>T</u> , <u>Ikeguchi</u> <u>T</u> , <u>Ogo</u> <u>K</u> , <u>Kanai</u> <u>S</u> , <u>Maegaki</u> <u>Y</u> , <u>Wada</u> <u>S</u> , <u>Himoto</u> <u>T</u>	2021	原著	欧文	Influence of gender on diaphragm thickness using a method for determining intima media thickness in healthy young adults	BMC Med Imaging	22(1)	10.1186/s12880-022-00748-y	2022
臨床検査学科	<u>Oguri</u> <u>M</u> , <u>Okanishi</u> <u>T</u> , <u>Ikeguchi</u> <u>T</u> , <u>Ogo</u> <u>K</u> , <u>Kanai</u> <u>S</u> , <u>Maegaki</u> <u>Y</u> , <u>Wada</u> <u>S</u> , <u>Himoto</u> <u>T</u> .	2021	原著	欧文	Influence of gender on diaphragm thickness using a method for determining intima media thickness in healthy young adults	BMC Med Imaging	22	10.1186/s12880-022-00748-y	2022
臨床検査学科	<u>Tsuboi</u> <u>Y</u> , <u>Yamada</u> <u>H</u> , <u>Munetsuna</u> <u>E</u> , <u>Fujii</u> <u>R</u> , <u>Yamazaki</u> <u>M</u> , <u>Ando</u> <u>Y</u> , <u>Mizuno</u> <u>G</u> , <u>Ishikawa</u> <u>H</u> , <u>Ohashi</u> <u>K</u> , <u>Hashimoto</u> <u>S</u> , <u>Hamaajima</u> <u>N</u> , <u>Suzuki</u> <u>K</u> .	2021	原著	欧文	Global DNA hypermethylation in peripheral blood mononuclear cells and cardiovascular disease risk: a population-based propensity score-matched cohort study.	J Epidemiol Community Health	75	890-895	2021
臨床検査学科	<u>Fujii</u> <u>R</u> , <u>Yamada</u> <u>H</u> , <u>Tsuboi</u> <u>Y</u> , <u>Ando</u> <u>Y</u> , <u>Munetsuna</u> <u>E</u> , <u>Yamazaki</u> <u>M</u> , <u>Ohashi</u> <u>K</u> , <u>Ishikawa</u> <u>H</u> , <u>Ishihara</u> <u>Y</u> , <u>Hashimoto</u> <u>S</u> , <u>Hamaajima</u> <u>N</u> , <u>Suzuki</u> <u>K</u> .	2021	原著	欧文	Association between circulating microRNAs and changes in kidney function: a five-year prospective study among Japanese adults without CKD.	Clin Chim Acta.	521	97-103	2021
臨床検査学科	<u>Mizuno</u> <u>G</u> , <u>Munetsuna</u> <u>E</u> , <u>Yamada</u> <u>H</u> , <u>Yamazaki</u> <u>M</u> , <u>Ando</u> <u>Y</u> , <u>Hattori</u> <u>Y</u> , <u>Kageyama</u> <u>I</u> , <u>Teshigawara</u> <u>A</u> , <u>Nouchi</u> <u>Y</u> , <u>Fujii</u> <u>R</u> , <u>Ishikawa</u> <u>H</u> , <u>Suzuki</u> <u>K</u> , <u>Hashimoto</u> <u>S</u> , <u>Ohashi</u> <u>K</u> , <u>Shimono</u> <u>Y</u> .	2021	原著	欧文	Maternal fructose consumption down-regulates hippocampal catalase expression via DNA methylation in rat offspring.	Nutr Res.	92	40-48	2021

2021年度研究業績（原著等）

所属	研究者	年度	区分	和文・欧文	タイトル	掲載誌名	巻(号)	記述ページ	発行年
臨床検査学科	Munetsuna E, Yamada H, Yamazaki M, Ando Y, Mizuno G, Hattori Y, Kageyama I, Teshigawara A, Nouchi Y, Ishikawa H, Fujii R, Ohta Y, Suzuki K, Shimono Y, Ohashi K, Hashimoto S.	2021	原著	欧文	Maternal fructose intake predisposes rat offspring to metabolic disorders via abnormal hepatic programming.	<i>FASEB J.</i>	35	e22030	2021
臨床検査学科	Yamazaki M, Yamada H, Munetsuna E, Maeda K, Ando Y, Mizuno G, Fujii R, Tsuboi Y, Ohashi K, Ishikawa H, Hashimoto S, Hamajima N, Suzuki K, Ando Y, Yamada H, Munetsuna E, Yamazaki M, Kageyama I, Teshigawara A, Nouchi Y, Fujii R, Mizuno G, Sadamoto N, Ishikawa H, Suzuki K, Hashimoto S, Ohashi K.	2021	原著	欧文	DNA methylation level of the gene encoding thioredoxin-interacting protein in peripheral blood cells is associated with metabolic syndrome in the Japanese general population.	<i>Endocr J.</i>	69	319-326	2022
臨床検査学科	Ando Y, Yamada H, Munetsuna E, Yamazaki M, Kageyama I, Teshigawara A, Nouchi Y, Fujii R, Mizuno G, Sadamoto N, Ishikawa H, Suzuki K, Hashimoto S, Ohashi K.	2021	原著	欧文	Maternal High-Fructose Corn Syrup consumption causes insulin resistance and hyperlipidemia in offspring via DNA methylation of the Ppar α promoter region.	<i>J Nutr Biochem.</i>	103	108951	2022
臨床検査学科	Maeda K, Yamada H, Munetsuna E, Fujii R, Yamazaki M, Ando Y, Miuno G, Ishikawa H, Ohashi K, Tsuboi Y, Hattori Y, Ishihara Y, Hashimoto S, Hamajima N, Suzuki K.	2021	原著	欧文	Association of drinking habits with TXNIP DNA methylation levels in leukocytes among general Japanese population.	<i>Am J Drug Alcohol Abuse.</i>	13	1-9	2022
臨床検査学科	榎本尚志、宮武恵子、前場隆志、正木勉	2021	原著	和文	肥満を伴わない非アルコール性脂肪性肝疾患患者における臨床的特徴	日病総誌	17(4)	379-385	2021
臨床検査学科	末澤千草、安田仁、猪野楓、國方千菜美、奥田潤	2021	原著	和文	緑膿菌線毛関連遺伝子のCaco-2細胞単層を介したバクテリアアラトランスロケーションおよびキイロシヨウウジ ヲバエに対する病原性への関与	香川県立保健医療大学雑誌	13	11~17	2022
臨床検査学科	Takashi Himoto	2021	総説	欧文	Diet and nutrition for hepatitis	Nutrients	13	doi:10.3390/nu13041210	2021
臨床検査学科	Takashi Himoto, Tsutomu Masaki	2021	総説	欧文	Novel insight into the role of zinc in the pathogenesis of chronic liver diseases	Metallomics Res	2(1)	rev40-53	2022
臨床検査学科	岡田仁	2021	総説	和文	光療法	周産期医学	51増刊	1156-1159	2021
臨床検査学科	中村文洋、多田達史、松本裕子、鶴川裕司、太田安彦、奥田潤	2021	総説	和文	臨床検査技師として習得すべき多職種連携のためのノンテクニカルスキルー新授業科目「地域チーム医療論」での実践ー	香川県立保健医療大学雑誌	13	1~10	2022
臨床検査学科	Yasunori Tokuhara, Tatsuwa Morinishi, Yasuhiko Ota, Satoshi Tada	2021	研究報告	欧文	Absorption and Mass Spectrometry Measurements of Aqueous Ammonia after the Addition of Phenol and Sodium Hypochlorite Pentahydrate	Journal of Kagawa Prefectural University of Health Sciences	13	45~49	2022

2021年度研究業績（原著等）

所属	研究者	年度	区分	和文・欧文	タイトル	掲載誌名	巻(号)	記述ページ	発行年
臨床検査学科	近藤明宏、瀬尾佳代子、竹内彰浩、森亮輔、西谷真里、八木弘文、木内洋之	2021	研究報告	和文	フローサイトメトリーによる細胞質内抗原の証明が診断に寄与した小児非Down症急性性巨核芽球性白血病の一例	香川県立保健医療大学雑誌	13	51-56	2022
臨床検査学科	大栗聖由、上原一剛、池亀彰茂、小河佳織、樋本尚志、前垣義弘、吉岡伸一	2021	研究報告	和文	鳥取県内の一般診療所における生理機能検査を担当する臨床検査技師の実態調査	医学検査	71	342-348	2022
臨床検査学科	大栗聖由、上原一剛、池亀彰茂、小河佳織、樋本尚志、前垣義弘、吉岡伸一	2021	研究報告	和文	鳥取県内の一般診療所における生理機能検査を担当する臨床検査技師の実態調査	医学検査	71	342-348	2022
臨床検査学科	Noguchi Y, Nishisho S, Okada H, Shimono R, Kusaka T.	2021	その他	欧文	An infant with necrotizing pneumonia caused by methicillin-resistant <i>Staphylococcus aureus</i> strain USA300.	Pediatr Int	64(1)	285-286	2021
臨床検査学科	Nii K, Okazaki K, Okada H, Kuboi T.	2021	その他	欧文	Maternal mesalazine-induced neonatal gastrointestinal bleeding	BMJ Case Rep	14(4)	e238743	2021
臨床検査学科	Yamada, H, Okanishi, T, Okazaki, T, Oguri, M, Fukuda, H, Uchiyama, Y, Mizuguchi, T, Matsumoto, N, Maegaki, Y.	2021	その他	欧文	Gait disturbance in a patient with de novo 1.0-kb SOX2 microdeletion	Brain Dev	44	68-72	2022
臨床検査学科	竹内満理、近藤園子、福家典子、若林善幸、近藤健夫、加藤育子、小西行彦、西庄佐恵、岩瀬孝志、岡田仁、藤澤卓爾、日下隆	2021	その他	和文	香川県小児生活習慣病予防健診が診断の契機となったWilson病の兄弟例	香川県小児科医会誌	-42	20-26	2021
臨床検査学科	樋本尚志	2021	その他	和文	コロナ禍に実践できる医療接遇—医師の立場から—	臨床老年看護	29(1)	51-53	2022
教養部	Niimi K, Nakae J, Inagaki S, Furuyama I.	2021	原著	欧文	FOXO1 represses lymphatic valve formation and maintenance via PRDM1	Cell Reports	37(9)	110048	2021

2021年度研究業績（学会発表）

所属	研究者	年度	国内・国際	種類	発表タイトル	集会等の名称	開催地	発表年月
看護学科	多田 羅光美	2021	国際学会	一般演題	Development of a program for experienced psychiatric nurses to learn recovery-oriented care	24 th EAST ASIAN FORM of NURSING SCHOLAS VIRTUAL CONFERENCE 2021	Philippines, オンライン	2021年4月
看護学科	Kumiko Kido	2021	国際学会	一般演題	Changes in fathers' mental health in the early parenting period in Japan	2nd GlobalNursing 2021	オンライン	2021年6月
看護学科	Kumiko Kido, Yuko Uemura	2021	国際学会	一般演題	A study on effective instructional design and debriefing method for simulation in maternity nursing in Japan	13th International Conference on Practice Teaching and Field Education in Health and Social Work	オンライン	2021年10月
看護学科	Kumiko Kido, Yuko Uemura	2021	国際学会	一般演題	An Effective Debriefing method in Simulation Training for Undergraduate Nursing Education in Japan	Global Virtual Forum on Advanced Practice Nursing 2021	オンライン	2021年10月
看護学科	Yuko Uemura, Kido Kumiko	2021	国際学会	一般演題	Effects of applying VR technology for acquiring childcare skills in basic nursing education in Japan	13th International Conference on Practice Teaching and Field Education in Health and Social	オンライン	2021年10月
看護学科	Akemi Torobu, Sobue Ikuko, Kazuyo Funakoshi, Kazuyo Ikeuchi, Katsuko Okimoto, Kayo Kamoshita	2021	国際学会	一般演題	Association between Japanese Female University Students' Drinking Behavior and Athletic/Culture Clubs.	the 4th Conference on Public Health in Asia (COPHA2021)	オンライン	2021年12月
看護学科	Akemi Torobu, Sobue Ikuko, Kazuyo Funakoshi, Kazuyo Ikeuchi, Katsuko Okimoto, Kayo Kamoshita	2021	国際学会	一般演題	A literature Review on Alcohol Consumption in Young Adult Survivors of Childhood Cancer	the 4th Conference on Public Health in Asia (COPHA2021)	オンライン	2021年12月
看護学科	Akiko Suwa, Yuko Matsumoto, Hiromi Miura, Kazuyo Funakoshi, Ikuko Sobue	2021	国際学会	一般演題	Background of multiple care of mothers for her severely mentally and physically handicapped child living at home who takes on the multiple care of her own child and elderly family members.	The 6th International Conference on Advancing the Life Sciences And Public Health Awareness of covid-19 (ALPHA2022)	オンライン	2022年3月
看護学科	片山陽子	2021	国内学会	特別講演等	自分らしく生きるための意思決定支援—地域におけるACPの実践—	第59回香川県国保地域医療学会	オンライン	2021年8月
看護学科	國方弘子	2021	国内学会	特別講演等	自尊心回復グループ認知行動療法プログラム	第41回日本看護科学学会	オンライン	2021年12月
看護学科	片山陽子	2021	国内学会	特別講演等	人生の物語りを支えるアドバンスケアプランニング	第5回徳島県介護支援専門員実践研究大会	オンライン	2022年3月
看護学科	白石裕子, 田上博喜, 吉永尚紀, 加藤沙織	2021	国内学会	シンポジウム等	Strength-based-nursing careへの誘い	日本精神保健看護学会第31回学術集会・総会	オンライン	2021年6月

2021年度研究業績（学会発表）

所属	研究者	年度	国内・国際	種類	発表タイトル	集会等の名称	開催地	発表年月
看護学科	長江弘子, 谷垣静子, 坂井志麻, 岡田麻里, 片山陽子, 仁科祐子, 彦聖美, 小池愛弓, 照井レナ, 川添恵理子	2021	国内学会	シンポジウム等	第25回日本在宅ケア学会学術集会ワークショップ「生活と医療を統合する継続看護マネジメント」	第25回日本在宅ケア学術集会	オンライン	2021年8月
看護学科	長江弘子, 谷垣静子, 坂井志麻, 岡田麻里, 片山陽子, 仁科祐子, 彦聖美, 小池愛弓, 照井レナ, 川添恵理子	2021	国内学会	シンポジウム等	ワークショップ「生活と医療を統合する継続看護マネジメント」	第25回日本在宅ケア学術集会	オンライン	2021年8月
看護学科	片山陽子	2021	国内学会	シンポジウム等	ACPの実践を推進するための方略	日本エンドオブライフケア学会第4回学術集会	オンライン	2021年9月
看護学科	多田羅光美	2021	国内学会	一般演題	精神科ペテラン看護師に対するリカバリー志向を目指す学習支援を検討する・精神保健福祉の変化の中の看護師の体験の考察から	日本精神保健看護学会第31回学術集会・総会	オンライン	2021年6月
看護学科	岡田麻里, 片山陽子, 諏訪亜季子	2021	国内学会	一般演題	対話型オンライン研修を用いた在宅看護類実習の成果と今後の課題－学生個々の実習前後の評価から－	第25回日本在宅ケア学会学術集会	オンライン	2021年8月
看護学科	岡田麻里, 片山陽子, 諏訪亜季子	2021	国内学会	一般演題	対話型オンライン研修を用いた在宅看護類実習の成果と今後の課題－学生個々の実習前後の評価から－	第25回日本在宅ケア学会学術集会	オンライン	2021年8月
看護学科	吉本知恵, 竹内千夏, 平井智重子	2021	国内学会	一般演題	在宅で介護を要する認知症高齢者を抱える家族の体験に関する文献検討-研究対象に焦点を当てて-	日本看護研究学会第47回学術集会	オンライン	2021年8月
看護学科	竹内千夏, 吉本知恵	2021	国内学会	一般演題	急性期病棟看護師による認知症高齢患者に対する多職種連携の現状と関連要因	一般社団法人日本看護研究学会第47回学術集会	オンライン	2021年8月
看護学科	瀧本真実, 片山陽子, 岡田麻里	2021	国内学会	一般演題	小規模事業所に所属する訪問看護師の職場内サポート	日本エンドオブライフケア学会第4回学術集会	オンライン	2021年9月
看護学科	瀧本真実, 片山陽子, 岡田麻里	2021	国内学会	一般演題	小規模事業所に所属する訪問看護師の職場内サポート	日本エンドオブライフケア学会第4回学術集会	オンライン	2021年9月
看護学科	辻よしみ, 高嶋伸子, 神田かなえ, 平尾智広	2021	国内学会	一般演題	老年期と青年期の望ましい死の指標	日本エンドオブライフケア学会第4回学術集会	オンライン	2021年9月
看護学科	森田公美子, 堺理愛, 三宅奈津子, 高尾美保, 二島多恵, 藤田純子, 蓮井浩美, 八田光, 三宅敬二郎	2021	国内学会	一般演題	在宅診療クリニックに併設する「がんと暮らしの相談室」の来訪者支援の実践	第4回日本エンドオブライフケア学会学術集会	オンライン	2021年9月
看護学科	植村裕子, 木戸久美子	2021	国内学会	一般演題	助産師による医療事故の根本原因分析	第62回日本母性衛生学会学術集会	オンライン	2021年10月
看護学科	木戸久美子, 植村裕子	2021	国内学会	一般演題	20代女性の月経と衣服内温度との関係	第62回日本母性衛生学会	オンライン	2021年10月
看護学科	片山陽子, 大橋英司	2021	国内学会	一般演題	在宅移行、在宅生活の継続を支援する在宅医療コーディネーター養成、医師会と行政の協働での実施	第3回日本在宅医療連合学会大会	オンライン	2021年11月
看護学科	鷗津三紀子, 辻よしみ, 佐々木純子	2021	国内学会	一般演題	製造業における労働者のコミュニケーション・スキルと職業性ストレスの関連	第65回中国四国合同産業衛生学会	オンライン	2021年11月

2021年度研究業績（学会発表）

所属	研究者	年度	国内・国際	種類	発表タイトル	集会等の名称	開催地	発表年月
看護学科	植原千明、辻よしみ、坂本真理子、森永裕美子、井伊久美子	2021	国内学会	一般演題	保健師活動指針に基づく保健活動の展開に関する調査1：自治体種別・人口規模との関連	第80回日本公衆衛生学会	東京都	2021年12月
看護学科	小林秋恵	2021	国内学会	一般演題	労働者への脳卒中一次予防教育活動を産業保健師と協働した脳卒中ハイリジョン看護認定看護師の経験	第41回日本看護科学学会学術集会	オンライン	2021年12月
看護学科	佐々木純子、多田羅光美	2021	国内学会	一般演題	訪問看護ステーションの管理後継者の育成での重視点と困難感	第41回日本看護科学学会学術集会	オンライン	2021年12月
看護学科	辻よしみ、植原千明、坂本真理子、森永裕美子、井伊久美子	2021	国内学会	一般演題	保健師活動指針に基づく保健活動の展開に関する調査2：本庁役割遂行に関する課題	第80回日本公衆衛生学会	東京都	2021年12月
看護学科	森田公美子	2021	国内学会	一般演題	将来の乳がん発症を考慮して両側リスク低減乳房切除術を選択した女性の経験—質的研究論文のメタ統合	第41回日本看護科学学会学術集会	オンライン	2021年12月
看護学科	竹内千夏、長戸和子、森下安子	2021	国内学会	一般演題	シームレスケアの概念分析—高齢脳血管疾患患者への活用—	日本看護科学学会 第41回学術集会	オンライン	2021年12月
看護学科	佐々木純子、辻よしみ、植原千明	2021	国内学会	一般演題	保健師教育課程選択学生の地域診断実習からの学び—一週過去4年間の地域診断実習・実習記録からの抽出—	第10回日本公衆衛生看護学会	オンライン	2022年1月
看護学科	植原千明、宮武伸行、坂東正記、菱井修平、鈴木裕美	2021	国内学会	一般演題	腎不全死亡者数と気象パラメータとの関連	第67回四国公衆衛生学会	オンライン	2022年2月
看護学科	森田公美子	2021	国内学会	一般演題	新型コロナウイルス感染症の世界的流行におけるがん患者の体験の質的研究による文献検討	第36回日本がん看護学会学術集会	横浜市/オンラインのハイブリッド	2022年2月
看護学科	飯尾天雪、合田侑加、平井智重子、吉本知恵	2021	国内学会	一般演題	急性期病院における高齢者への看護実践の特徴と課題	日本看護研究会中国・四国地方会第35回学術集会	オンライン	2022年3月
看護学科	植村裕子、木戸久美子	2021	国内学会	一般演題	母性看護学における教育設計モデルの有用性	第36回日本助産学会学術集会	オンライン	2022年3月
看護学科	山形真由美、佐々木純子、木田栄子、栗本一美、松本啓子、森戸雅子、谷垣静子	2021	国内学会	一般演題	在宅看護学実習にルーブリック評価表を導入して—態度面の評価における学生と指導者の比較—	日本看護研究会中国四国地方会第35回学術集会	オンライン	2022年3月
看護学科	吉岡咲季、多田羅光美	2021	国内学会	一般演題	新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって看護学生に生じた不安に対する支援の検討—看護系大学4年生の語りから—	日本看護研究会中国・四国地方会第35回学術集会	オンライン	2022年3月
看護学科	木戸久美子、植村裕子	2021	国内学会	一般演題	“出産恐怖症”に関する研究からの知見と研究課題：Integrative Reviewより	第36回日本助産学会	オンライン	2022年3月
臨床検査学科	Masashiro Sugino, Takayuki Yokota, Mana Kawaguchi, Kohichiroh Nii, Takaaki Sadamura, Akiko Nakano, Toru Kuboi, Yinmon Htun, Shinji Nakamura, Hitoshi Okada, Susumu Itoh, Takashi Kusaka	2021	国際学会	一般演題	Should caffeine blood concentrations be monitored in preterm infants during caffeine administration for apnea of prematurity? A pilot study	PAS 2021 virtual	オンライン	2021年4月

2021年度研究業績（学会発表）

所属	研究者	年度	国内・国際	種類	発表タイトル	集会等の名称	開催地	発表年月
臨床検査学科	Takashi Himoto, Koji Fujita, Joji Tani, Asahiro Morishita, Tsutomu Masaki	2021	国際学会	一般演題	Efficacy of zinc acetate in HCC cell lines via the induction of apoptosis.	APASL STC in Osaka	オンライン	2021年9月
臨床検査学科	金井 創太郎, 大栗 聖由, 岡西 徹, 藤本 礼尚, 榎 日出夫, 前垣 義弘	2021	国内学会	シンポジウム等	てんかん性スパスズムへの外科治療-こんなに有効な脳梁離断と切除術- てんかん性スパスズムの発作時脳波解析による脳梁離断術の予後予測	第63回日本小児神経学会	オンライン	2021年6月
臨床検査学科	杉野正城, 西岡克文, 野口裕太, 只友 馨子, 川口菜奈, 定村孝明, 中野彰子, 久保井徹, 岡田仁, 伊藤進, 日下隆	2021	国内学会	シンポジウム等	早産児無呼吸発作に対するカフェイン投与中の血中モニタリングの必要性	第48回日本小児臨床薬理学学会学術集会	ハイブリッド (兵庫県神戸市)	2021年10月
臨床検査学科	大栗 聖由, 岡西 徹, 金井 創太郎, 前垣 義弘	2021	国内学会	シンポジウム等	小児のてんかん・急性疾患における脳波解析:病態の本質に迫る 脳波周波数解析を用いた小児けいれん重積型(二相性)急性脳症の早期バイオマーカーの確立	臨床神経生理学	オンライン	2021年12月
臨床検査学科	樋本尚志, 藤田浩二, 谷 丈二, 森下 朝洋, 正木 勉	2021	国内学会	一般演題	非アルコール性脂肪肝炎患者における血中微量元素測定の影響の臨床的意義	第107回日本消化器病学会総会	オンライン	2021年4月
臨床検査学科	岡田仁, 小谷野耕佑, 伊藤進, 有岡誠, 福家典子, 若林善孝, 小西行彦, 西庄佐恵, 岩瀬孝志, 日下隆	2021	国内学会	一般演題	ビリルビン光立体異性体の直接ビリルビン測定値（ビリルビンオキシダーゼ法）への影響。	第124回日本小児科学会学術集会	オンライン	2021年4月
臨床検査学科	小谷野耕佑, 有岡誠, 中尾泰浩, 森本紳, 中村信嗣, 安田真之, 岡田仁, 伊藤進, 日下隆	2021	国内学会	一般演題	白色LED光環境下における血清分離後検体中ビリルビン光構造異性体（BSI）の蓄積	第124回日本小児科学会学術集会	オンライン	2021年4月
臨床検査学科	土屋冬威, 近藤健夫, 近藤園子, 岩瀬孝志, 岡田仁, 日下隆	2021	国内学会	一般演題	香川県小児生活習慣病予防健診を契機にABC8遺伝子のヘテロ異常がみつかったシトステロール血症の姉妹例	第124回日本小児科学会学術集会	オンライン	2021年4月
臨床検査学科	岡田仁, 福家典子, 若林善孝, 近藤健夫, 小谷野耕佑, 安田真之, 小西行彦, 岩瀬孝志, 伊藤進, 日下隆	2021	国内学会	一般演題	青色光によるビリルビン光化学反応の動物種差	第65回日本新生児生医学学会・学術集会	オンライン	2021年5月
臨床検査学科	山田博之, 大野 光洋, 汐田まどか, 戸川 雅美, 宇都宮 靖, 土江 宏和, 赤星 進二郎, 岡田 隆好, 大栗 聖由, 野間 久史, 前垣 義弘	2021	国内学会	一般演題	鳥取県における医療的ケア児の有病率と臨床的特徴 地域住民ベースの縦断的研究	第63回日本小児神経学会	オンライン	2021年6月
臨床検査学科	樋本尚志, 藤田浩二, 谷 丈二, 森下 朝洋, 正木 勉	2021	国内学会	一般演題	非アルコール性脂肪肝炎患者における血中微量元素測定の影響の臨床的意義—C型慢性肝炎患者との比較—	第57回日本肝臓学会総会	オンライン	2021年6月
臨床検査学科	岡本夏海, 田中久夢, 大和麻友紀, 日下智陽, 土屋冬威, 横田崇之, 萩田博也, 福家典子, 若林善孝, 近藤健夫, 近藤園子, 加藤育子, 小西行彦, 西庄佐恵, 岩瀬孝志, 岡田仁, 日下隆	2021	国内学会	一般演題	インフルエンザ菌f型を起因菌とする細菌性髄膜炎の乳児例	第107回日本小児科学会香川地方会	オンライン	2021年7月

2021年度研究業績 (学会発表)

所属	研究者	年度	国内・国際	種類	発表タイトル	集会等の名称	開催地	発表年月
臨床検査学科	岩瀬孝志, 近藤健夫, 近藤園子, 西庄佐恵, 小西行彦, 岡田仁, 日下隆.	2021	国内学会	一般演題	香川県小児生活習慣病予防健診における二次検診受診者に関する2019年度の実態調査	第107回日本小児科学会香川 地方会	オンライン	2021年7月
臨床検査学科	日下智陽, 川口幸穂, 横田崇之, 萩田博也, 近藤健夫, 小西行彦, 西庄佐恵, 岩瀬孝志, 岡田仁, 小谷野薫, 小谷野耕佑, 日下隆	2021	国内学会	一般演題	先天性大脳白質形成不全を契機に診断された18q欠失症候群の1例	第107回日本小児科学会香川 地方会	オンライン	2021年7月
臨床検査学科	七條唯人, 安田仁, 末澤千草, 奥田潤	2021	国内学会	一般演題	生合成経路関連遺伝子に着目した緑膿菌のCaco-2細胞層透過機構の解析	第15回日本臨床検査学教育 学会	オンライン	2021年8月
臨床検査学科	大栗聖由, 小河佳織, 末澤千草, 太田安彦, 山口航, 樋本尚志	2021	国内学会	一般演題	香川県立保健医療大学における臨床生理学実習の新型コロナウイルス感染症対策について	第15回日本臨床検査学教育 学会	オンライン	2021年8月
臨床検査学科	池亀彰茂, 山口航, 近藤明宏	2021	国内学会	一般演題	ADVIA2120i のBazoサイトグラムを用いた好中球細胞外トラップ(NETs)における検出評価	第22回日本検査血液学術集 会	オンライン	2021年9月
臨床検査学科	黒澤千夏, 多田達史	2021	国内学会	一般演題	酵素法による塩素測定法の検討～汗中塩素測定を試み～	第15回生物試料分析科学会 中四国支部学術集会	オンライン	2021年9月
臨床検査学科	山口航, 近藤明宏, 池亀彰茂	2021	国内学会	一般演題	ADVIA2121i を用いた血小板吸光度サイトグラムにおけるNeutrophil extracellular traps (NETs) 検出の基礎的検討	第22回日本検査血液学術集 会	オンライン	2021年9月
臨床検査学科	岡本夏海, 日下智陽, 横田崇之, 萩田博也, 福家典子, 若林善幸, 近藤健夫, 近藤園子, 加藤育子, 小西行彦, 西庄佐恵, 岩瀬孝志, 岡田仁, 日下隆	2021	国内学会	一般演題	インフルエンザ菌f型による細菌性髄膜炎の経験	令和3年度 香川県医学会	香川県高松市	2021年10月
臨床検査学科	岩瀬孝志, 近藤健夫, 近藤園子, 加藤育子, 西庄佐恵, 小西行彦, 岡田仁, 藤澤卓爾, 日下隆.	2021	国内学会	一般演題	2019年度香川県小児生活習慣病予防健診の二次検診・三次検診の実態調査	令和3年度 香川県医学会	香川県高松市	2021年10月
臨床検査学科	近藤園子, 近藤健夫, 岡田仁, 今大路治之, 桑原知巳, 日下隆	2021	国内学会	一般演題	治療抵抗性小児潰瘍性大腸炎患者における腸内細菌叢の縦断的検討	第48回日本小児栄養消化器肝 臓学会	オンライン	2021年10月
臨床検査学科	近藤健夫, 近藤園子, 岡田仁, 今大路治之, 桑原知巳, 日下隆	2021	国内学会	一般演題	小児潰瘍性大腸炎患者における腸管粘膜液層中細菌叢および糞便中細菌叢と病態との関連性.	第48回日本小児栄養消化器肝 臓学会	オンライン	2021年10月
臨床検査学科	有岡誠, 中尾泰浩, 井上依里, 森本 紘, 中村信嗣, 小谷野耕佑, 安田真之, 岡田仁, 伊藤進, 日下隆.	2021	国内学会	一般演題	毛細管で採取した検体の環境光暴露によるUB測定値への影響	第19回日本新生児黄疸管理研 究会	オンライン	2021年10月
臨床検査学科	大栗聖由, 岡西徹, 前垣義弘	2021	国内学会	一般演題	脳波解析を用いた発症後急性期におけるAESDとFSの鑑別	令和3年度 厚生労働科学研究費補助金 「小児急性脳症の早期診断・最適治療・ガイドライン策定に向けた体制整備」 研究班	オンライン	2021年11月

2021年度研究業績（学会発表）

所属	研究者	年度	国内・国際	種類	発表タイトル	集会等の名称	開催地	発表年月
臨床検査学科	横田崇之、福家典子、若林誉幸、岩瀬孝志、岡田仁、日下隆、形見裕人、藤井喬之、田中彩、下野隆一	2021	国内学会	一般演題	骨盤部に発生した乳児Ewing肉腫フアミリー腫瘍の一例	第63回日本小児血液・がん学会学術集会	オンライン	2021年11月
臨床検査学科	岡田仁、伊藤進、有岡誠、小谷野耕佑、日下隆	2021	国内学会	一般演題	高速液体クロマトグラフィー（大澤法）によるビリルビン分画測定法におけるビリルビン光異性体の影響	第61回日本臨床化学会年次学術集会	オンライン	2021年11月
臨床検査学科	川口幸穂、岡本夏海、日下智陽、土屋冬威、横田崇之、荻田博也、福家典子、若林誉幸、加藤育子、小西行彦、近藤園子、西庄佐恵、岩瀬孝志、岡田仁、日下隆	2021	国内学会	一般演題	SMPD4のホモ接合生変異を認めた単純脳回の一例	第73回中国四国小児科学会	ハイブリッド (鳥取県米子市)	2021年11月
臨床検査学科	榎本尚志、藤田浩二、三村志摩、谷丈二、森下朝洋、正木 勉	2021	国内学会	一般演題	酢酸亜鉛による肝細胞癌の増殖抑制効果—in vitroによる検討	第25回日本肝臓学会大会	神戸	2021年11月
臨床検査学科	横田崇之、岡本夏海、川口幸穂、日下智陽、福家典子、若林誉幸、近藤健夫、小谷野薫、加藤育子、小西行彦、近藤園子、西庄佐恵、岩瀬孝志、岡田仁、日下隆	2021	国内学会	一般演題	腹部腫瘍を主訴に当院へ入院となった7症例の検討。	第108回日本小児科学会香川地方会	オンライン	2021年12月
臨床検査学科	若林誉幸、岡本夏海、川口幸穂、横田崇之、荻田博也、福家典子、近藤健夫、小西行彦、西庄佐恵、岩瀬孝志、日下隆、岡田仁	2021	国内学会	一般演題	低リン血症性くる病の双子例	中国四国エリア・クリースピータ講演会	ハイブリッド (鳥取県米子市)	2021年12月
臨床検査学科	榎本尚志、藤田浩二、三村志摩、谷丈二、森下朝洋、正木 勉	2021	国内学会	一般演題	肥満を伴わない非アルコール性脂肪性肝疾患患者の臨床的特徴について	第44回日本肝臓学会西部会	岡山	2021年12月
臨床検査学科	榎本尚志、山口 颯、前場隆志、正木 勉	2021	国内学会	一般演題	非アルコール性脂肪性肝疾患患者における血中微量元素濃度と相関する因子の探索	第24回日本病院総合診療医学学術総会	オンライン	2022年2月
臨床検査学科	小山泰輔、好川千尋、市川美里、藤沢 柚、堀美紀子、大栗聖由、小河佳織、多田達史、榎本尚志	2021	国内学会	一般演題	LEDキャンドルがもたらす睡眠への効果 その1 ～脳波などの生理的指標を用いた検証～	一般社団法人日本看護研究学会 中国・四国地方会 第35回学術集会	オンライン	2022年3月
臨床検査学科	市川美里、藤沢 柚、小山泰輔、好川千尋、堀美紀子、大栗聖由、小河佳織、多田達史、榎本尚志	2021	国内学会	一般演題	LEDキャンドルがもたらす睡眠への効果 その2 ～OSA睡眠調査票を用いた生活の場での適応性の検討～	一般社団法人日本看護研究学会 中国・四国地方会 第35回学術集会	オンライン	2022年3月
教養部	新美健太、中江淳、稲垣忍、古山達雄	2021	国内学会	一般演題	FOXO1によるPRDM1を介したリンパ管形成の抑制機構	第127回日本解剖学会総会・全国学術集会	オンライン	2022年3月
助産学専攻科	野口純子	2021	国内学会	シンポジウム等	コロナ禍における周産期の現状と取り組み・今後の展望～コロナ禍における教育現場の取り組みと現状～	第22回香川県母性衛生学会学術集会	香川県三木町	2021年12月
助産学専攻科	矢木春都、石原留美、竹内美由紀、植村裕子、木戸久美子、野口純子	2021	国内学会	一般演題	助産師教育修了前の学生が捉えた助産実践能力の認識	第62回日本母性衛生学会学術集会	オンライン	2021年10月

2021年度研究業績（主催学会・研究会）

所属	研究者	年度	学会・研究会名	開催地	発表年月
看護学科	片山陽子, 岡田麻里, 諏訪亜季子	2021	多職種連携学びあい塾	オンライン	2021年5月
看護学科	國方弘子	2021	一般社団法人 看護のための認知行動療法研究会：看護師による認知行動療法は対象者の変容をもたらせるか？	高松市	2021年10月
看護学科	片山陽子, 岡田麻里, 諏訪亜季子	2021	訪問看護学びあい塾	オンライン	2021年11月
看護学科	木戸久美子, 植村裕子	2021	Living in Japan Kagawa 研究会	高松市	2022年2月
看護学科	國方弘子, 多田羅光美	2021	かがわメンタルヘルス研究会定例会	高松市	2022年2月
看護学科	國方弘子, 多田羅光美	2021	かがわメンタルヘルス研究会定例会	高松市	2022年2月
看護学科	舟越和代, 多田達史, 岡田仁, 三浦浩美, 竹内美由紀, 石原留美, 岡西幸恵, 森西起也, 松本裕子, 諏訪亜季子	2021	第14回香川県小児保健協会研究会with香川県立保健医療大学SOLEA	オンライン/高松市	2022年2月
看護学科	片山陽子	2021	オマハシステム研究会	オンライン	2022年3月
臨床検査学科	多田達史, 池亀彰茂, 太田安彦, 大栗聖由	2021	保医大臨床検査塾(2級臨床検査士資格取得スキルアップセミナー)	高松市	2022年2月
臨床検査学科	第9回日本神経生理検査研究会中国四国支部研修会	2021	日本神経生理検査研究会	オンライン	2022年3月

2021年度研究業績（講演会等）

所属	研究者	年度	研究会・研修会の名称	講演タイトル	開催地	開催日
看護学科	多田達史、森西起也、松本裕子、 諏訪亜季子	2021	さぬきスワロウ-ing 食とくらし	保大レレンジャー参上！そうめんのどごとと飲み込みやすさを科学する	オンライン	2021年5月
看護学科	多田羅光美	2021	医療法人社団三愛会三船病院 講義	ストレングス理論	丸亀市	2021年5月
看護学科	片山陽子	2021	看護協会認定看護管理者教育課程サードレベル	ヘルスケアアシスタンス論Ⅲ	オンライン	2021年6月
看護学科	片山陽子	2021	看護協会認定看護管理者教育課程セカンドレベル	ヘルスケアアシスタンス論Ⅱ	オンライン	2021年6月
看護学科	森田公美子	2021	観音寺市教育者女性大学	がんの予防と検診のきほん	観音寺市	2021年6月
看護学科	片山陽子	2021	金沢市介護サービス事業者居宅介護支援部会 研修会	実践に活かすACP－暮らしのなかにあるACPの理解－	オンライン	2021年6月
看護学科	片山陽子	2021	小豆地域主任介護支援専門員連絡会研修会	意思決定支援	オンライン	2021年7月
看護学科	片山陽子	2021	日本エントオプアライフケア学会意思表明支援 研修会	意思表明支援セカンドレベル	オンライン	2021年7月
看護学科	小林秋恵	2021	新人看護職員多施設合同研修会	看護基礎教育の現状・新人看護師の技術習得状況	オンライン	2021年7月
看護学科	辻よしみ	2021	香川県保健指導実践者育成研修	保健指導の展開・評価	高松市	2021年7月
看護学科	佐々木純子	2021	岡山県看護協会研修会	在宅看護の世界をのぞいてみませんか？ 【訪問看護ダイジェスト版】	岡山市	2021年8月
看護学科	諏訪亜季子	2021	高松市子育てサポーター研修	地域みんなで支える医療的ケア児等の子育て	オンライン	2021年8月
看護学科	諏訪亜季子、松本裕子	2021	シブリングサポーター研修ワークショップin 香川	きょうだいさんの支援を広げよう	オンライン	2021年8月
看護学科	辻よしみ	2021	香川県保健師プリセプター研修会	プリセプターの役割	オンライン	2021年8月
看護学科	土岐弘美	2021	高知医療センター看護局キャリア開発&スト レスマネジメント研修	「3年目の看護師のストレスマネジメント研修」	オンライン	2021年8月
看護学科	土岐弘美	2021	高知医療センター職員研修	「話を聞く技術」	オンライン	2021年8月
看護学科	植村裕子	2021	香川県教育委員会「いのちのせんせい」派遣 事業 さぬき市立長尾小学校5年生72名	大切ないのち一赤ちゃんが生まれる一	さぬき市	2021年9月
看護学科	片山陽子	2021	香川県看護協会訪問看護師養成講習会	地域におけるヘルスケアサービスの仕組みと連携	オンライン	2021年9月
看護学科	片山陽子	2021	香川県訪問看護推進研修会	意思決定を支える力	オンライン	2021年9月
看護学科	片山陽子	2021	多度津町在宅医療介護連携推進事業多職種連 携研修会	意思決定支援 事例を通じた展開と振り返り	香川県仲多度郡 多度津町	2021年9月

2021年度研究業績（講演会等）

所属	研究者	年度	研究会・研修会の名称	講演タイトル	開催地	開催日
看護学科	片山陽子	2021	徳島看護協会在宅看護スキルアップ研修	在宅看護取りに必要なケア、倫理的問題	オンライン	2021年9月
看護学科	片山陽子	2021	香川県栄養士会在宅訪問栄養士研修会	在宅医療の現状と在宅医療における管理栄養士への期待と役割	オンライン	2021年9月
看護学科	片山陽子	2021	日本オマハシステム研究会ベネシックスセミナー	オマハシステム慢性疾患編・事例検討	オンライン	2021年9月
看護学科	辻よしみ	2021	高松市保健師プリセプター研修会	プリセプターの役割	オンライン	2021年9月
看護学科	土岐弘美	2021	高知医療センター看護局キャリア開発&ストレスマネジメント研修	「10年目の看護師のストレスマネジメント」	オンライン	2021年9月
看護学科	植村裕子	2021	香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会	実習指導方法論（母性看護学）	高松市	2021年10月
看護学科	岡田麻里	2021	令和3年度訪問看護推進研修 香川県看護協会研修	JNAラダー看護実践能力向上研修・「ニーズをとらえる力」・看護場面における臨床推論・臨床判断・ニーズをとらえる力をはぐくむー自分らしく生きまことを語る」と“大切な人の心に贈り物をのこす”を支える	高松市	2021年10月
看護学科	岡田麻里	2021	令和3年 香川県立保健医療大学 公開講座 健やかに生きよう	実習指導（在宅看護学）	高松市	2021年10月
看護学科	片山陽子	2021	香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会 高松市、NPO法人子どもの虐待ネットワーク	実習指導（在宅看護学）	高松市	2021年10月
看護学科	木戸久美子	2021	ク・かがわ「ホームスタートホームビジット」研修	妊娠の特性と注意点	高松市	2021年10月
看護学科	木戸久美子	2021	三豊市、NPO法人子どもの虐待ネットワーク ク・かがわ「ホームスタートホームビジット」研修	妊娠の特性と注意点	高松市	2021年10月
看護学科	木戸久美子	2021	香川県立志度高校性教育講演会	性のおぼなし	高松市	2021年10月
看護学科	國方弘子	2021	うつ病の回復についてー家族ができることー 令和3年度小豆郡精神障害者ピアサポーター養成講座	実習指導の実際、精神看護学実習講義・演習	高松市	2021年10月
看護学科	國方弘子	2021	令和3年度小豆郡精神障害者ピアサポーター養成講座	ピアサポーターって何？	小豆郡	2021年10月
看護学科	森田公美子	2021	香川県国民健康保険団体連合会令和3年度がん教育授業ゲストティーチャー 古高松中学校	がん細胞を知る がんちゃんと学ぼう	高松市	2021年10月
看護学科	吉本知恵	2021	香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会	実習指導（老年看護学）	高松市	2021年10月
看護学科	辻よしみ	2021	香川県実習指導者講習会	保健師教育課程	オンライン	2021年10月
看護学科	土岐弘美	2021	香川県看護協会実習指導者研修	「集団討議の方法」	オンライン	2021年10月

2021年度研究業績（講演会等）

所属	研究者	年度	研究会・研修会の名称	講演タイトル	開催地	開催日
看護学科	辻よしみ	2021	香川大学メンタルヘルスアップ・リーダー養成講座	実技講座	高松市	2021年10月
看護学科	片山陽子	2021	高知県看護協会看護教員継続研修会	今、求められる地域・在宅看護論とは	オンライン	2021年11月
看護学科	小林秋恵	2021	香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会	演習	高松市	2021年11月
看護学科	諏訪亜季子	2021	香川県医療的ケア児等コーディネーター養成研修	家族支援	高松市	2021年11月
看護学科	土岐弘美	2021	令和3年度かかりつけ医認知症対応力向上研修会	「認知症の人を介護している男性介護者の支援を考える」	オンライン	2021年11月
看護学科	土岐弘美	2021	高知医療センター看護局キャリア開発&ストレスマネジメント研修	「20年目の看護師のストレスマネジメント」	オンライン	2021年11月
看護学科	辻よしみ	2021	高松市新任期保健師研修会	事例検討の基本	高松市	2021年11月
看護学科	片山陽子	2021	香川県看護協会介護施設等における看取り研修会	ACPの基本と具体的な技術	オンライン	2021年12月
看護学科	國方弘子,多田羅光美	2021	地域連携推進センター主催かがわがわメンタルヘルス研究会 高松青年会議所W共催研修会	こちらの病気を理解して自身のセルフケアに役立てよう	高松市、オンラインのハイブリッド	2021年12月
看護学科	國方弘子	2021	うつ病家族教室	うつ病の回復について-家族ができること-	高松市	2021年12月
看護学科	森田公美子	2021	香川県教育委員会学校におけるがん教育の授業ゲストティーチャー 高松第一小学校	がん博士になろう！がんのひみつ	高松市	2021年12月
看護学科	土岐弘美	2021	第41回日本看護科学学会学術集会	自尊心回復グループ認知行動療法プログラムワークショップ ファシリテーター	オンライン	2021年12月
看護学科	岡田麻里	2021	福岡県田川市「ケアカフェ・たがわ」	多職種協働による地域看取りケアの振り返り	オンライン	2021年12月
看護学科	辻よしみ	2021	四国防災・危機管理プログラム「災害と健康管理・メンタルヘルスケア」	実技講座	三木町	2021年12月
看護学科	植村裕子	2021	香川県教育委員会「いのちのせんせい」派遣事業 東かがわ市立大内小学校2年生68名	大切ないのち-おなかの赤ちゃん-	東かがわ市	2022年1月
看護学科	片山陽子	2021	日本在宅ケア学会看護イノベーション研修会(合計3回)	超音波エコー・テレナーシングの実践	オンライン	2022年1月
看護学科	木戸久美子	2021	香川県立高松養護学校性教育講演会	性のおはなし	高松市	2022年1月
看護学科	小林秋恵	2021	香川県看護協会 看護力再開発講習会	看護過程・看護記録	高松市	2022年1月
看護学科	舟越和代	2021	乳児保育担当者研修会	子どもの成長・発達-乳児期を中心に-	高松市	2022年1月
看護学科	土岐弘美	2021	三豊市立永康病院職員研修会	ストレスケア病床に向けた対応について	三豊市	2022年1月

2021年度研究業績（講演会等）

所属	研究者	年度	研究会・研修会の名称	講演タイトル	開催地	開催日
看護学科	岡田麻里	2021	愛媛県難病連絡協議会	令和3年度 難病専門研修会 ZOOMオンライン研修	オンライン	2022年2月
看護学科	片山陽子	2021	東かがわ市ケアマネ研修会	意思決定支援におけるケアマネの役割	オンライン	2022年2月
看護学科	片山陽子	2021	綾歌地区認知症・在宅ケア推進研修会	本人の意思を尊重する意思決定支援	オンライン	2022年2月
看護学科	片山陽子	2021	香川県看護協会訪問看護入門プログラム研修会	訪問看護の基礎と演習	オンライン	2022年2月
看護学科	片山陽子	2021	香川県在宅医療・介護連携推進研修会	地域におけるACPの実践	オンライン	2022年2月
看護学科	土岐弘美	2021	三豊市立永康病院職員研修会	話を聴く技術	三豊市	2022年2月
看護学科	片山陽子	2021	東讃保健福祉事務所難病患者支援者研修会	難病患者の意思を尊重する支援とは・事例検討	オンライン	2022年3月
看護学科	片山陽子	2021	日本オマハシステム研究会ベネッセセミナー	オマハシステム終末期編・事例検討	オンライン	2022年3月
看護学科	土岐弘美	2021	三豊市立永康病院職員研修会	うつ病の人の看護援助	三豊市	2022年3月
看護学科	片山陽子	2021	高松市在宅医療介護連携研修会-在宅医療コーディネーター養成研修会（合計6回）	在宅医療連携・ACPの実践・事例検討会	オンライン	2021年10月～ 2022年2月
助産学専攻科	野口純子	2021	香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会	看護教育課程（助産師）	オンライン	2021年10月
助産学専攻科	野口純子	2021	香川県立丸亀城西高等学校「性教育講演会」	大切ないのちを未来に繋げるあなたたちへ～次の世代へいのちのバトンをわたそう！～	丸亀市	2021年10月
助産学専攻科	野口純子	2021	公益社団法人和歌山県看護協会令和3年度助産師職能集会	妊娠期から育児期までの切れ目のない多職種連携を考える～香川県における母子支援の取り組み～	オンライン	2021年11月
助産学専攻科	野口純子	2021	香川県立農業経営高等学校「性教育講演会」	あなたと私の大切ないのち～いのちのバトンを次の世代へ渡そう！～	オンライン	2022年1月
助産学専攻科	野口純子	2021	香川県助産師出向支援導入事業10周年記念講演会	香川県助産師出向支援導入事業のこれまでの取り組み	高松市	2022年2月

2021年度研究業績（科研費）

所属	研究者	代表者・分担者	分担者の場合は 代表者名	年度	研究課題名	研究種目	新規・継続	交付金額
看護学科	近藤真紀子	代表者		2021	ハンセン病医療倫理学の創出とカリキュラム構成	基盤B	継続	繰越
看護学科	岡田麻里	分担者	仁科祐子	2021	若手訪問看護師の自律性を育成するための全国若手ナース実践協働型学修システム構築	基盤B	継続	—
看護学科	國方弘子	分担者	石田実知子	2021	高校生用自傷リスク質問票の開発を踏まえた自傷予防レジリエンス促進プログラムの構築	基盤B	継続	—
看護学科	近藤真紀子	分担者	兵藤好美	2021	ゲーミングシミュレーションを用いた医療事故生成プロセス制御モデルの開発	基盤B	継続	—
看護学科	岩本真紀	代表者		2021	外来化学療法を受けるがんサバイバーのストレスレベルの測定	基盤C	継続	1,430,000
看護学科	岡田麻里	代表者		2021	訪問看護師の多職種協働による地域看取りケアの振り返り教育プログラムの開発	基盤C	継続	1,170,000
看護学科	岡西幸恵	代表者		2021	再発・転移がんサバイバーの調和を促進する看護援助方法の開発	基盤C	継続	780,000
看護学科	片山陽子	代表者		2021	高齢者の尊厳ある死を目指す訪問看護師のターニングポイントの判断と実践の明確化	基盤C	継続	910,000
看護学科	木戸久美子	代表者		2021	父親の発達特性を踏まえた産後うつ病支援・予防プログラムの開発	基盤C	継続	650,000
看護学科	竹内千夏	代表者		2021	回復期にある高齢脳血管疾患患者への看護師のシームレスケア実践ガイドラインの開発	基盤C	新規	2,340,000
看護学科	辻よしみ	代表者		2021	遠隔研修による新任期保健師の実践能力獲得のプロセス	基盤C	新規	910,000
看護学科	土岐弘美	代表者		2021	軽度認知症の人の自己コントロールを高める看護支援プログラムの開発	基盤C	継続	期間延長
看護学科	舟越和代	代表者		2021	レスパイトケアを活用した障害児の生涯における自立支援プログラムの開発	基盤C	継続	期間延長
看護学科	松村千鶴	代表者		2021	安全・快適、コストパフォーマンスを実現する清潔ケアキットの開発と推進戦略の構築	基盤C	継続	338,000
看護学科	松本裕子	代表者		2021	先天代謝異常常症児のポータルフォリオ型健康管理ツールの開発と活用性の検証	基盤C	新規	1,820,000

2021年度研究業績（科研費）

所属	研究者	代表者・分担者	分担者の場合は 代表者名	年度	研究課題名	研究種目	新規・継続	交付金額
看護学科	井伊久美子	分担者	山本大祐	2021	中山間地域で継ぎ目の無い看取り支援を可能にする訪問看護師育成モデルの開発	基盤C	継続	—
看護学科	岡田麻里	分担者	尾形由紀子	2021	地域に密着した住民主体的介護促進のための教育支援モデルの開発	基盤C	継続	—
看護学科	岡田麻里	分担者	小出恵子	2021	優先順位に基づく保健活動を推進するスクラップ&ビルド実践ガイドラインの開発	基盤C	継続	—
看護学科	岡田麻里	分担者	田中美延里	2021	へき地看護職の協働自己効力感尺度の開発と継続教育プログラムの試案作成	基盤C	継続	—
看護学科	片山陽子	分担者	山本大祐	2021	中山間地域で継ぎ目の無い看取り支援を可能にする訪問看護師育成モデルの開発	基盤C	継続	—
看護学科	片山陽子	分担者	岡田麻里	2021	訪問看護師の多職種協働による地域看取りケアの振り返り教育プログラムの開発	基盤C	継続	—
看護学科	片山陽子	分担者	酒井昌子	2021	高齢心不患者の望む生活と最期を支える訪問看護師の判断と実践の明確化	基盤C	継続	—
看護学科	國方弘子	分担者	白石裕子	2021	精神科訪問看護師の認知行動療法実践を促進するスーパーバイズの効果に関する研究	基盤C	継続	—
看護学科	土岐弘美	分担者	中平洋子	2021	地域包括ケアに対応する精神障がい者の家族の家族レジリエンスを促す支援モデルの開発	基盤C	継続	—
看護学科	土岐弘美	分担者	田井雅子	2021	認知症の人と家族の伴走を支援する家族看護援助モデル	基盤C	継続	—
看護学科	舟越和代	分担者	土路生明美	2021	発がんリスク遺伝子をライフスタイルに着眼した小児がん経験者の生活に関する探索研究	基盤C	継続	—
看護学科	植村裕子	代表者		2021	VR技術を応用した育児技術シミュレーションプログラムの開発と評価	若手	継続	1,300,000
看護学科	三浦浩美	代表者		2021	親・保育者が行う3歳未満児への予防接種関連疼痛低減ケアモデルの構築	若手	継続	1,560,000
看護学科	森田公美子	代表者		2021	多発性骨髄腫患者の喪失への適応を支援する外来看護モデルの構築	若手	新規	650,000
看護学科	諏訪亜希子	代表者		2021	在宅で暮らす重症心身障害児（者）と高齢者家族等の介護を担う多重介護の全国実態調査	若手B	継続	期間延長

2021年度研究業績（科研費）

所属	研究者	代表者・分担者	分担者の場合は 代表者名	年度	研究課題名	研究種目	新規・継続	交付金額
看護学科	松本裕子	代表者		2021	新生児マスキング陽性児の発症予防に関する介入 (アクションリサーチ)	若手B	継続	期間延長
臨床検査学科	奥田潤	代表者		2021	III型分泌機構に着眼したエドワジエラ症原因細菌の病原機 構解析と新規予防法の開発	基盤C	継続	1,040,000
臨床検査学科	末澤千草	代表者		2021	緑膿菌による腸管経由内因性血液感染機構の解明	基盤C	継続	1,300,000
臨床検査学科	徳原康哲	代表者		2021	新規アミノ酸発色法を用いた臨床検査法の開発	基盤C	新規	1,820,000
臨床検査学科	奥田潤	分担者	末澤 千草	2021	緑膿菌による腸管経由内因性血液感染機構の解明	基盤C	継続	—
臨床検査学科	末澤千草	分担者	奥田 潤	2021	III型分泌機構に着眼したエドワジエラ症原因細菌の病原機 構解析と新規予防法の開発	基盤C	継続	—
臨床検査学科	大栗聖由	代表者		2021	機械学習を利用した自己組織化マップによる急性脳症の早 期診断および後予測法の開発	若手	継続	650,000
臨床検査学科	山崎未来	代表者		2021	フルクトースによる代謝障害の分子機構の解明：肝臓オル ガノイドを用いた新たな試み	若手	新規	1,690,000
教養部	古山達雄	代表者		2021	Foxo1転写因子によるリンパ管形成の調節	基盤C	継続	1,560,000
教養部	南貴子	代表者		2021	生殖補助医療のもたらす法制度上の新たな政策課題につい て	基盤C	新規	1,560,000
教養部	新美健太	代表者		2021	新規抗酸化ストレス経路FOXO1-xCT系を標的としたリンパ 管新生の制御	若手	継続	1,300,000

2021年度研究業績（その他助成金）

所属	研究者	年度	助成金の名称	区分	新規・継続	研究課題名	補助金額
臨床検査学科	奥田 潤	2021	キャノンメディカルシステムズとの学外共同研究	その他の助成金	継続	簡易分析装置における新規検査方法の検討及び性能評価に関する研究	1,250,000
臨床検査学科	近藤 明宏	2021	公益信託エム・アイ・ユニー財団記念基金助成金	その他の助成金	新規	マクロファージの好中球細胞外トラップ貪食による新規プレセプシン産生機序の解明	500,000
臨床検査学科	山崎未来	2021	公益信託エム・アイ・ユニー財団記念基金助成金	その他の助成金	新規	敗血症に特徴的に生じる免疫麻痺の分子メカニズムの解明－敗血症モデルマウスを用いた単球miRNA異常の解析－	500,000

2021年度研究業績（共同研究（学内））

所属	研究者	年度	研究題目
臨床検査学科	末澤千草、奥田遼、花岡有為子、塩田敦子、根ヶ山清	2021	<i>Edwardsiella tarda</i> のヒトに対する病原機構の解明
助産学専攻科	野口純子、竹内美由紀、石原留美、木戸久美子、植村裕子、矢木春都	2021	助産実践能力を育成する学習モデルの検討

2021年度研究業績（共同研究（学外））

所属	研究者	年度	研究題目	共同研究先	開始年度
臨床検査学科	奥田 潤	2021	簡易分析装置における新規検査方法の検討及び性能評価に関する研究	キヤノンメデイカルシステムズ株式会社	2015年度
臨床検査学科	多田 達史	2021	簡易分析装置における新規検査方法の検討及び性能評価に関する研究	キヤノンメデイカルシステムズ株式会社	2015年度
臨床検査学科	多田 達史	2021	日常生活における社会的ストレスおよびそれを形成する要因の解析	セルスペクト株式会社	2017年度
臨床検査学科	池亀 彰茂	2021	プレセプシン産生の分子細胞学的機序および影響因子の解明	株式会社LSIメデイエンス	2020年度
臨床検査学科	大栗 聖由	2021	広帯域入力が可能脳波計の有用性	ガデアリウス・メデイカル株式会社	2021年度

2021年度研究業績（審議会委員等）

所属	研究者	委員・役員等の名称	就任期間（日）
看護学科	植村裕子	香川母性衛生学会 幹事	2006年～
看護学科	多田羅光美	一般社団法人日本精神科看護協会香川県支部 幹事	2013年6月1日～
看護学科	土岐弘美	（一社）日本精神科看護協会香川県支部看護研究発表会 査読委員	2015年4月1日～
看護学科	土岐弘美	香川県専門看護師委員会 代表	2015年4月1日～
看護学科	片山陽子	高松市在宅医療介護推進会議委員	2016年4月～
看護学科	土岐弘美	高松市初期集中 支援委員	2016年4月1日～
看護学科	片山陽子	日本看護協会職能II委員会委員	2017年6月～2022年6月
看護学科	辻よしみ	香川県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員	2018年4月1日～2022年3月31日
看護学科	辻よしみ	高松市健康づくり推進懇談会委員	2018年4月1日～2022年3月31日
看護学科	土岐弘美	香川県若年性認知症支援コーナーネイタ事業 アドバイザー	2018年4月1日～
看護学科	片山陽子	日本老年医学会EOL委員会委員	2018年6月～
看護学科	片山陽子	香川県人生の最終段階の医療ケア普及委員会委員	2019年11月～
看護学科	岡田麻里	第26回日本在宅ケア学会学術集会 企画委員	2019年11月～2021年8月
看護学科	諏訪亜季子	厚生労働省 障害者総合福祉推進事業 検討委員	2019年4月～
看護学科	吉本知恵	香川県准看護師試験委員	2019年4月～
看護学科	諏訪亜季子	香川県自立支援協議会	2019年4月～2022年3月
看護学科	木戸久美子	日本助産学会代議員	2019年4月1日～2022年3月31日
看護学科	辻よしみ	さぬき市在宅医療・介護連携推進協議会委員	2019年4月1日～2022年3月31日
看護学科	辻よしみ	香川県認知症施策推進会議委員	2019年4月1日～2022年3月31日
看護学科	木戸久美子	日本助産学会選任査読委員	2019年4月1日～
看護学科	片山陽子	日本エンドオブライフケア学会理事・査読委員	2019年6月～
看護学科	片山陽子	日本在宅医療連合学会評議員・査読委員	2019年9月～
看護学科	舟越和代	香川県障害者施策推進協議会委員	2020年～
看護学科	舟越和代	社会福祉法人かがわ総合リハビリテーション事業団評議員	2020年～

2021年度研究業績（審議会委員等）

所属	研究者	委員・役員等の名称	就任期間（日）
看護学科	吉本知恵	高知女子大学看護学会誌査読委員	2020年3月～
看護学科	土岐弘美	高知女子大学看護学会誌査読委員	2020年3月1日～
看護学科	片山陽子	日本看護科学学会評議員・査読委員	2020年4月～
看護学科	片山陽子	香川県医療審議会委員	2020年4月～
看護学科	森田公美子	香川県ナースセンター事業運営委員会 委員	2020年4月～
看護学科	木戸久美子	香川母性衛生理事	2020年4月1日～
看護学科	木戸久美子	香川県医療安全推進協議会委員	2020年4月1日～
看護学科	片山陽子	日本看護研究学会評議員	2020年5月～
看護学科	片山陽子	Journal of Geriatrics and Gerontology International 査読委員	2020年6月～
看護学科	片山陽子	Journal of Japanese Association for Home Medicine 査読委員	2020年6月～
看護学科	舟越和代	一般社団法人日本看護研究学会専任査読委員	2020年7月5日～
看護学科	吉本知恵	東かがわ市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会委員	2020年8月～
看護学科	土岐弘美	第8回日本CNS看護学会学査読委員	2021年
看護学科	岡田麻里	日本エンドオブライフケア学 エンドオブライフに向けた意思表明プロセスの実践・教育・研究委員会	2021年4月～
看護学科	岡田麻里	日本エンドオブライフケア学会第4回学術集会 運営委員・演題査読担当	2021年4月～2021年9月
看護学科	近藤真紀子	国立療養所大島青松園 人権擁護委員	2021年4月～2022年3月
看護学科	近藤真紀子	国立療養所長島愛生園 人権擁護委員	2021年4月～2022年3月
看護学科	木戸久美子	四国看護学会理事	2021年4月1日～
看護学科	土岐弘美	さぬき男介護友の会 アドバイザー	2021年4月1日～
看護学科	土岐弘美	日本CNS看護学会学誌査読委員	2021年4月1日～
看護学科	片山陽子	日本在宅ケア学会代議員	2021年6月～
看護学科	森田公美子	日本エンドオブライフケア学会第4回学術集会 演題査読委員	2021年8～9月
看護学科	國方弘子	令和3年度香川県精神障害者地域移行・地域定着支援推進事業運営協議会委員	2021年4月1日～2022年3月31日
臨床検査学科	岡田仁	小児薬物療法認定薬剤師試験問題作成委員	2021年11月10日～

2021年度研究業績（審議会委員等）

所屬	研究者	委員・役員等の名称	就任期間（日）
臨床検査学科	多田達史	香川県精度管理専門委員	2021年4月1日～2022年3月31日
臨床検査学科	多田達史	生物試料分析科学会評議委員	2021年4月1日～2022年3月31日
臨床検査学科	多田達史	生物試料分析科学会中国四国支部理事	2021年4月1日～2022年3月31日
臨床検査学科	多田達史	香川県臨床検査技師会監事	2021年4月1日～2022年3月31日
臨床検査学科	徳原康哲	日本臨床検査医学会 国際委員会 委員	2022年3月～
臨床検査学科	徳原康哲	香川県臨床検査技師会 選挙管理委員会 委員長	2022年3月～4月
助産学専攻科	野口純子	香川母性衛生学会 理事	2014年4月1日～
助産学専攻科	野口純子	公益社団法人日本看護協会助産師職能委員	2020年6月11日～2023年6月
助産学専攻科	野口純子	香川県助産師出向推進協議会委員	2021年8月1日～2022年3月31日

2021年度研究業績（動物実験学生実習）

所属	研究者	年度	研究課題名	実習名
教養部	新美 健太	2021	マウスの解剖	生物学実験

12. 管理運営

1) 教授会

【定例教授会】

回	日 時	審議事項
1	令和3年4月7日	1 臨床検査学科教員（臨床遺伝子検査学ほか 教授）の公募について
2	令和3年4月21日	1 令和3年度前期授業料等の減免等について 2 香川県立保健医療大学行政文書管理要領の改正について 3 保健師助産師看護師学校養成所指定規則の改正に伴う変更承認申請の提出について
3	令和3年5月12日	1 教員募集要項（看護学科 教授 基礎看護学）について 2 教員募集要項（看護学科 教授 情報学、統計学）について 3 教員募集要項（看護学科 教授 精神看護学）について 4 教員募集要項（看護学科 教授 地域看護学、公衆衛生看護学）について 5 教員募集要項（看護学科 助教 基礎看護学）について 6 教員募集要項（看護学科 助教 在宅看護学）について 7 教員募集要項（臨床検査学科 教授 臨床免疫検査学）について 8 臨地実習指導者の委嘱及び教授等の称号授与について 9 2022年度（2021年度実施）からの大学入学者選抜改革本学の方針について 10 2022（令和4年度）入学者選抜要項について
4	令和3年6月2日	1 共同研究の実施について 2 評議会の資料について
5	令和3年6月16日	1 教員の再任について 2 共同研究の実施について 3 令和3年度前期授業料等の減免等について
6	令和3年7月7日	1 休学願について 2 2022（令和4）年度入学者選抜要項（追試験）について 3 2022（令和4）年度助産学専攻科入学者選抜方法等の概要について 4 2022（令和4）年度助産学専攻科入学試験実施要領について 5 2022（令和4）年度助産学専攻科学生募集要項について 6 推薦入試調査書の採点基準について
7	令和3年7月20日	1 教員（臨床検査学科 臨床遺伝子検査学ほか 教授）の選考について 2 授業料等の減免について
8	令和3年8月4日	1 2022（令和4）年度学校推薦型選抜実施要領について

回	日 時	審議事項
		2 2022（令和4）年度学校推薦型選抜学生募集要項について 3 2022（令和4）年度一般選抜試験実施要領について 4 2022（令和4）年度一般選抜試験学生募集要項について 5 2022（令和4）年度一般選抜試験（前期日程・後期日程）の追試験について 6 香川県立保健医療大学学生細則の改正について
9	令和3年9月1日	1 教員募集要項（臨床検査学科 教授又は准教授 臨床免疫検査学）について 2 令和3年度実習指導助手の任用（追加）について
10	令和3年10月6日	1 教員募集要項（看護学科 准教授又は講師 地域看護学・公衆衛生看護学）について 2 教員募集要項（看護学科 助教 地域看護学・公衆衛生看護学）について 3 教員募集要項（看護学科 助教 成人看護学）について 4 教員募集要項（看護学科 助教 母性看護学・助産学）について 5 令和4年度非常勤講師の変更について 6 単位互換科目履修願について 7 授業料の減免について
11	令和3年10月20日	1 授業料の減免について
12	令和3年11月4日	1 教員（助産学専攻科）の昇任について 2 教員（看護学科）の昇任について 3 教員（教養部）の昇任について 4 2022（令和4）年度助産学専攻科入学試験について 5 2022（令和4）年度学校推薦型選抜入学試験について
13	令和3年11月17日	1 令和4年度非常勤講師の変更について
14	令和3年12月1日	1 2022（令和4）年度助産学専攻科入学試験の合否判定について
15	令和3年12月15日	1 2022（令和4）年度学校推薦型選抜入学試験の合否判定について 2 授業料の減免について 3 香川県立保健医療大学行政文書管理要領基準の改正について
16	令和4年1月5日	1 進級基準の改正について 2 令和4年度 非常勤講師について 3 令和4年度 実習指導助手について
17	令和4年1月19日	1 副学長、学生部長、図書館長の指名について 2 香川県立保健医療大学規則、香川県立保健医療大学学則の改正、香川県立保健医療大学教養部長選考規程の廃止について 3 教員の再任について

回	日 時	審議事項
		4 授業料の減免について 5 令和4年度 非常勤講師について 6 令和4年度 実習指導助手について 7 ティーチングアシスタント配置希望科目について 8 教員（看護学科 助教 地域看護学・公衆衛生看護学）の選考について
18	令和4年2月2日	1 学科長、専攻科長の指名について 2 学内規程等の改正について 3 卒業判定・修了判定について 4 学長賞について 5 令和4年度実習指導助手について 6 2022（令和4）年度一般選抜入学試験（前期日程）について 7 2022（令和4）年度一般選抜入学試験（後期日程）について 8 2022（令和4）年度一般選抜入学試験（追試験）について 9 2023年度入学試験実施計画について 10 評議会の資料について
19	令和4年2月14日	1 2022（令和4）年度学校推薦型選抜入学試験（臨床検査学科：最終合格）の合否判定について 2 2022（令和4）年度一般選抜入学試験（前期日程）について
20	令和4年3月2日	1 2022（令和4）年度一般選抜入学試験（前期日程）の合否判定について 2 進級判定について 3 令和4年度非常勤講師について 4 学内委員会委員等の選任について
21	令和4年3月16日	1 2022（令和4）年度一般選抜入学試験（後期日程）の合否判定について 2 進級判定について 3 休学願について 4 授業料の減免等について 5 受託研究の受入れについて 6 共同研究の実施について 7 雑誌原稿執筆要領の改正について 8 倫理審査委員会規程等の改正について 9 非常勤講師に関する申合せ事項の改正について

【臨時教授会】

回	日 時	審議事項
1	令和3年9月15日	1 教員（看護学科 精神看護学 教授）の選考について 2 教員（看護学科 地域看護学・公衆衛生看護学 教授）の選考について 3 教員（看護学科 基礎看護学 教授）の選考について 4 教員（看護学科 情報学・統計学 教授）の選考について 5 教員（看護学科 基礎看護学 助教）の選考について 6 教員（看護学科 在宅看護学 助教）の選考について
2	令和4年3月23日	1 令和4年度一般選抜入学試験（追試験）看護学科の合否判定について

2) 研究科委員会

【定例研究科委員会】

回	日 時	審議事項
1	令和3年4月7日	1 休学願について 2 退学願について 3 保健師・助産師課程の課程変更に係る変更承認申請について 4 香川県立保健医療大学大学院研究科担当教員資格審査規程の改正について 5 修士論文研究計画書の承認について
2	令和3年5月12日	1 令和3年度博士後期課程 博士論文研究計画書に係る研究計画書審査委員の選出について 2 令和3年度研究科担当教員の選考について 3 令和3年度研究科担当教員候補の推薦について 4 2022年度入学者選抜方法の概要等について 5 2022年度看護学専攻（博士前期課程）研究コース入学試験実施要領について 6 2022年度看護学専攻（博士前期課程）実践者養成コース入学試験実施要領について 7 2022年度看護学専攻（博士後期課程）入学試験実施要領について 8 2022年度臨床検査学専攻（博士前期課程）入学試験実施要領について 9 2022年度臨床検査学専攻（博士後期課程）入学試験実施要領について
3	令和3年6月2日	1 令和3年度研究科担当教員の選考について 2 令和3年度研究科担当教員候補の推薦について
4	令和3年7月7日	1 令和4年度研究科担当教員の選考について

回	日 時	審議事項
		2 香川県立保健医療大学大学院 博士後期課程 出願資格審査要綱の改正について 3 令和3年度博士後期課程 博士論文研究計画書に係る研究計画書審査委員の選出について 4 2022(令和4)年度学生募集要項 看護学専攻博士前期課程(研究コース)・後期課程について 5 2022(令和4)年度学生募集要項 看護学専攻博士前期課程(実践者養成コース)について 6 2022(令和4)年度学生募集要項 臨床検査学専攻博士前期課程・後期課程について 7 令和4年度研究科担当教員の推薦について
5	令和3年8月4日	1 令和4年度研究科担当教員の選考について 2 博士論文研究計画申請書について
6	令和3年9月1日	1 休学願について
7	令和3年10月6日	1 令和4年度大学院入学試験実施要領 (看護学専攻(博士前期課程)研究コース)について 2 令和4年度大学院入学試験実施要領 (看護学専攻(博士前期課程)実践者養成コース)について 3 令和4年度大学院入学試験実施要領 (看護学専攻(博士後期課程)について 4 令和4年度大学院入学試験実施要領 (臨床検査学専攻(博士前期課程)について 5 令和4年度大学院入学試験実施要領 (臨床検査学専攻(博士後期課程)について 6 令和4年度大学院入学試験について 7 令和4年度大学院入学試験に係る出願資格審査について
8	令和3年11月4日	1 2022(令和4)年度入学試験の合否判定について 2 令和4年度研究科担当教員の選考について 3 令和3年度博士後期課程 博士論文研究計画書に係る研究計画書審査委員の選出について 4 令和3年度 修士論文研究計画書について 5 香川県立保健医療大学大学院研究科担当教員資格審査規程の改正について 6 香川県立保健医療大学大学院保健医療学研究科科目履修規程の改正について 7 2022(令和4)年度入学者選抜方法等(二次募集)の概要について 8 2022(令和4)年度看護学専攻(博士前期課程)実践者養成コース保健師課程入学試験(二次募集)実施要領について

回	日 時	審議事項
		9 2022（令和4）年度臨床検査学専攻（博士後期課程）入学試験（二次募集）実施要領について 10 2022（令和4）年度学生募集要項 看護学専攻（博士前期課程）実践者養成コース保健師課程 二次募集について 11 2022（令和4）年度学生募集要項 臨床検査学専攻博士後期課程 二次募集について
9	令和3年12月1日	1 令和4年度研究科担当教員の選考について 2 博士論文予備審査に係る博士論文予備審査委員の選出について 3 令和3年度 修士論文題目変更について 4 博士論文研究計画書の審査結果について 5 修士論文研究計画書の承認について
10	令和4年1月5日	1 令和4年度 大学院入学試験（二次募集）について 2 研究科委員会の組織について 3 令和4年度 研究科担当教員候補の推薦について 4 令和4年度 非常勤講師について 5 令和4年度 授業科目について 6 修士論文研究計画書の承認について 7 博士論文予備審査結果について
11	令和4年2月2日	1 専攻長の指名について 2 2022（令4）年度入学試験（二次募集）の合否判定について 3 保健医療学研究科に係る規程等の改正について 4 長期履修について 5 ティーチング・アシスタントの募集について
12	令和4年3月2日	1 修了判定について 2 長期履修について 3 休学願について 4 博士論文題目等申請について 5 令和3年度博士後期課程 博士論文研究計画書に係る研究計画書審査委員の選出について 6 ティーチング・アシスタントの選考について 7 研究科専門委員会規程等の改正について

【臨時研究科委員会】

回	日 時	審議事項
1	令和3年4月21日	1 臨床検査学専攻長の選考について 2 令和3年度博士前期課程看護学専攻科目担当教員・研究指導教員の選考について

		3 令和3年度博士前期課程臨床検査学専攻科目担当教員の選考の選考について 4 令和3年度看護学専攻 研究指導教員及び修士・博士論文題目について 5 令和3年度臨床検査学専攻 研究指導教員及び修士論文題目について 6 令和3年度博士後期課程 博士論文研究計画書に係る研究計画書審査委員の選出について 7 香川県立保健医療大学大学院研究科担当教員資格審査における教育研究業績判定基準について
2	令和3年10月11日	1 令和4年度大学院入学試験に係る出願資格審査について
3	令和4年1月19日	1 研究科長の指名について 2 香川県立保健医療大学規則の改正、香川県立保健医療大学院学則の改正及び香川県立保健医療大学大学院専攻長選考規程の改正について 3 研究科担当教員の選考について 4 修士論文審査委員について 5 博士論文審査委員について 6 研究科専門委員会の組織及び運用について

3) 学内委員会

【総務企画委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和3年6月16日	1 香川県立保健医療大学学生細則の改正について

【毒劇物等・廃棄物専門委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和3年7月12日	1 毒劇物等の管理等委任簿の確認について 2 毒劇物等の定期検査の実施について 3 廃液等の処理について 4 有害物質使用特定施設定期点検について 5 その他

【動物実験専門委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年3月15日	1 動物実験計画書について 2 その他

【遺伝子組換え実験安全委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和3年5月11日	1 提出のあった遺伝子組換え実験計画の申請について
2	令和3年5月25日	1 提出のあった遺伝子組換え実験計画の申請について
3	令和3年12月22日	1 提出のあった遺伝子組換え実験計画の申請について
4	令和4年3月9日	1 提出のあった遺伝子組換え実験計画の申請について

【教務委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和3年4月26日	1 非常勤講師の任用について 2 非常勤講師の任用について（新任） 3 令和3年度教務委員会の目的・目標、活動内容の設定 4 年間計画について 5 R3年度前期履修登録について 6 令和4年度「健康スポーツ」について 7 臨地実習指導者の委嘱及び教授等の称号授与について 8 「香川県立保健医療大学 大学案内」の教務部分掲載内容について 9 特別講義・授業支援について 10 新生への遠隔授業ガイダンスの実施
2	令和3年5月20日	1 令和3年度の教務委員会の目的・目標・活動内容の設定 2 文部科学省への毎月報告について 3 前期試験、点数配信及び後期履修登録について 4 令和4年度シラバスについて 5 ユニバーサルパスポートのパスワードについて 6 特別講義について
3	令和2年6月24日	1 学部前期試験時間割及び講義室の自習利用（冷房運用）について（掲示前最終確認） 2 休学願について 3 特別講義について 4 後期教科書販売について 5 押印廃止について
4	令和3年7月28日	1 令和4年度時間割（期末試験日の取り扱いの変更含む）について 2 特別講義について
5	令和3年8月26日	1 前期期末試験について 2 後期の授業について 3 令和3年度実習指導助手の任用について（追加） 4 特別講義について
6	令和3年9月27日	1 後期授業に向けた学生への周知事項について 2 後期履修登録について

回	日 時	審議・報告事項
		3 令和3年度非常勤講師の変更について（臨床検査学科2年生：環境・食品検査学実習） 4 令和4年度非常勤講師就任依頼者一覧について 5 令和4年度非常勤講師の変更について（社会学） 6 令和4年度シラバスについて 7 令和4年度時間割について 8 学年暦について 9 令和3年度卒業式及び令和4年度入学式の日程について
7	令和3年10月25日	1 令和3年度下半期教務系スケジュールについて 2 令和4年度シラバスの作成について 3 令和4年度時間割の作成について 4 学外見学について 5 特別講義について
8	令和3年11月26日	1 卒業・修了判定及び進級判定の日程について 2 後期試験について 3 学長賞候補予備選考について 4 学外見学・学外授業について 5 特別講義について 6 新年度ガイダンスについて
9	令和3年12月22日	1 学則の改正について 2 進級基準の改正について 3 「検診検査学」配当年次の変更について 4 「離島看護学Ⅱ」配当学期の変更について 5 臨床検査学科のカリキュラム変更について 6 令和4年度単位互換可能な地域志向科目について 7 非常勤講師、実習指導助手の任用について 8 令和4年度非常勤講師一覧（学部・専攻科）最終確認について 9 特別講義について 10 施設見学について
10	令和4年1月13日	1 卒業式・修了式について 2 実習指導者の任用について 3 R3年度後期期末試験について 4 学則の改正について 5 進級基準の改正について 6 ティーチングアシスタント配置希望科目申請書について 7 学生・教員連絡会議での学生の要望について
11	令和4年2月2日	1 卒業判定・修了判定について 2 学長賞（成績優秀者本選考）について 3 実習指導者の任用について

回	日 時	審議・報告事項
1 2	令和4年3月2日	1 進級判定について 2 令和4年度非常勤講師の任用について (両学科1年生「心理学」)
1 3	令和4年3月15日	1 入学式について 2 令和4年度実習指導助手の任用について (一覧) 3 進級判定について 4 休学願について 5 非常勤講師申合せ事項の改正について 6 令和4年度前期履修登録について 7 令和4年度単位互換科目について 8 学年暦について

【学生委員会】

回	年月日	審議・報告事項
1	令和3年4月15日	1 授業料減免について 2 後援会だよりについて 3 学生主催行事 (新入生歓迎会、大学祭等) について 4 学生・教員連絡会議について 5 学修・キャリアポートフォリオについて 6 その他
2	令和3年10月7日	1 後期の授業料減免について 2 前期の学生相談について (報告) 3 大学祭について (今年度、次年度以降) 4 新入生宿泊研修について 5 学生の安否確認について 6 令和3年度DV予防啓発講演会について 7 後援会だよりの掲載内容について 8 卒業記念事業について 9 その他
3	令和3年11月24日	1 新入生合同研修について 2 令和3年度DV防止啓発講演会について 3 学生団体 (サークル) について 4 令和4年度 学生健康診断について 5 学生・教員連絡会議の開催について 6 新入生歓迎会・クリスマス会にかわる企画について 7 臨地実習に伴うPCR検査等費用の後援会助成について 8 その他

【教務・学生合同委員会】

回	年月日	審議・報告事項
1	令和4年2月2日	1 学長賞（成績優秀者本選考）について 2 その他

【入試委員会】

回	日時	審議・報告事項
1	令和3年4月27日	1 2022年度(2021年度実施)からの大学入学者選抜改革 本学の方針について 2 2022(令和4)年度(学部)入学者選抜要項について 3 2022(令和4)年度 大学院入学者選抜方法の概要について 4 2022(令和4)年度 大学院入学試験実施要領について 5 2022(令和4)年度(2021年4月～2022年3月実施)入学試験実施計画について 6 令和3年度入試に係る救護担当教員及び採点確認教員について
2	令和3年6月28日	1 入学者選抜要項について(追試験) 2 大学院学生募集要項について 3 令和4年度 助産学専攻科 選抜方法等の概要について 4 令和4年度 助産学専攻科入学試験 実施要領について 5 令和4年度助産学専攻科 学生募集要項について 6 2022年度(2021年4月～2022年3月の実施)入学試験実施計画について 7 その他 報告 1 押印見直しに係る様式変更について
3	令和3年7月28日	1 2022(令和4)年度 学校推薦型選抜実施要領について 2 2022(令和4)年度 学校推薦型選抜学生募集要項について 3 2022(令和4)年度 一般選抜実施要領について 4 2022(令和4)年度 一般選抜学生募集要項について 5 2022(令和4)年度 一般選抜試験(前期日程・後期日程)の追試験について
4	令和3年9月16日	1 大学院看護学専攻・実践者養成コースの入試日程について
5	令和3年9月28日	1 2022(令和4)年度 大学院入学試験実施要領について 2 2022(令和4)年度 大学院入学試験について 3 その他
6	令和3年10月27日	1 助産学専攻科入学試験説明会配付資料(案)について 2 学校推薦型選抜入学試験説明会配付資料(案)について 3 学校推薦型選抜入学試験合格者(看護学科)への入学前教育について 4 大学院入学者選抜方法等(二次募集)の概要について 5 大学院看護学専攻(博士前期課程)実践者養成コース(保健師課程)入学試験(二次募集)の実施要領について

回	日 時	審議・報告事項
		6 大学院臨床検査学専攻(博士後期課程)入学試験(二次募集)の実施要領について 7 大学院看護学専攻(博士前期課程)実践者養成コース(保健師課程)入学試験(二次募集)の募集要項について 8 大学院臨床検査学専攻(博士後期課程)入学試験(二次募集)の募集要項について 9 2022年度(2021年4月～2022年3月実施)入学試験実施計画(案)について
7	令和3年12月20日	1 令和4年度大学院入学試験(二次募集)の説明会資料について
8	令和4年1月7日	1 令和4年度一般選抜試験学生募集要項について (受験可能とする無症状の濃厚接触者の条件等について一部変更) 2 2022(令和4)年度一般選抜試験(前期日程・後期日程)の追試験について 3 無症状の濃厚接触者の受験を希望する場合の受験生への確認事項について
9	令和4年1月27日	1 一般選抜入学試験(前期・後期日程・追試験)説明会について 2 2022(令和4)年度一般選抜入学試験における在校生及び受験生への対応について 3 入学試験合格者(臨床検査科学)への入学前教育について 4 一般選抜入学試験の追試験への対応について 5 2023年度(2022年4月～2023年3月実施)入学試験実施計画(案)について 6 香川県立保健医療大学大学院 出願資格審査要綱の改正について 7 学生募集に係る選抜区分及び選抜方法等に関する取扱いの改正について 8 令和4年度大学入学者選抜における受験機会の更なる確保について 9 その他
10	令和4年2月8日	1 一般選抜入学試験(前期・後期日程・追試験)説明会資料のについて 2 無症状の濃厚接触者の受験可能要件や手続方法について 3 受験機会の更なる確保について(相談窓口設置)

【図書委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和3年5月17日	1 令和3年度図書委員会・雑誌編集委員会 目的、目標、活動内容について 2 令和3年度図書委員会年間計画表(タイムスケジュール)について 3 図書館収集方針について 4 令和3年度選書方法について 5 研究費・教材費で購入した資料の除籍について

		<ul style="list-style-type: none"> 6 学外者への廃棄図書配布周知実施の可否について 7 令和3年度図書館事務分掌について 8 令和2年度決算・令和3年度予算について 9 令和2年度学外来館者集計結果について 10 令和2年度図書館利用に関する卒業生へのアンケート結果について 11 令和2年度蔵書（閉架）点検作業結果報告について 12 図書館利用統計について 13 新型コロナウイルスに関する図書館の対応状況について 14 令和2年度図書サークル・ビブリア活動報告、令和3年度活動計画について 15 大学雑誌編集スケジュールについて 16 依頼稿依頼先の決定について
2	令和3年6月30日	<ul style="list-style-type: none"> 1 英字新聞「The Japan Times」購読終了の検討について 2 図書館資料の除籍について 3 令和3年度選書方法について 4 外国語文献データベース代替候補の検討について 5 購読停止検討専門雑誌について 6 申請書類の捺印見直しによる様式変更について 7 令和3年度予算未確定分金額決定について 8 令和2年度図書館利用統計の訂正について 9 令和3年度図書館事務分掌の訂正について 10 令和3年度図書館開館カレンダーの変更(予定)について 11 蔵書点検について 12 視聴覚資料・洋図書のリクエスト受付について 13 令和2年度図書館利用に関する卒業生へのアンケート結果の見解についての訂正について 14 第11回大学図書館学生協働交流シンポジウムの開催(未定)について 15 図書サークルビブリアの活動報告について 16 大学雑誌第13巻について
3	令和3年9月14日	<ul style="list-style-type: none"> 1 2022年度データベースについて 2 2022年1-12月の洋雑誌（オンラインジャーナル(OJ)、冊子体）について 3 2022年度和雑誌・新聞について 4 図書館所蔵資料の除籍方針について

		<ul style="list-style-type: none"> 5 洋書リクエスト、および視聴覚リクエストで希望のあった資料の購入について 6 図書館資料の除籍について 7 2021年後期図書館開館カレンダーについて 8 2020年度貸出ベストについて 9 図書サークルビブリアの活動について 10 令和2年度図書館利用統計の訂正について 11 令和2年度決算の訂正について 12 来年度予算について 13 香川共同リポジトリのJAIRO Cloudへの移行について 14 7月29日(水)衛生委員会委員による巡視結果について 15 書庫入口ドアの黴発生(9月10日)について 16 大学雑誌第13巻編集スケジュールについて 17 大学雑誌査読者の決定について(「香川県立保健医療大学第13巻」査読者一覧(案)について
4	令和3年12月15日	<ul style="list-style-type: none"> 1 図書館資料の除籍について 2 図書館所蔵資料の除籍方針について(視聴覚資料追加)について 3 除籍資料(一般雑誌)の除籍取り消しについて 4 「博士論文のインターネット公表に関するチェックリスト」の一部改正について 5 視聴覚資料リクエスト(1点)について 6 11月4日(木)～学外者への図書館サービス再開について 7 蔵書点検結果報告について 8 令和2(2020)年分発行の雑誌(和・洋)の製本日程について 9 利用者アンケートについて 10 本学機関リポジトリのJAIRO Cloud移行について 11 大学院定員増による閲覧席の追加について 12 本学リポジトリの状況について 13 10月22日～11月19日実施:保存期限切れ廃棄一般雑誌提供について 14 図書サークルビブリアの活動報告について 15 令和4年度購読継続予定の専門雑誌休刊について(1タイトル)について 16 AVコーナー視聴覚機器追加購入について(DVDプレイヤー・ヘッドホン各1) 17 オープンアクセス方針、研究データポリシーの策定について

		<ul style="list-style-type: none"> 18 2023年度データベース候補のトライアル等検討について 19 評価額算出基準の改定について 20 大学雑誌第13巻の送付先について 21 大学雑誌第13巻の掲載順について 22 大学雑誌第13巻の体裁について 23 大学雑誌第13巻執筆者全員への「リポジトリ登録申請書」提出依頼について
5	令和4年2月8日	<ul style="list-style-type: none"> 1 図書館所蔵資料の除籍について 2 図書館資料(研究費・教材費購入)の除籍について 3 令和4(2022)年度図書館開館カレンダーについて 4 図書館閉館時間について 5 令和3年度和雑誌の購(修正)入について 6 図書サークルビブリアの活動報告について 7 閉架蔵書点検の日程について 8 「博士論文のインターネット公表に関するチェックリスト」の一部改正(修正)について 9 「オープンアクセス方針」策定について 10 令和4(2022)年度の「図書館活用ガイダンス」の日程について 11 図書館備品の交換・購入について 12 データベースについて 13 英文部分の再ネイティブチェックについて 14 大学雑誌第13巻の進捗状況について 15 令和2・3年度図書委員会・雑誌編集委員会活動の振り返りと今後の課題に向けて
6	令和4年3月4日	<ul style="list-style-type: none"> 1 図書館所蔵資料の除籍について 2 契約DB「メディカルオンライン(以下MOL)」の「リモートアクセス機能」利用について 3 廃棄図書配布方法の詳細について 4 図書館利用統計について 5 令和4(2022)年度の「図書館活用ガイダンス」の日程(大学院生)について 6 令和4年度: 図書サークル・ビブリア顧問について 7 「香川県立保健医療大学雑誌執筆要領」の修正について 8 大学雑誌第13巻の進捗状況について

【情報ネットワーク委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年3月9日	1 情報ネットワークシステム及びパソコン等の調達について

【FD・SD委員会】

回	年月日	審議・報告事項
1	令和3年12月14日	1 授業評価について 2 FD・SD講演会について 3 その他

【広報・公開講座委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和3年4月13日	1 令和3年度広報計画及び年間行事予定表について 2 高等学校の先生方への大学紹介・入試説明会の開催計画について 3 オープンキャンパスの開催計画について 4 公開講座の開催計画について 5 その他
2	令和3年5月12日	1 高等学校の先生方への大学紹介・入試説明会の開催計画について 2 公開講座の開催計画について 3 オープンキャンパスの開催計画について 4 その他
3	令和3年6月30日	1 Webオープンキャンパスの開催について 2 公開講座の開催計画について 3 広報誌 HANDs vol. 27 について 4 高等学校の先生方への大学紹介・入試説明会の実施報告について 5 その他
4	令和3年10月1日	1 第1回、第2回Webオープンキャンパスの開催報告について 2 ミニオープンキャンパスについて 3 公開講座の開催について 4 その他
5	令和3年11月30日	1 公開講座の開催報告について 2 大学広報誌 HANDs (vol. 28) について 3 令和4年度広報計画について 4 その他
6	令和4年2月4日	1 令和4年度広報計画(案)について 2 令和4年度行事日程(案)について 3 その他

【研究委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和3年4月22日	1 e-ラーニングについて 2 科学研究費助成事業について 3 学内研究報告会について 4 その他

【国際交流委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和3年5月10日	1 動画作成について 2 SAITからの動画の活用方法について 3 その他

【三大学連携推進委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和3年5月18日	1 2021年度 推進体制について 2 2021年度 計画について

【進路支援委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和3年5月18日	1 令和2、3年度進路支援委員会活動 2 令和3年度年間計画 3 令和3年4月 進路支援セミナーのアンケート報告 4 県内就職促進について
2	令和4年3月4日	1 令和3年度年間計画実施報告 2 令和3年度の進路内定状況 3 令和4年度年間計画案

【倫理審査委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和3年4月28日	1 委員の紹介 2 倫理審査申請書の審査について
2	令和3年5月26日	1 倫理審査申請書の審査について
3	令和3年6月23日	1 倫理審査申請書の審査について
4	令和3年7月28日	1 倫理審査申請書の審査等について
5	令和3年9月22日	1 倫理審査申請書の審査等について
6	令和3年11月10日	1 倫理審査申請書の審査について 2 臨時委員会（令和3年12月8日）の開催について
7	令和3年12月8日	1 倫理審査申請書の審査 2 香川県立保健医療大学倫理審査委員会規程の改正案について
8	令和4年1月12日	1 倫理審査申請書の審査 2 香川県立保健医療大学倫理審査委員会規程の改正案について
9	令和4年3月9日	1 倫理審査申請書の審査 2 香川県立保健医療大学倫理審査委員会規程の改正案について

		3 令和4年度倫理審査委員会・利益相反審査委員会 開催日程について
--	--	--------------------------------------

【利益相反審査委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和3年4月28日	1 委員の紹介 2 利益相反申請書の審査について
2	令和3年5月26日	1 利益相反申請書の審査について
3	令和3年6月23日	1 利益相反申請書の審査について
4	令和4年1月12日	1 利益相反申請書の審査について

【衛生委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和3年4月30日	1 健康診断結果について 2 ストレスチェック集団分析結果について 2 委員会の運営及び年間計画について 2 職場巡視について 3 ヘルスアップセミナー講師派遣事業について 4 新型コロナウイルス感染症対策について
2	令和3年5月	1 職場巡視実施結果報告（4月分）
3	令和3年6月	1 職場巡視実施結果報告（5月分）
4	令和3年7月	1 職場巡視実施結果報告（6月分）
5	令和3年7月29日	1 衛生委員による職場巡視
6	令和3年8月	1 職場巡視実施結果報告（7月分）
7	令和3年9月	1 職場巡視実施結果報告（8月分）
8	令和3年9月8日	1 ヘルスアップセミナー
9	令和3年10月	1 職場巡視実施結果報告（9月分）
10	令和3年11月	1 職場巡視実施結果報告（10月分）
11	令和3年12月	1 職場巡視実施結果報告（11月分）
12	令和4年1月	1 職場巡視実施結果報告（12月分）
13	令和4年2月	1 職場巡視実施結果報告（1月分）
14	令和4年3月	1 職場巡視実施結果報告（2月分）

【防火等管理委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和3年11月2日	1 令和3年度防災訓練の実施内容について 2 消防計画書について 3 その他

【地域連携推進センター運営委員会】

回	年月日	審議・報告事項
1	令和3年4月12日	1 地域連携推進センターの活動目的・目標・活動内容について 2 担当割り当てについて 3 採択事業について 4 健康サポーター養成講座について 5 その他
2	令和3年5月17日	1 採択事業について 2 担当割り当てについて 3 健康サポーター養成講座について 4 健康測定、健康教育について 5 その他
3	令和4年2月17日	1 令和2・3年度 事業報告について 2 その他

【研究科専門委員会】

回	日時	審議・報告事項
1	令和3年4月14日	1 令和3年度研究指導教員及び修士・博士論文題目について 2 看護学専攻白紙後期課程研究計画審査委員の選出について 3 大学院研究科担当教員資格審査における教育研究業績判定基準について 4 その他
2	令和3年5月7日	1 令和3年度大学院研究科担当教員資格審査について 2 看護学専攻博士後期課程研究計画審査委員の選出について 3 修士論文中間報告会に関する実施要領について 4 その他
3	令和3年5月25日	1 令和3年度大学院研究科担当教員資格審査について 2 保健医療学研究科に係る押印の見直しについて 3 その他
4	令和3年6月21日	1 令和4年度大学院研究科担当教員資格審査について 2 大学院博士後期課程出願資格審査要項の改正について 3 大学院研究科担当教員資格審査規程規程の改正について 4 博士論文研究計画書に係る研究計画審査委員の選出について 報告事項 5 大学院保健医療学研究科に係る押印の見直しについて 6 その他
5	令和3年7月15日	1 令和4年度大学院研究科担当教員資格審査について 2 その他
6	令和3年10月29日	1 大学院研究科科目点燈教員資格審査規程の改正について 2 大学院保健医療学研究科科目履修規程の改正について

		<ul style="list-style-type: none"> 3 令和4年度教授要項・大学院ガイドの作成について 4 看護学専攻博士好機課程研究計画審査委員の選出について 5 その他
7	令和3年11月30日	<ul style="list-style-type: none"> 1 大学院研究科科目担当教員資格審査 2 研究科専門委員会規程の改正について 3 博士予備審査に係る博士論文予備審査委員の選出について 4 令和3年度修士論文題目変更について 5 その他
8	令和3年12月21日	<ul style="list-style-type: none"> 1 研究科専門委員会の組織及び運用について 2 令和4年度保健医療学研究科の授業科目について 3 令和4年度保健医療学研究科非常勤講師の委嘱について 4 その他
9	令和4年1月17日	<ul style="list-style-type: none"> 1 研究科担当教員資格審査 2 長期履修について 3 研究科専門委員会の組織及び運用について 4 修士論文及び博士論文審査委員について 5 令和3年度保健医療学研究科論文発表会（最終試験）要領について 6 学年暦について 7 大学規則及び大学院学則の改正について 8 その他
10	令和4年1月28日	<ul style="list-style-type: none"> 1 長期履修について 2 保健医療学研究科に係る規程等の改正について 3 令和3年度論文発表会のポスターについて 4 その他
11	令和4年2月15日	<ul style="list-style-type: none"> 1 長期履修について 2 研究科専門委員会規程について 3 修士論文審査について 4 その他
12	令和4年3月23日	<ul style="list-style-type: none"> 1 保健医療学研究科修士論文研究計画審査に係る細則について 2 令和4年度保健医療学研究科行事予定について 3 令和4年度新入生・在学生オリエンテーション等日程について 4 その他